

保存資料

婦人労

婦人労働調査資料 No. 91

女子保護の概況

— 昭和 56 年 —

労働省婦人少年局

婦人労働課
資料調査係

は　し　が　き

労働省婦人少年局では、昭和27年以来、労働基準法に定められた女子保護規定の実施状況等について調査を実施してきている。

本年2月に実施した「昭和56年女子保護実施状況調査」では、女子労働者の保護状況のほか、労働基準法及び勤労婦人福祉法に基づく措置等の事業所の規定状況についても併せて調査した。

この報告書は、その調査結果をとりまとめたもので、関係各位の参考になれば幸いである。

最後に、この調査の実施に当たって御協力をいただいた事業所に深く感謝する次第である。

昭和57年9月

労 働 省 婦 人 少 年 局 長

目 次

頁

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	4
1 女子常用労働者の状況	4
(1) 女子常用労働者の割合及び有夫者の割合	4
(2) 出産者の割合	6
(3) 妊娠又は出産による退職状況	7
2 労働基準法上の保護の状況	8
(1) 産前の休業状況	8
(2) 産後の休業状況	10
(3) 妊娠中の軽易業務転換の状況	11
(4) 育児時間の請求状況	12
(5) 生理休暇の請求状況	13
3 労働基準法に基づく制度の事業所における規定状況	15
(1) 産前産後休業	15
(2) 育児時間	16
(3) 生理休暇	19
4 勤労婦人福祉法等に基づく措置等の事業所における規定状況	19
(1) 妊娠中及び分娩後の通院休暇制度	19
(2) 妊婦の通勤緩和措置	20
(3) 妊娠障害休暇制度	21
(4) その他の母性健康管理措置	21
(5) 育児休業制度	23
(6) 看護休暇制度	26
(7) 女子のみに適用される再雇用制度	27
(8) 家族的責任を有する者に対する措置	28
(9) 事業所内保育施設	30

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、主要産業における労働基準法中の女子保護規定の実施状況等を把握することを目的とする。

2 調査の範囲

- (1) 地域 日本国全域
(2) 産業 日本標準産業分類による次の産業
イ 鉱業 □ 建設業 ハ 製造業 ニ 卸売業・小売業 ホ 金融・保険業
ヘ 不動産業 ド 運輸・通信業 チ 電気・ガス・水道・熱供給業
リ サービス業(家事サービス業及び外国公務を除く。)

なお、本調査から調査対象産業に新たに教育が付け加えられた。

3 事業所

(2)に掲げる産業に属し、30人以上の常用労働者を雇用する事業所のうちから一定の方法により産業別、規模別に抽出した約10,000事業所

4 調査対象期間及び期日

昭和56年1月1日から12月31日までの1年間及び昭和56年12月31日現在(ただし、女子保護規定等の事業所の規定状況については昭和57年2月1日現在)

5 調査実施期間

昭和57年2月1日から同月末日まで

6 調査機関

労働省婦人少年局——婦人少年室(以下「本調査」と記す)

7 調査の方法

通信自計

各調査対象事業所が提出する記入用紙(以下「記入用紙」と記す)を用いて、該事業所の現状を記入して提出する。

8 集 計

集計は労働省婦人少年局において集計した。有効回収率は、82.4%である。

9 主な用語の定義

調査結果及び統計表に用いられた主な調査事項の定義等は、次のとおりである。

- 常用労働者とは…………賃金の支払いを受けている者で、次のいずれかの項に該当する者をいう。
 - (1) 期間を定めずに雇われている者
 - (2) 1ヶ月を超える期間を定めて雇われている者
 - (3) 日雇又は1ヶ月以内の期間を定めて雇われている者で、前2ヶ月の各月にそれぞれ18日以上事業所に雇い入れられた者
 - (4) 重役、理事などの役員でも常時勤務して、一般雇用者と同じ給与規則あるいは同じ基準で毎月給与の支払いを受けている者
 - (5) 事業主の家族で、その事業所に働いている者のうち常時勤務して給与の支払いを受けている者
- 女子常用労働者のうち有夫者は………昭和56年12月31日現在で婚姻（内縁関係を含む）をしている労働者をいう。
- 出産者とは…………昭和56年1月1日から12月31日までに、事業所に在籍中に出産した者をいい、出産前に退職した者は含まない。
なお、この調査で出産とは、妊娠4ヶ月以上（1ヶ月は28日として計算、したがって85日以上）の分娩をいう。したがって、妊娠4ヶ月以上の流産、人工中絶等も出産に含む。
- 産前休業日数には…………出産者が、55年から引続いて産前休業をとっている場合は、その者の55年12月31日以前における休業日数を含む。
- 産後休業日数には…………出産者が57年以降も産後休業をとっている場合は、その者の57年1月1日以降における休業日数を含む。
- 育児時間請求者には…………出産者が、57年1月1日以降に育児時間を請求した場合も含む。
- 出産前に退職した者とは…………昭和56年1月1日から12月31日までの間に出産予定であった妊娠で出産前に退職した者をいう。したがって、56年中に出産予定であった者が、55年12月31日以前に退職した場合も含む。
- 出産後に退職した者とは…………昭和56年1月1日から12月31日までの間に出産した者で、出産後1年内に退職した者をいう。したがって、56年中に出産して57年1月1日以降に退職した者も含む。
- 産前又は産後休業中の退職とは…………事業所において、産前又は産後休業として扱っている期間

内に退職した場合をいう。

- 産前の軽易業務転換者とは…………昭和56年1月1日から12月31日までに出産した者及び出産予定であつて妊娠中に退職した者で、産前に軽易な業務に転換した者をいう。55年12月31日以前に軽易業務に転換していた場合も含む。
- 妊娠中及び分娩後の通院休暇制度とは…………母子保健法に基づき、妊娠中及び分娩後一定期間の女子が、必要な定期健康診査を受け、保健指導を受けるために、通院できるよう休暇を与える制度をいう。
- 妊婦の通勤緩和措置とは…………妊娠が混雑時を避けて通勤できるよう時差出退勤等をさせる措置をいう。
- 妊娠障害休暇制度とは…………つわりのための休暇等名称の如何を問わず妊娠中の障害に対して休暇を認める制度をいう。
- 育児休業制度とは…………事業主が、乳児又は幼児を有する労働婦人の申出により、その労働婦人が育児のため一定期間休業することを認める制度をいう。
- 看護休暇制度とは…………家族が病気の場合に看護するために与えられる休暇であり、配偶者の出産に伴う休暇は除かれる。
- 女子のみに適用される再雇用制度…………結婚・出産等により退職した女子を再雇用する制度をいう。

II 調査結果の概要

1 女子常用労働者の状況

(1) 女子常用労働者の割合及び有夫者の割合

昭和56年末には30人以上規模事業所の常用労働者のうち女子は31.9%、女子常用労働者のうち有夫者は51.3%を占めており、これらの割合は年々上昇している(表1)。

女子常用労働者の割合、有夫者の割合とともに事業所規模が小さくなるほど高くなっている。

産業別にみると、鉱業、建設業、運輸・通信業では、全常用労働者に占める女子の割合は10%台と低いが、これらの産業ではいずれも女子常用労働者に占める有夫者の割合は5割を超えており。一方、全常用労働者に占める女子の割合が40%台を占め、最も高い割合を示している金融・保険業、卸売業・小売業では、女子常用労働者に占める有夫者の割合は30%台と相対的に低い。なお、女子常用労働者に占める有夫者の割合が最も高いのは、製造業(61.5%)である。

表1 産業別、規模別女子常用労働者の割合及び有夫者の割合

産業、規模	全常用労働者に占める	女子常用労働者に占める	56年 (%)						
	女子常用労働者の割合	有夫者の割合	事業所計	0	20	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上
産業計	31.9	51.3							
鉱業	10.2	56.7							
建設業	15.2	56.6							
製造業	31.4	61.5							
卸売業、小売業	40.0	38.6							
金融・保険業	48.3	30.2							
不動産業	25.0	27.7							
運輸・通信業	10.6	51.1							
電気・ガス・水道・熱供給業	10.4	38.7							
サービス業	43.0	52.8							
500人以上	23.5	34.6							
100～499人	31.3	50.1							
30～99人	36.6	57.6							

常用労働者総数に占める女子の割合別に事業所の構成をみると、女子比率40%未満の事業所が全

事業所の61.3%を占めている。女子比率40%未満の事業所の割合を産業別にみると、電気・ガス・水道・熱供給業(99.2%)、鉱業(98.2%)、建設業(96.7%)、運輸・通信業(94.6%)不動産業(82.9%)で著しく高い(表2)。

一方、女子比率40%以上の事業所は全事業所の38.7%を占めているが、これを産業別にみると、金融・保険業(76.8%)、サービス業(53.4%)で高く、事業所規模別にみると、規模が小さくなるほど高くなっている。

表2 産業別、規模別、常用労働者総数に占める女子常用労働者数の割合別事業所の構成

(%)

産業、規模	事業所計	0%	20%	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上
鉱業	100.0	35.9	43.8	18.5	1.8	—	—
建設業	100.0	34.6	38.1	24.0	3.1	—	0.3
製造業	100.0	13.3	1.81	25.3	16.9	13.5	13.0
卸売業、小売業	100.0	6.5	17.7	38.5	13.2	18.6	5.5
金融・保険業	100.0	0.0	41	19.2	54.4	13.8	8.6
不動産業	100.0	15.3	36.7	30.9	8.9	8.2	—
運輸・通信業	100.0	66.9	15.7	12.0	4.7	0.7	0.0
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	62.7	29.7	6.8	0.8	—	—
サービス業	100.0	10.3	13.6	22.7	19.6	25.1	8.7
500人以上	100.0	33.1	19.9	22.0	13.5	10.2	14
100～499人	100.0	24.4	19.7	23.0	12.8	15.1	5.1
30～99人	100.0	17.0	17.3	25.5	17.6	14.6	8.0

女子常用労働者総数に占める有夫者数の割合別に事業所の構成をみると、有夫者の割合が40%以上の事業所が全事業所の61.7%を占めている(表3)。

なお、有夫者の割合が80%以上の事業所の割合が23.7%と最も高くなっているが、規模別では小規模で、産業別では鉱業(49.1%)、製造業(38.7%)、建設業(35.4%)、運輸・通信業(32.1%)の4産業で高くなっている。

表3 産業別、規模別、女子常用労働者数に占める有夫者数の割合別事業所の構成

産業・規模	事業所 計	(%)						
		0%	20%	20%以上 40%未満	40%以上 60%未満	60%以上 80%未満	80%以上	
		%満	%未満	%未満	%未満	%未満	%以上	
産業計	100.0	15.1	8.5	14.7	16.2	21.8	23.7	
鉱業	100.0	6.1	3.2	4.3	15.2	22.1	49.1	
建設業	100.0	17.1	6.3	12.5	14.6	14.1	35.4	
製造業	100.0	6.9	3.5	11.0	14.2	25.7	38.7	
卸売業・小売業	100.0	27.8	17.7	17.6	11.8	15.0	10.1	
金融・保険業	100.0	29.4	17.8	27.5	9.3	6.6	9.5	
不動産業	100.0	30.7	25.3	18.0	11.4	12.1	2.5	
運輸・通信業	100.0	19.3	7.1	9.7	14.4	17.3	32.1	
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	16.0	7.4	20.1	25.0	14.6	17.0	
サービス業	100.0	7.8	5.1	15.5	24.7	32.0	14.9	
500人以上	100.0	18.2	13.2	25.9	22.2	14.6	6.0	
100～499人	100.0	14.9	10.5	17.7	18.7	20.5	17.6	
30～99人	100.0	15.1	7.9	13.9	15.5	22.2	25.3	

(2) 出産者の割合

昭和56年中に女子常用労働者の2.4%、有夫の女子常用労働者の4.7%が出産した(表4)。

女子常用労働者に占める出産者の割合及び有夫者に占める出産者の割合がともに相対的に高いのは、

サービス業(それぞれ3.9%、7.4%)、運輸・通信業(同2.9%、5.6%)である。

出産者のうち死産した者の割合は2.3%であり、この割合は低下傾向にある。

表4 産業別、規模別女子常用労働者に占める出産者の割合、有夫者に占める出産者の割合及び出産者に占める死産者の割合

産業・規模	女子常用労働者に占める出産者の割合	有夫者に占める出産者の割合	出産者に占める死産者の割合
産業計	2.4	4.7	2.3
鉱業	0.9	1.5	-
建設業	0.9	1.6	5.3
製造業	2.2	3.6	2.4
卸売業・小売業	1.1	2.9	3.8
金融・保険業	1.8	6.0	3.8
不動産業	1.2	4.5	-
運輸・通信業	2.9	5.6	4.0
電気・ガス・水道・熱供給業	2.3	5.9	2.5
サービス業	3.9	7.4	1.5
500人以上	2.8	8.1	1.9
100～499人	2.6	5.1	2.2
30～99人	2.2	3.7	2.6

(3) 妊娠又は出産による退職状況

昭和56年中に妊娠又は出産により退職した者は、妊娠婦(出産者と妊娠中に退職した者を合わせたもの)全体の2.17%であり、この割合はこのところ低下傾向にある(表5)。

妊娠又は出産による退職者の割合は、いずれの産業においても4割に満たなくなったが、とりわけ、運輸・通信業、サービス業では、1割前後と低い。一方、卸売業・小売業、製造業では30%台と相対的に高い。

なお、妊娠又は出産による退職者の退職時期についてみると、半数近くは産前休業前に、4割は産後休業後に、1割は産前産後休業中に退職している状態にある(表6)。

表5 産業別、規模別、妊娠又は出産による退職者の割合の推移

産業・規模	35年	40年	46年	51年	53年	56年
産業計	38.9	49.3	46.9	38.7	36.7	21.7
鉱業	36.5	31.6	41.3	40.8	29.7	23.4
建設業	28.5	50.9	48.7	45.4	59.2	18.4
製造業	48.4	58.3	53.0	44.7	40.6	31.5
卸売業・小売業	67.5	64.2	64.4	56.2	57.8	39.9
金融・保険業	38.0	41.8	39.6	44.1	41.7	28.6
不動産業	82.9	82.7	69.9	72.9	45.8	*
運輸・通信業	16.5	28.7	20.3	19.5	16.9	10.0
電気・ガス・水道・熱供給業	28.5	49.8	41.2	26.7	29.8	21.8
サービス業	27.5	26.1	25.5	20.3	18.5	9.4
500人以上	35.8	44.4	46.7	43.2	40.9	33.9
100～499人	37.3	49.3	44.6	36.5	33.5	28.1
30～99人	43.6	54.9	50.3	39.4	39.8	14.8

(注) *印は、実数が小さいため計算していない箇所である(以下同じ)。

表6 退職時期別妊娠又は出産による退職者数の割合の推移

退職時期	35年	40年	46年	51年	53年	56年	(%)
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
産前休業前	40.5	36.5	47.0	54.1	57.6	46.1	
産前休業中		5.5	3.7	4.0	3.4	2.9	
産後休業中	15.0	8.0	6.3	6.2	5.7	8.4	
産後休業後	44.5	50.0	42.5	35.7	33.3	42.6	

2 労働基準法上の保護の状況

(1) 産前の休業状況

昭和56年の産前休業者の1人平均の実際に休業した日数は38.5日であり、この日数は35年以来増加傾向を示している。これを産業別にみると、運輸・通信業(42.0日)、サービス業(41.5日)、不動産業(41.5日)で40日を超える比較的多くなっている(表7)。

表7 産業別、規模別1人平均産前休業日数の推移

産業、規模	35年	40年	46年	51年	53年	56年	(日)
産業計	33.1	34.4	36.4	36.4	36.6	38.5	
鉱業	27.8	29.9	33.1	28.4	32.5	32.1	
建設業	30.8	30.7	29.9	31.8	27.7	25.4	
製造業	32.3	35.5	34.9	35.1	36.1	35.4	
卸売業、小売業	34.4	38.1	38.9	41.6	39.1	37.0	
金融・保険業	31.4	35.6	29.7	33.4	33.6	35.4	
不動産業	42.4	38.1	43.8	40.0	42.8	41.5	
運輸・通信業	35.3	37.8	43.4	40.2	40.3	42.0	
電気・ガス・水道・熱供給業	29.0	37.0	36.9	38.6	37.2	38.0	
サービス業	33.9	26.0	38.2	36.6	37.9	41.5	
500人以上	33.9	38.3	37.9	39.6	39.2	41.9	
100～499人	34.1	32.4	37.4	37.5	37.3	37.6	
30～99人	30.9	32.6	33.3	33.1	33.7	37.9	

産前休業者の休業日数別構成をみると、休業日数が6週間以内の者が60.8%を占めているが、6週間を超えて休業した者の割合も36.9%となっている。6週間を超えて休業した者の割合が比較的高い産業は、サービス業(50.5%)、運輸・通信業(39.0%)、卸売業・小売業(32.9%)である(表8)。

表8 産業別、規模別、休業日数別産前休業者数の割合

(%)

産業、規模	計	6週間以内の者					6週間を超える者	休業日数不明の者
		小計	7日以内	8～21日	22～35日	36～42日		
産業計	100.0	60.8	4.7	11.0	19.2	25.9	14.1	36.9
鉱業	100.0	80.9	14.7	44	36.8	25.0	8.8	19.1
建設業	100.0	59.4	14.2	11.2	20.4	13.6	11.6	5.5
製造業	100.0	73.6	4.8	14.2	26.6	27.9	14.0	24.4
卸売業、小売業	100.0	66.0	7.8	16.3	13.5	28.4	15.7	32.9
金融・保険業	100.0	77.1	6.0	11.2	28.8	31.0	14.7	22.3
不動産業	100.0	25.1	—	5.3	4.1	15.7	6.5	16.0
運輸・通信業	100.0	57.2	1.9	3.0	16.7	35.5	16.8	39.0
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	81.0	—	11.8	31.3	37.9	21.0	18.2
サービス業	100.0	48.4	3.8	8.4	13.6	22.6	13.5	50.5
500人以上	100.0	57.2	2.9	6.9	18.8	28.6	12.4	41.0
100～499人	100.0	62.5	3.6	10.2	19.4	29.3	15.3	35.5
30～99人	100.0	60.6	6.5	13.4	19.1	21.7	13.5	36.4

この産前の休業状況について事業所が規定等に定めている産前休業期間別にみると、産前休業期間を6週間と定めている事業所においては、1人平均の実際の産前休業日数は35.3日、6週間を超えて休業した者の割合は24.4%となっている。一方、6週間を超える産前休業期間を定めている事業所においては、1人平均の実際の産前休業日数は45.7日、6週間を超えて休業した者の割合は57.5%と、休業期間を長く定めている事業所ほど労働者が実際に休業した日数も長くなっている(表9)。

なお、産前休業については、分娩予定日が実際の出産日と合致しないことが多いため、事業所が定めている休業期間と労働者が実際に休業した日数との間にはやや乖離があるという特徴がみられる。ちなみに、実際に休業した日数別でなく産前休業として請求した日数別にみると、42日請求した者が42.4%と最も多い。

表9 産前産後休業規定の内容別、休業日数別産前休業者数の割合

事業所の定める 産前休業期間	休業日数別産前休業者数の割合(%)						1人平均 産前 休業 日数
	計	7日 以内	8～21日	22～35日	36～42日	6週間 を超える	
計	100.0	4.7	11.0	19.2	25.9	14.1	36.9
6週間	100.0	5.5	14.0	22.7	30.8	16.4	24.4
6週間を超える	100.0	2.9	5.3	12.3	20.1	11.3	57.5
通算	100.0	6.3	11.2	20.8	17.3	8.8	43.8

(2) 産後の休業状況

昭和56年の産後休業者1人平均の実際に休業した日数は、48.8日である。1人平均産後休業日数を産業別にみると、いずれの産業も42日を超えており、とりわけ運輸・通信業53.7日、不動産業52.6日と、これら2産業では50日を超え、休業日数が多くなっている(表10)。

表10 産業別、規模別1人平均産後休業日数の推移

(日)

産業、規模	35年	40年	46年	51年	53年	56年
産業計	46.3	46.4	46.6	48.7	48.3	48.8
鉱業	44.2	40.8	42.7	45.6	42.0	42.6
建設業	48.4	43.2	45.8	47.4	44.0	47.5
製造業	46.8	47.4	47.4	48.7	47.7	48.5
卸売業、小売業	49.8	48.5	48.9	48.4	48.3	45.1
金融・保険業	43.4	52.2	43.5	48.8	46.8	49.4
不動産業	44.0	52.1	42.5	47.6	49.1	52.6
運輸・通信業	46.7	45.1	44.2	48.6	49.9	53.7
電気・ガス・水道・熱供給業	43.4	42.8	47.8	47.9	46.6	48.1
サービス業	43.6	42.7	45.0	48.9	49.4	49.2
500人以上	44.7	45.7	44.5	48.8	48.7	51.1
100～499人	46.3	46.3	46.7	48.4	48.7	46.8
30～99人	47.8	47.5	48.6	49.1	47.4	49.7

産後休業者の休業日数別構成をみると、6週間以内の者の割合は41.5%、6週間を超える者の割合は51.8%となっている。6週間を超えて休業した者の割合が高い産業は、運輸・通信業(73.0%)、金融・保険業(60.3%)、サービス業(59.0%)である(表11)。

表11 産業別、規模別、休業日数別産後休業者数の割合

(%)

産業、規模	計	35日	36～41日	42日	43～49日	50～56日	56日を超える者	休業日数不明の者	42日を超える者
産業計	100.0	2.1	3.2	36.2	12.8	26.2	12.7	6.8	51.8
鉱業	100.0	2.9	27.5	43.5	—	13.0	13.0	—	26.0
建設業	100.0	3.2	1.8	28.3	5.7	3.7	6.4	50.9	15.8
製造業	100.0	2.8	4.6	43.5	15.6	17.0	9.3	7.2	41.9
卸売業、小売業	100.0	4.9	4.9	46.9	18.3	11.6	12.4	1.0	42.3
金融・保険業	100.0	1.8	6.1	30.2	12.9	44.8	2.6	1.6	60.3
不動産業	100.0	—	—	15.2	—	23.0	9.6	52.1	32.6
運輸・通信業	100.0	0.1	0.9	18.5	39.4	19.4	14.2	7.5	73.0
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	0.2	4.7	53.3	12.2	16.2	12.6	1.8	40.0
サービス業	100.0	1.4	1.7	32.1	7.2	35.0	16.8	5.7	59.0
500人以上	100.0	1.1	2.6	37.8	17.1	27.3	10.4	3.8	54.8
100～499人	100.0	1.8	3.8	43.5	13.0	20.6	10.1	7.2	43.7
30～99人	100.0	2.8	2.8	28.9	11.0	30.9	16.1	7.5	58.0

なお、産後の休業状況について、事業所が規定等に定めている産後休業期間別にみると、産前の休業状況の場合と同様に、事業所の定めている産後休業期間が長いほど労働者が実際に休業した日数も長くなっている。産後休業者の1人平均の実際の休業日数と事業所の定めている産後休業期間との間には、いずれも現実の出産日を起算日としているため産前休業にみられるような乖離はみられず、一致している度合が高い。すなわち、産後休業期間を6週間と定めている事業所では労働者が産後に実際に休業した日数も6週間の者が60.0%、6週間を超える産後休業期間を定めている事業所においては6週間を超えて休業した者の割合は83.0%と、いずれも集中度合が高い(表12)。

表12 産前産後休業規定の内容別、休業日数別産後休業者数の割合

事業所の定める 産後休業期間	休業日数別産後休業者数の割合(%)							1人平均 産後 休業 日数
	計	35日	36日	42日	43日	50日	56日 を超える	
計	100.0	2.1	3.2	36.2	12.8	26.2	12.7	6.8
6週間	100.0	2.8	5.1	60.0	9.7	8.8	6.7	45.3
6週間を超える	100.0	13	0.9	7.4	18.0	52.3	12.7	7.6
通常制	100.0	1.7	1.0	15.5	9.6	23.2	45.7	3.3

(3) 妊娠中の軽易業務転換の状況

妊娠のうち軽易業務に転換した者の割合は、5.7%である。この割合を産業別にみると、製造業(9.3%)、卸売業・小売業(7.5%)で相対的に高い(表13)。

表13 産業別、規模別妊娠中の軽易業務転換者数の割合の推移

(%)

産業、規模	35年	40年	46年	51年	53年	56年
産業計	8.9	12.4	10.9	11.3	8.4	5.7
鉱業	3.6	4.1	1.3	—	2.7	—
建設業	21.7	—	4.9	3.4	5.8	2.9
製造業	10.4	11.8	11.3	14.8	11.1	9.3
卸売業、小売業	2.1	9.2	2.5	7.6	8.4	7.5
金融・保険業	2.7	0.4	1.7	4.0	1.3	1.8
不動産業	—	—	2.7	—	4.7	—
運輸・通信業	9.0	19.7	20.5	17.2	8.2	5.4
電気・ガス・水道・熱供給業	0.6	2.2	0.7	—	0.1	—
サービス業	8.5	13.9	13.4	8.0	6.1	3.2
500人以上	6.2	8.7	6.8	9.1	8.4	4.1
100～499人	8.0	13.8	12.7	11.5	7.7	6.0
30～99人	12.2	14.0	12.2	12.1	9.7	6.2

軽易業務転換者の転換時期別構成をみると、妊娠5か月以上8か月未満の者が54.2%と最も多く、次いで5か月未満の者が39.2%、8か月以後の者が6.6%となっている(表14)。

表14 産業別、規模別、転換時期別軽易業務転換者数の割合

(%)

産業、規模	計	妊娠5か月未満	5か月以上8か月未満	8か月以後
産業計	100.0	39.2	54.2	6.6
建設業	100.0	—	100.0	—
製造業	100.0	45.3	47.4	7.3
卸売業、小売業	100.0	34.1	64.0	2.0
金融・保険業	100.0	20.8	75.3	3.9
運輸・通信業	100.0	74.7	24.9	0.4
サービス業	100.0	23.3	67.5	9.1
500人以上	100.0	44.4	43.4	12.2
100～499人	100.0	50.4	46.2	8.4
30～99人	100.0	26.9	65.3	7.9

(4) 育児時間の請求状況

昭和56年中に出産し、出産後も引き続き勤務している者のうち育児時間を請求した者の割合は、27.5%である。育児時間請求者の割合を産業別にみると、運輸・通信業(65.0%)、電気・ガス水道・熱供給業(48.8%)で高くなっている一方、製造業(12.6%)、卸売業・小売業(16.7%)では低くなっている(表15)。

表15 産業別、規模別育児時間請求者数の割合の推移

(%)

産業、規模	35年	40年	46年	51年	53年	56年
産業計	39.5	28.8	24.2	22.7	24.1	27.5
鉱業	43.6	45.4	14.9	20.3	18.9	*
建設業	37.2	9.8	24.9	10.6	20.7	22.7
製造業	30.4	16.6	14.2	11.5	12.7	12.6
卸売業、小売業	9.1	20.6	15.6	14.0	16.5	16.7
金融・保険業	36.9	43.2	25.1	32.1	26.5	27.5
不動産業	21.4	8.9	17.2	8.1	21.1	*
運輸・通信業	69.3	67.5	73.2	63.6	62.1	65.0
電気・ガス・水道・熱供給業	18.7	15.9	22.9	30.2	44.0	48.8
サービス業	20.6	26.9	27.3	32.0	34.4	36.2
500人以上	38.0	37.4	27.9	24.3	26.6	27.3
100～499人	42.7	22.9	26.2	23.8	25.4	31.8
30～99人	36.5	29.1	17.5	20.0	20.0	23.7

育児時間請求者の請求時間別構成をみると、1日1回60分の者が34.2%と最も多く、次いで1日2回各30分の者が30.0%、1日2回各45分の者17.1%、1日1回90分の者7.9%となっている。なお、「その他」(10.8%)とは、そのほとんどが法定基準を上回って請求した者である(表16)。

表16 産業別、規模別、育児時間請求時間別育児時間請求者数の割合

(%)

産業、規模	計	1日2回各30分の者	1日2回各45分の者	1日1回まとめて60分の者	1日1回まとめて90分の者	その他
産業計	100.0	30.0	17.1	34.2	7.9	10.8
鉱業	100.0	26.7	—	36.7	6.7	30.0
建設業	100.0	17.0	12.5	58.0	—	12.5
製造業	100.0	38.1	8.4	38.6	1.8	13.0
卸売業、小売業	100.0	9.1	21.1	62.9	2.4	4.5
金融・保険業	100.0	65.9	8.3	23.6	—	2.2
不動産業	100.0	28.9	—	61.4	—	9.6
運輸・通信業	100.0	4.2	87.3	2.6	1.3	4.5
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	54.4	8.5	23.8	2.0	11.4
サービス業	100.0	30.9	5.9	37.9	12.3	13.0
500人以上	100.0	27.2	23.7	31.8	4.7	12.6
100～499人	100.0	32.4	14.0	35.1	10.2	8.3
30～99人	100.0	28.4	17.8	34.2	6.5	13.1

(5) 生理休暇の請求状況

昭和56年中に女子常用労働者のうち13.4%が生理休暇を請求しており、この割合は40年以下降低傾向にある。生理休暇の請求者の割合を産業別にみると、運輸・通信業で48.2%と高く、他方、金融・保険業で8.7%と低くなっているほかは、いずれの産業においても10%台を示している(表17)。

表17 産業別、規模別生理休暇請求者数の割合の推移

産業、規模	35年	40年	46年	51年	53年	56年	(%)
産業計	19.7	26.2	22.8	16.6	16.0	13.4	
鉱業	10.7	14.1	20.0	15.6	16.2	11.6	
建設業	13.6	9.4	11.5	12.9	14.8	12.8	
製造業	18.4	26.0	25.1	16.1	15.1	11.8	
卸売業、小売業	15.5	20.6	15.6	12.9	11.8	11.1	
金融・保険業	10.6	20.1	11.4	14.1	12.9	8.7	
不動産業	20.5	18.4	17.7	16.7	20.9	18.0	
運輸・通信業	48.8	54.1	52.8	45.1	45.3	48.2	
電気・ガス・水道・熱供給業	24.1	21.3	20.8	23.4	20.2	14.5	
サービス業	9.0	15.9	11.7	15.0	15.5	13.3	
500人以上	29.4	39.4	30.9	25.5	24.4	18.5	
100～499人	21.1	26.4	27.4	19.3	18.0	17.7	
30～99人	10.3	14.9	12.2	10.0	10.3	8.6	

生理休暇請求者は、1年間に1人平均5.8回の生理休暇を請求し、年間7.7日、1回平均1.3日の休暇をとっている(表18)。

表18 産業別、規模別生理休暇請求状況

産業、規模	生理休暇請求者の あった事業所の割合	請求者1人当たり 年間休暇請求回数	請求者1人当たり 平均年間休暇日数	請求者1人当たり1回 平均請求休暇日数	女子労働者1人当たり 年間休暇日数
産業計	28.1%	5.8回	7.7日	1.3日	1.0日
鉱業	9.3	6.3	8.8	1.4	1.0
建設業	13.9	6.5	7.8	1.2	1.0
製造業	28.3	5.3	6.4	1.2	0.7
卸売業、小売業	25.3	4.9	5.3	1.1	0.6
金融・保険業	24.8	5.5	6.5	1.2	0.6
不動産業	24.9	6.6	8.4	1.3	1.5
運輸・通信業	32.6	7.6	12.2	1.6	5.9
電気・ガス・水道・熱供給業	34.6	5.3	7.3	1.4	1.1
サービス業	34.3	6.0	8.1	1.4	1.1
500人以上	74.9	6.6	9.1	1.4	1.7
100～499人	47.3	5.5	7.3	1.3	1.3
30～99人	23.2	5.8	7.2	1.2	0.6

3 労働基準法に基づく制度の事業所における規定状況

(1) 産前産後休業

イ 制度の根拠

産前産後休業制度の実施根拠についてみると、就業規則に依拠している事業所が53.8%と最も多い。このほか労働協約・就業規則ともに依拠している事業所が18.6%となっている。「その他」が22.5%あるが、これには当該制度を都道府県条例に依拠している事業所等が含まれている(表19)。

表19 産業別、規模別、産前産後休業制度の根拠別事業所数の割合

産業、規模	計	労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ	その他
産業計	100.0	3.4	53.8	18.6	1.7	22.5
鉱業	100.0	4.3	40.0	21.7	5.5	28.4
建設業	100.0	1.8	49.5	12.2	2.5	34.0
製造業	100.0	3.4	63.0	18.0	1.7	13.8
卸売業、小売業	100.0	3.4	59.5	16.4	2.9	17.8
金融・保険業	100.0	4.0	62.6	23.7	4.0	5.7
不動産業	100.0	0.7	82.2	11.4	-	5.7
運輸・通信業	100.0	3.2	43.7	40.8	0.4	11.9
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	2.3	31.6	50.7	0.8	14.7
サービス業	100.0	3.8	43.2	11.4	0.3	41.3
500人以上	100.0	3.3	32.5	57.8	0.5	5.8
100～499人	100.0	3.5	51.7	33.0	0.6	11.2
30～99人	100.0	3.3	54.7	14.9	1.9	25.2

これを産業別にみると、電気・ガス・水道・熱供給業を除くいづれの産業においても就業規則に依拠している事業所の割合が最も高い。電気・ガス・水道・熱供給業においては、労働協約・就業規則とともに依拠している事業所の割合が50.7%と最も高い。このほか運輸・通信業においても40.8%と労働協約・就業規則ともに依拠している事業所の割合が高くなっている。

これを事業所規模別にみると、事業所規模が小さくなるにしたがって就業規則に依拠している事業所の割合が高い。一方、規模が大きくなるほど労働協約・就業規則ともに依拠している事業所の割合が高くなっている。特に、500人以上規模では、就業規則にのみ依拠している事業所より労働協約・就業規則とともに依拠している事業所の割合が高くなっている。

ロ 休業期間

産前産後の休業期間についてみると、産前産後各6週間と定めている事業所が66.3%と最も多く、次いで法定基準を上回る休業期間を定めている事業所が29.2%多い。法定基準を上回る休業期間を定めている事業所の割合は、48年には4.9%すぎなかったが、56年には29.2%と上昇して

いる。このほか、産前産後を通して12週間と定めている事業所が4.5%ある(表20)。

第21 産業別、規模別、産前産後休業制度の休業期間別事業所数の割合

表20 産業別、規模別、産前産後休業制度の休業期間別事業所数の割合

産業、規模	計	産前産後各6週間	産前産後を通じて12週間	法定基準の期間を上回る				
				小計	産前が6週間を上回る	産後が6週間を上回る	産前産後とも6週間を上回る	通算12週間を上回る
産業計	100.0	66.3	4.5	29.2	0.3	0.7	24.4	3.8
鉱業	100.0	88.8	4.1	7.1	—	0.2	4.3	2.6
建設業	100.0	91.5	4.4	4.1	—	—	2.4	1.7
製造業	100.0	83.6	4.7	11.7	0.1	0.1	10.0	1.5
卸売業、小売業	100.0	79.2	3.9	17.0	0.3	—	14.7	2.0
金融・保険業	100.0	40.3	1.3	58.4	2.1	—	51.7	4.6
不動産業	100.0	53.2	8.2	38.6	—	—	33.6	5.0
運輸・通信業	100.0	56.1	10.7	33.2	0.2	4.3	25.4	3.3
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	41.0	3.6	55.5	—	0.0	51.2	4.2
サービス業	100.0	40.6	3.1	56.2	—	0.8	46.8	8.6
500人以上	100.0	40.1	6.2	53.7	—	0.1	48.6	4.9
100～499人	100.0	63.2	5.1	31.7	1.0	3.8	23.6	3.3
30～99人	100.0	67.4	4.4	28.2	0.1	0.0	24.2	3.9

法定基準を上回る休業期間を定めている事業所の割合を産業別にみると、サービス業(56.2%)、金融・保険業(58.4%)、電気・ガス・水道・熱供給業(55.5%)で高くなっている。これを事業所規模別にみると、規模が大きい事業所でその割合が高い。

八 休業中の賃金

産前産後の休業中の賃金支給の有無についてみると、有給の事業所は42.7%、無給の事業所が57.3%である。有給の事業所の割合について産業別にみると、電気・ガス・水道・熱供給業(92.2%)、金融・保険業(89.2%)、サービス業(70.7%)が他産業に比べて著しく高くなっている(表21)。

(2) 育児時間

イ 制度の根拠

育児時間制度の根拠についてみると、この制度を都道府県条例に直接依拠している事業所等が含まれている「その他」が55.3%と最も多く、次いで就業規則27.2%、労働協約と就業規則11.7%が多い(表22)。

産業、規模	計	有		無
		給	100%有給	
産業計	100.0	42.7	35.1	57.3
鉱業	100.0	10.5	6.5	89.5
建設業	100.0	26.4	22.0	73.6
製造業	100.0	13.7	9.0	86.3
卸売業、小売業	100.0	28.9	20.5	71.7
金融・保険業	100.0	89.2	53.4	10.8
不動産業	100.0	44.0	35.4	56.0
運輸・通信業	100.0	57.2	49.3	42.8
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	92.2	87.8	7.8
サービス業	100.0	70.7	67.2	29.3
500人以上	100.0	54.0	36.6	46.0
100～499人	100.0	45.5	37.0	54.5
30～99人	100.0	41.9	34.7	58.1

表22 産業別、規模別、育児時間制度の根拠別事業所数の割合

産業、規模	計	労	就	労	内	そ
		働	業	働	規	
		協	規	業	約	の
産業計	100.0	3.4	27.2	11.7	2.4	55.3
鉱業	100.0	3.2	22.5	10.3	—	64.1
建設業	100.0	0.7	21.2	6.5	1.9	69.7
製造業	100.0	3.2	31.0	10.3	2.6	52.9
卸売業、小売業	100.0	1.9	20.0	10.2	3.6	64.4
金融・保険業	100.0	4.5	40.6	14.1	6.5	34.3
不動産業	100.0	0.7	41.4	8.9	2.9	46.0
運輸・通信業	100.0	3.6	27.7	28.2	0.9	39.5
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	0.7	38.5	32.3	5.1	23.4
サービス業	100.0	5.6	26.1	7.8	0.8	59.6
500人以上	100.0	5.5	28.1	41.1	3.9	21.4
100～499人	100.0	4.4	30.6	21.9	2.8	40.3
30～99人	100.0	3.2	26.5	9.0	2.3	59.1

口 育児時間制度の適用範囲

労働基準法上育児時間は女子労働者が請求しうることとなっているが、事業所の定める規定でも女子のみが請求できることとなっているものがほとんどで、男女ともに請求できる事業所は0.9%にすぎない(表23)。

表23 産業別、規模別、育児時間制度の内容別事業所数の割合

産業、規模	計	制度の適用範囲		1日の時間			期間		育児時間中の賃金が有給	100%有給
		女子のみ	男女とも	1日2回各30分又は1日1回60分	1日2回各45分又は1日1回90分	その他	生後一年間	その他		
産業計	100.0	99.1	0.9	89.3	6.6	4.1	98.2	1.8	43.0	39.1
鉱業	100.0	100.0	—	96.3	0.2	3.6	100.0	—	21.7	19.9
建設業	100.0	99.0	1.0	96.7	1.1	2.2	98.4	1.6	23.8	21.3
製造業	100.0	99.3	0.7	97.6	0.7	1.7	98.6	1.4	25.7	21.7
卸売業、小売業	100.0	98.9	1.1	93.8	3.2	3.1	97.9	2.1	25.2	23.4
金融・保険業	100.0	99.9	0.1	97.5	0.7	1.8	99.4	0.6	70.7	57.7
不動産業	100.0	98.5	1.5	91.8	2.5	5.7	100.0	—	40.8	40.1
運輸・通信業	100.0	99.0	1.0	69.2	29.3	1.5	98.8	1.2	54.6	50.7
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	99.2	0.8	86.5	8.2	5.3	96.4	3.6	88.8	83.9
サービス業	100.0	99.0	1.0	80.3	9.8	9.9	97.3	2.7	68.7	65.2
500人以上	100.0	99.2	0.8	83.3	12.2	4.6	98.1	1.9	66.3	59.4
100～499人	100.0	98.9	1.1	86.4	9.9	3.8	97.7	2.3	51.6	47.0
30～99人	100.0	99.2	0.8	90.1	6.8	4.1	98.3	1.7	40.8	37.1

ハ 育児時間数

育児時間数についてみると、1日2回各30分又は1日1回60分とする事業所の割合は89.3%であり、労働基準法の定める基準を上回る事業所は10.7%である(表23)。

育児時間が労働基準法の定める基準を上回る事業所(「その他」を含む)の割合を産業別みると、運輸・通信業30.8%、サービス業19.7%で相対的に高くなっている。

ニ 期間

育児時間を与える期間についてみると、法定基準(生後1年間)と同じとする事業所(98.2%)がほとんどである(表23)。

ホ 育児時間中の賃金

育児時間中の賃金が有給の事業所の割合は、43.0%である(表23)。

これを産業別みると、電気・ガス・水道・熱供給業で88.8%と著しく高く、次いで金融・保険業70.7%、サービス業68.7%、運輸・通信業54.6%で高くなっている。これを事業所規模別にみ

ると、規模が大きくなるほど高くなっている。

(3) 生理休暇

1 制度の根拠

生理休暇制度の根拠についてみると、就業規則に依拠している事業所が52.1%と最も多く、次いで、この制度を都道府県条例に依拠している事業所等が含まれている「その他」が25.8%、労働協約と就業規則が17.6%となっている(表24)。

表24 産業別、規模別、生理休暇制度の根拠及び内容別事業所数の割合

産業、規模	計	制度の根拠					休暇中の賃金を有給としている事業所の有給日数別割合					
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規	その他	有給の事業所	1日有給	2日有給	3日以上有給	必要日数有給	13日まで有給
産業計	100.0	3.3	32.1	17.6	1.2	25.8	60.1 (100.0)	(17.6)	(31.6)	(8.9)	(20.6)	(1.1) (0.4)
鉱業	100.0	4.9	41.4	19.9	0.6	33.1	39.4 (100.0)	(15.0)	(39.0)	(16.5)	(25.0)	(4.6) (—)
建設業	100.0	1.8	47.1	11.8	1.7	37.5	42.1 (100.0)	(11.0)	(44.3)	(5.2)	(69.2)	(0.3) (0.0)
製造業	100.0	3.8	56.9	17.2	1.4	20.7	36.9 (100.0)	(36.1)	(25.3)	(3.4)	(32.9)	(2.1) (0.2)
卸売業、小売業	100.0	2.5	61.8	15.6	1.4	18.8	55.2 (100.0)	(26.5)	(21.9)	(6.9)	(43.2)	(1.6) (—)
金融・保険業	100.0	4.0	63.4	24.6	2.6	5.4	83.5 (100.0)	(18.3)	(19.1)	(1.1)	(57.4)	(3.4) (0.8)
不動産業	100.0	—	79.7	12.1	2.5	5.7	77.2 (100.0)	(17.0)	(34.3)	(3.8)	(44.9)	(—) (—)
運輸・通信業	100.0	3.1	44.2	37.7	0.9	14.0	74.7 (100.0)	(8.9)	(47.8)	(10.6)	(31.5)	(0.0) (1.3)
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	3.1	29.6	49.9	1.6	15.9	96.1 (100.0)	(1.5)	(69.8)	(9.9)	(14.7)	(0.4) (3.7)
サービス業	100.0	4.1	41.7	10.1	0.3	43.9	76.5 (100.0)	(7.8)	(38.7)	(15.4)	(37.6)	(0.3) (0.1)
500人以上	100.0	3.2	33.1	57.6	0.5	5.7	83.9 (100.0)	(18.6)	(39.1)	(9.5)	(30.3)	(2.1) (0.4)
100～499人	100.0	3.3	50.7	31.8	0.7	13.5	70.6 (100.0)	(19.8)	(35.9)	(7.6)	(35.0)	(1.3) (0.4)
30～99人	100.0	3.4	52.7	13.9	1.3	28.7	57.6 (100.0)	(16.8)	(30.3)	(9.2)	(42.2)	(1.1) (0.4)

ロ 生理休暇中の賃金

生理休暇を有給としている事業所の割合は、60.1%となっている(表24)。

これを産業別みると、電気・ガス・水道・熱供給業(96.1%)で最も高く、次いで金融・保険業(83.5%)、サービス業(79.5%)、不動産業(77.2%)、運輸・通信業(74.7%)が高い。これを事業所規模別みると、規模が大きくなるにしたがって高くなっている。

4 勤労婦人福祉法等に基づく措置等の事業所における規定状況

(1) 妊娠中及び分娩後の通院休暇制度

妊娠中及び分娩後の通院休暇制度を有している事業所は、25.8%と全体の4分の1に達している。

この割合を産業別にみると、サービス業(54.6%)、電気・ガス・水道・熱供給業(33.2%)、運輸・通信業(31.7%)で高くなっている。事業所規模別にみると、規模が大きいほど高くなっている(表25)。

表25 産業別、規模別、妊娠中及び分娩後の通院休暇制度の内容別事業所数の割合

産業、規模	制度ありの事業所	休暇の回数		休暇中の賃金			100%
		健康診査・保健指導基準	その他	無	有		
		給	給	有給			
産業計	(25.8)	100.0	75.8	24.2	12.2	87.8	82.0
製造業	(13.5)	100.0	55.6	44.4	48.4	51.6	41.6
卸売業、小売業	(14.5)	100.0	62.7	37.3	20.6	79.4	72.0
金融・保険業	(13.8)	100.0	28.6	71.4	1.9	98.1	98.0
運輸・通信業	(31.7)	100.0	85.4	14.6	3.7	96.3	98.0
電気・ガス・水道・熱供給業	(33.2)	100.0	81.3	18.7	—	100.0	96.6
サービス業	(54.6)	100.0	86.3	13.7	3.2	96.8	91.4
500人以上	(35.1)	100.0	55.0	45.0	10.9	89.1	75.0
100～499人	(28.6)	100.0	67.4	32.6	12.8	87.2	79.5
30～99人	(25.1)	100.0	78.4	21.6	12.1	87.9	82.8

- (注) 1. [] 内の数字は、全事業所のうち妊娠中及び分娩後の通院休暇制度ありと答えた事業所の割合である。
 2. 産業別は、主要産業を掲げた。ただし、産業計には全産業を含む。
 3. 健康診査・保健指導基準とは、厚生省「母性、乳幼児の健康診査及び保健指導に関する実施要領」による健康診査・保健指導の回数をいう。

制度を有する事業所のうち休暇の回数についてみると、厚生省が定めている「健康診査・保健指導基準」とおり定めている事業所が75.8%を占めている。また、休暇中の賃金を支給する事業所は、87.8%を占め、そのほとんどは全額支給である。

(2) 妊婦の通勤緩和措置

妊娠の通勤緩和措置を実施している事業所の割合は、20.0%である。これを産業別にみると、サービス業で49.3%、電気・ガス・水道・熱供給業で32.2%と相対的に高くなっている(表26)。

妊娠の通勤緩和措置のうち「勤務時間の短縮を伴う措置」を実施している事業所が85.7%を占めており、短縮時間は1日「31分～60分」としている事業所が83.5%を占めている。短縮した時間に対して賃金を支給している事業所は93.8%に達し、そのほとんどが全額支給となっている。

表26 産業別、規模別、妊娠の通勤緩和措置の内容別事業所数の割合

産業、規模	措置ありの事業所	勤務時間の短縮					短縮した時間の賃金			
		な出 退勤 しの時 差(み)	あり			無	有	短縮あり=100.0		
			小計	1日の短縮時間	100% 有給					
産業計	(20.0)	100.0	14.3	85.7 (100.0)	(11.2)	(83.5)	(5.4)	(6.2)	(93.8)	(89.2)
製造業	(4.7)	100.0	41.2	58.8 (100.0)	(29.4)	(45.8)	(24.8)	(55.8)	(44.2)	(42.0)
卸売業、小売業	(7.9)	100.0	32.1	67.9 (100.0)	(3.3)	(69.7)	(27.0)	(24.9)	(75.1)	(72.7)
金融・保険業	(27.5)	100.0	23.6	76.4 (100.0)	(72.5)	(20.7)	(6.8)	(3.7)	(96.3)	(81.5)
運輸・通信業	(20.9)	100.0	15.1	84.9 (100.0)	(—)	(95.6)	(4.4)	(1.4)	(98.6)	(91.0)
電気・ガス・水道・熱供給業	(32.2)	100.0	15.8	84.2 (100.0)	(8.8)	(87.0)	(4.2)	(—)	(100.0)	(100.0)
サービス業	(49.3)	100.0	6.6	93.4 (100.0)	(4.4)	(93.7)	(1.9)	(2.6)	(97.4)	(93.9)
500人以上	(18.8)	100.0	14.6	58.4 (100.0)	(5.9)	(83.9)	(11.2)	(7.3)	(92.7)	(89.5)
100～499人	(18.4)	100.0	15.3	84.7 (100.0)	(11.4)	(79.5)	(9.1)	(8.0)	(92.0)	(87.9)
30～99人	(20.3)	100.0	14.1	85.9 (100.0)	(11.2)	(84.2)	(4.6)	(5.8)	(94.2)	(89.4)

- (注) 1. [] 内の数字は、全事業所のうち妊娠の通勤緩和措置ありと答えた事業所の割合である。
 2. 産業別は、主要産業を掲げた。ただし、産業計には全産業を含む。

(3) 妊娠障害休暇制度

妊娠障害休暇制度を有する事業所の割合は、18.1%である。この割合の相対的に高い産業は、サービス業(40.8%)である(表27)。

制度を有する事業所のうち休暇日数についてみると、「必要日数」を与えている事業所が42.4%と最も多く、次いで「8～14日」(27.4%)、「7日以内」(24.2%)が多くなっている。また、休暇中の賃金を支給する事業所は77.7%を占め、その多くは全額支給である。

表27 産業別、規模別、妊娠障害休暇制度の内容別事業所数の割合

産業、規模	制度ありの事業所	休暇日数					休暇中の賃金		%
		7日以内	8日	15日	22日以上	必要日数	無給	有給	
産業計	[18.1] 100.0	24.2	27.4	3.2	2.7	42.4	22.3	77.7	67.8
製造業	[10.6] 100.0	15.6	19.9	1.3	0.8	62.3	73.0	27.0	20.9
卸売業、小売業	[10.4] 100.0	9.1	21.2	11.3	5.4	53.0	36.6	63.4	45.3
金融・保険業	[3.7] 100.0	3.5	3.5	—	—	93.0	11.1	88.9	71.3
運輸・通信業	[16.0] 100.0	4.7	8.0	—	2.1	85.1	12.6	87.4	75.7
電気・ガス・水道・熱供給業	[17.4] 100.0	57.4	24.4	2.0	0.3	15.9	0.3	99.7	97.7
サービス業	[40.9] 100.0	34.3	36.4	2.6	3.2	23.5	6.6	93.4	84.7
500人以上	[22.7] 100.0	13.1	31.7	6.0	1.3	48.0	36.7	63.3	48.5
100人～499人	[18.6] 100.0	15.3	25.9	2.4	2.7	53.7	38.8	61.2	52.5
30人～99人	[17.9] 100.0	26.4	27.7	3.3	2.8	39.8	18.3	81.7	71.6

(注) 1. []内の数字は、全事業所のうち妊娠障害休暇制度ありと答えた事業所の割合である。
2. 産業別は主要産業を掲げた。ただし、産業計には全産業を含む。

(4) その他の母性健康管理措置

上記に掲げた制度、措置のほかに母性健康管理措置として、「妊娠の休憩時間増加措置」を実施している事業所が3.4%、「妊娠婦の時間外労働の制限又は免除の措置」を実施している事業所が妊娠については8.1%、産婦については7.0%ある(表28)。

深夜業に従事する女子のいる事業所において「妊娠婦の深夜業の制限又は免除の措置」を実施している事業所の割合は、妊娠については52.1%、産婦については50.4%である。

交替勤務に従事する女子のいる事業所において「妊娠婦の交替勤務の制限又は免除の措置」を実施している事業所の割合は、妊娠については44.3%、産婦については42.4%である。

表28 産業別、規模別その他の母性健康管理措置を実施している事業所数の割合

産業、規模	妊娠の休憩時間増加措置	妊娠婦の時間外労働の制限又は免除の措置		妊娠婦の深夜業の制限又は免除の措置		妊娠婦の交替勤務の制限又は免除の措置	
		妊娠への措置	産婦への措置	妊娠への措置	産婦への措置	妊娠への措置	産婦への措置
産業計	3.4	8.1	7.0	52.1	50.4	44.3	42.4
製造業	3.2	9.1	7.6	—	—	20.0	16.1
卸売業、小売業	3.5	8.2	6.2	7.3	—	21.4	15.4
運輸・通信業	1.8	3.8	3.0	66.0	66.0	63.8	65.0
サービス業	4.5	12.7	11.8	60.2	59.8	52.4	51.3
500人以上	4.1	12.2	10.8	58.5	62.9	43.4	42.8
100～499人	4.3	12.0	10.2	60.3	62.8	43.2	42.8
30～99人	3.2	7.3	6.3	48.3	44.6	45.0	41.2

(注) 産業別は、主要産業を掲げた。ただし、産業計には全産業を含む。

(5) 育児休業制度

イ 実施状況

産後休業後引き続き育児のため一定期間休業を認める育児休業制度を実施している事業所の割合は、本調査の対象産業に新たに教育が含まれたことによって14.3%と大幅に伸びた。育児休業制度の普及率を産業別にみると、教育が含まれるサービス業で42.9%と最も高く、次いで運輸・通信業で12.1%、電気・ガス・水道・熱供給業で10.8%となっている(表29)。

表29 産業別、規模別、育児休業制度の有無別事業所数の割合

産業、規模	計	あり		なし
		産業計	14.3	85.7
鉱業	100.0	—	—	100.0
建設業	100.0	1.2	98.8	100.0
製造業	100.0	5.2	94.8	100.0
卸売業、小売業	100.0	4.6	95.4	100.0
金融・保険業	100.0	3.4	96.6	100.0
不動産業	100.0	4.0	96.0	100.0
運輸・通信業	100.0	12.1	87.9	100.0
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	10.8	89.2	100.0
サービス業	100.0	42.9	57.1	100.0
500人以上	100.0	19.9	80.1	100.0
100～499人	100.0	18.8	86.2	100.0
30～99人	100.0	14.3	85.7	100.0

口 制度の根拠

育児休業制度の根拠についてみると、都道府県条例に直接依拠している事業所等の含まれている「その他」(53.4%)が最も多く、労働協約又は就業規則に依拠している事業所の割合は41.7%となっている(表30)。

表30 産業別、規模別、育児休業制度の根拠別事業所数の割合

産業、規模	計	労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規	慣行	その他
産業計	100.0	6.4	16.5	18.8	1.1	3.7	53.4
製造業	100.0	13.4	19.0	32.9	4.2	23.7	6.9
卸売業、小売業	100.0	13.6	23.9	37.1	0.3	15.9	9.2
金融・保険業	100.0	0.2	41.9	49.3	8.2	—	0.4
運輸・通信業	100.0	4.4	0.1	82.7	1.1	—	11.7
サービス業	100.0	5.6	16.7	7.9	0.8	1.2	67.9
500人以上	100.0	7.8	14.4	49.0	5.5	1.1	22.2
100～499人	100.0	9.3	19.6	34.3	2.3	5.7	28.8
30～99人	100.0	5.8	15.9	14.9	0.8	3.3	59.2

(注)①産業別は、主要産業を掲げた。ただし、産業計には全産業を含む。以下、表34まで同じ。

ハ 育児休業の期間

育児休業の期間についてみると、「最長期間のみを規定」している事業所が82.0%と大部分を占め、このうち最長期間は「6か月を超える12か月以内」とする事業所が72.2%を占めている。育児休業期間を「いく通りか定めて選択させる」事業所は、4.0%を占めているにすぎない(表31)。

表31 産業別、規模別、育児休業の期間別事業所数の割合

産業、規模	制度ありの事業所	最長期間のみを規定				いく通りか定めて選択させる				その他の		
		最長期間		最長期間		最長期間		最長期間				
		小計	6か月以内	6か月を超える内	12か月を超える内	小計	6か月以内	6か月を超える内	12か月を超える内			
産業計	100.0	82.0	6.9	72.2	1.0	1.9	4.0	0.8	1.2	0.3	1.7	14.0
製造業	100.0	71.2	13.9	51.9	2.9	2.6	8.4	3.6	4.1	0.1	0.7	20.4
卸売業、小売業	100.0	53.8	27.6	24.6	0.1	1.6	19.6	—	—	19.6	26.5	
金融・保険業	100.0	73.1	—	12.0	—	61.1	26.9	—	4.2	22.7	—	
運輸・通信業	100.0	12.8	0.1	8.6	—	4.1	6.3	3.4	—	2.0	1.0	
サービス業	100.0	94.4	5.6	87.6	0.9	0.4	1.3	0.0	1.3	—	—	
500人以上	100.0	65.8	6.9	52.1	2.2	5.5	3.0	0.2	1.3	1.1	0.4	
100～499人	100.0	68.7	6.7	57.0	1.0	4.0	5.5	0.4	2.1	1.4	1.6	
30～99人	100.0	85.1	7.0	75.7	0.9	1.4	3.7	0.9	1.0	—	1.8	
											11.2	

ニ 制度の適用範囲

育児休業制度の適用対象者については、「女子のみ」と定めている事業所が98.5%ほとんどを占めているが、「男女とも」と定めている事業所も1.5%とわずかながらある(表32)。

表32 産業別、規模別、育児休業制度の適用範囲別事業所数の割合

産業、規模	計	制度の適用範囲	
		女子のみ	男女とも
産業計	100.0	98.5	1.5
製造業	100.0	97.2	2.8
卸売業、小売業	100.0	99.1	0.1
金融・保険業	100.0	100.0	—
運輸・通信業	100.0	100.0	—
サービス業	100.0	98.6	1.4
500人以上	100.0	98.7	1.3
100～499人	100.0	98.9	1.1
30～99人	100.0	98.4	1.6

ホ 育児休業中の賃金

育児休業中の賃金支給の有無をみると、無給の事業所が33.6%、有給の事業所が66.4%となっている。有給の事業所の大部分は、社会保険料(労働者負担分)相当分を支給している事業所(59.6%)であり、社会保険料(労働者負担分)相当分及びその他の給与を支給している事業所(1.5%)並びに社会保険料(労働者負担分)相当分と明示しないで給与を支給している事業所(5.3%)は少ない(表33)。

表33 産業別、規模別、育児休業中の賃金支給の有無別事業所数の割合

産業、規模	育児休業制度ありの事業所	無給	有給	社会保険料(労働者負担分)相当分及びその他の給与を支給	
				社会保険料(労働者負担分)相当分	社会保険料(労働者負担分)相当分と明示しないで給与を支給
産業計	100.0	33.6	66.4	59.6	1.5
製造業	100.0	70.3	29.7	21.0	2.1
卸売業、小売業	100.0	69.2	30.8	21.7	0.1
金融・保険業	100.0	84.2	15.8	8.2	—
運輸・通信業	100.0	59.1	40.9	39.9	0.9
サービス業	100.0	23.1	76.9	70.3	1.8
500人以上	100.0	55.6	44.4	34.9	1.5
100～499人	100.0	57.7	42.3	34.3	2.2
30～99人	100.0	28.1	71.9	65.4	1.4

△ 制度の利用状況

生児を出産した育児休業制度適用対象者で、産後休業後引き続き育児休業を利用した者の割合は46.9%である。制度利用者の割合を産業別にみると、金融・保険業(50.4%)、サービス業(50.0%)で相対的に高くなっている(表34)。

表34 産業別、規模別育児休業制度利用者数の割合

産業、規模		利用者数の割合
産業	計	46.9
製造業		26.1
卸売業、小売業		35.7
金融・保険業		50.4
運輸・通信業		43.7
サービス業		50.0
500人以上		39.9
100～499人		28.4
30～99人		67.7

(6) 看護休暇制度

家族が病気の場合に看護するために与えられる看護休暇制度を有している事業所の割合は、8.7%である。これを産業別にみると、サービス業(16.1%)、運輸・通信業(12.7%)、電気・ガス・水道・熱供給業(12.0%)で相対的に高くなっている(表35)。

制度を実施している事業所のうち制度の適用範囲を男女ともに認めている事業所の割合は、89.9%と著しく高い。また、休暇中の賃金を有給とする事業所の割合は、47.8%である。

表35 産業別、規模別、看護休暇制度の有無及びその内容別事業所数の割合

産業、規模	全事業所に占める制度ありの事業所数の割合	制度の適用範囲		休暇中の賃金	
		女子のみ	男女とも	有給	うち100%有給
産業	8.7(100.0)	(10.1)	(89.9)	(47.9)	(33.0)
鉱業	1.8(100.0)	(—)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
建設業	3.8(100.0)	(17.7)	(82.3)	(72.3)	(54.6)
製造業	5.1(100.0)	(17.0)	(83.0)	(34.7)	(22.1)
卸売業、小売業	4.4(100.0)	(9.0)	(91.0)	(56.8)	(49.1)
金融・保険業	9.7(100.0)	(—)	(100.0)	(89.4)	(83.3)
不動産業	0.7(100.0)	(—)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
運輸・通信業	12.7(100.0)	(0.9)	(99.1)	(6.1)	(6.0)
電気・ガス・水道・熱供給業	12.0(100.0)	(—)	(100.0)	(77.4)	(70.8)
サービス業	16.1(100.0)	(12.3)	(87.7)	(54.2)	(39.3)
500人以上	12.4(100.0)	(5.9)	(94.1)	(33.4)	(14.2)
100～499人	8.3(100.0)	(7.6)	(92.4)	(29.6)	(22.8)
30～99人	8.8(100.0)	(10.7)	(89.3)	(51.8)	(35.5)

(7) 女子のみに適用される再雇用制度

結婚・出産等により退職した女子を再雇用する制度を有している事業所の割合は、7.0%である。これを産業別、規模別にみると、いずれの産業、規模においても10%未満であるが、産業別では金融・保険業(9.6%)、卸売業・小売業(9.3%)、製造業(8.4%)サービス業(7.1%)で、規模別では500人以上の規模(8.9%)で、やや高くなっている(表36)。

表36 産業別、規模別、女子のみに適用される再雇用制度の有無別事業所数の割合

産業、規模	計	あり	なし
産業	100.0	7.0	93.0
鉱業	100.0	1.8	98.2
建設業	100.0	3.5	96.5
製造業	100.0	8.4	91.6
卸売業、小売業	100.0	9.3	90.7
金融・保険業	100.0	9.6	90.4
不動産業	100.0	—	100.0
運輸・通信業	100.0	1.5	98.5
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	0.3	99.7
サービス業	100.0	7.1	92.9
500人以上	100.0	8.9	91.1
100～499人	100.0	7.3	92.7
30～99人	100.0	6.9	93.1

(8) 家族的責任を有する者に対する措置

子供や親などの家族を扶養・看護する責任を有する者に対する措置の実施状況についてみると、「配偶者の出産に関する措置」を実施している事業所が 16.4%となっているほかは、いずれの措置も実施している事業所は 1 割に満たないものの措置の適用対象は「男女とも」としている事業所が多い(表 37)。

表 37 産業別、規模別、子供や親などの家族を扶養・看護する責任を有する者に対する特別措置の有無別、その適用範囲別事業所数の割合

産業、規模	時間外労働の割当に関する措置		交替制勤務の割当に関する措置		深夜勤務の割当に関する措置		労働時間を短縮する措置		ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲
	女子のみ	男女とも	女子のみ	男女とも	女子のみ	男女とも	女子のみ	男女とも								
産業計	7.7	1.9	5.7	3.5	1.2	2.4	4.3	1.7	2.6	3.9	1.5	2.4				
鉱業	2.6	—	2.6	0.8	—	0.8	2.6	—	2.6	2.2	—	2.2				
建設業	8.0	1.3	6.7	1.4	0.4	1.0	3.5	0.4	3.1	5.7	1.6	4.1				
製造業	10.6	2.3	8.2	3.7	1.2	2.5	4.6	1.2	3.4	4.3	1.7	2.6				
卸売業、小売業	8.3	2.1	6.2	4.3	0.3	3.9	3.8	1.0	2.9	7.0	2.8	4.1				
金融・保険業	1.4	—	1.4	0.1	—	0.1	0.1	—	0.1	0.8	—	0.8				
不動産業	2.9	—	2.9	0.5	—	0.5	2.5	—	2.5	—	—	—				
運輸・通信業	5.4	1.5	3.9	2.4	0.1	2.3	3.2	1.3	1.9	2.4	0.1	2.3				
電気・ガス・水道・熱供給業	0.8	0.8	—	0.8	0.8	—	0.8	0.8	—	1.1	—	1.1				
サービス業	6.9	2.4	4.5	5.2	2.9	2.3	6.6	4.1	2.5	2.0	1.2	0.8				
500人以上	4.2	1.0	3.2	3.1	0.8	2.4	2.6	1.0	1.7	1.1	0.4	0.7				
100～499人	7.0	2.2	4.8	3.5	1.3	2.2	3.7	1.4	2.3	2.7	1.2	1.5				
30～99人	7.9	1.9	6.0	3.5	1.1	2.4	4.5	1.8	2.7	4.1	1.5	2.6				

産業、規模	出張に関する措置		転勤に関する措置		職場配置・配置転換に関する措置		配偶者の出産に関する措置	子供の授業参観日等に関する措置	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲
	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲	ありの事業所数の割合	適用の範囲										
	女子のみ	男女とも	女子のみ	男女とも	女子のみ	男女とも	女子のみ	男女とも								
産業計	4.2	0.7	3.5	5.5	0.9	4.6	4.9	1.2	3.7	16.4	9.2	3.4	5.8			
鉱業	0.4	—	0.4	1.2	0.4	0.8	0.4	—	0.4	19.1	7.1	1.8	5.3			
建設業	4.9	0.1	4.8	4.3	0.4	3.9	5.1	0.4	4.7	9.8	12.4	4.9	7.5			
製造業	5.5	1.0	4.6	5.1	0.9	4.1	5.7	1.6	4.1	14.8	12.6	5.3	7.3			
卸売業、小売業	5.2	0.8	4.3	10.8	1.3	9.5	7.0	1.4	5.6	15.8	9.9	3.5	6.3			
金融・保険業	1.4	—	1.4	8.8	1.3	7.5	4.0	0.1	3.9	17.9	0.3	0.1	0.1			
不動産業	—	—	—	—	—	—	0.7	—	0.7	19.0	2.5	2.5	—			
運輸・通信業	3.1	0.5	2.6	3.2	1.4	1.9	2.9	1.3	1.6	16.5	3.5	1.5	2.1			
電気・ガス・水道・熱供給業	0.8	0.8	—	0.4	—	0.4	2.0	0.8	1.2	26.3	0.8	—	0.8			
サービス業	3.2	0.7	2.5	2.8	0.7	2.2	3.4	1.0	2.5	20.2	9.1	2.6	6.4			
500人以上	3.3	0.8	2.4	7.4	1.8	5.5	4.2	1.2	3.0	24.7	3.2	0.9	2.3			
100～499人	4.6	1.0	3.6	6.3	1.0	5.2	5.5	1.5	4.0	17.5	6.5	2.4	4.0			
30～99人	4.1	0.6	3.5	5.3	0.9	4.4	4.7	1.1	3.6	16.1	9.9	3.7	6.2			

(9) 事業所内保育施設

事業所内保育施設を有する事業所の割合は、1.6%である。これを産業別にみると、サービス業で3.7%と相対的に高い。事業所規模別にみると、100人以上規模で5%を超え相対的に高く、30～99人規模では0.7%とわずかである(表38)。

表38 産業別、規模別、事業所内保育施設の有無別事業所数の割合

産業、規模	計	あり	なし
産業計	100.0	1.6	98.4
販賣業	100.0	0.8	99.2
建設業	100.0	0.3	99.7
製造業	100.0	1.5	98.5
卸売業、小売業	100.0	1.0	99.0
金融・保険業	100.0	0.3	99.7
不動産業	100.0	—	100.0
運輸・通信業	100.0	0.1	99.9
電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	—	100.0
サービス業	100.0	3.7	96.3
500人以上	100.0	7.2	92.8
100～499人	100.0	5.1	94.9
30～99人	100.0	0.7	99.3

統計表

調査結果の利用上の注意

- 該当する事項が0の場合、「—」で表示した。
- 「*」の欄は、該当する事項の数字が小さいため計算していない箇所である。

目 次

第 1 表 産業別、規模別女子常用労働者の割合及び有夫者の割合	3 4
第 2 表 産業別、規模別女子常用労働者に占める出産者の割合、有夫者に占める 出産者の割合及び出産者に占める死産者の割合	3 6
第 3 表 産業別、規模別妊娠又は出産による退職状況	3 8
第 4 表 産業別、規模別、休業日数別産前休業者数の割合	4 2
第 5 表 産業別、事業所の定める休業期間別、休業日数別産前休業者数の割合	5 0
第 6 表 産業別、規模別、休業日数別産後休業者数の割合	5 6
第 7 表 産業別、事業所の定める休業期間別、休業日数別産後休業者数の割合	6 0
第 8 表 産業別、規模別、転換時期別妊娠中の軽易業務転換者数の割合	6 6
第 9 表 産業別、規模別、請求時間別育児時間請求者数の割合	7 0
第 10 表 産業別、規模別生理休暇請求状況	7 4
第 11 表 産業別、規模別、産前産後休業制度の根拠及び内容別事業所数の割合	7 8
第 12 表 産業別、規模別、育児時間制度の根拠及び内容別事業所数の割合	8 6
第 13 表 産業別、規模別、生理休暇制度の根拠及び内容別事業所数の割合	9 4

第1表 産業別、規模別女子常用

産業	全常用労働者に占める女子常用労働者の割合(%)			
	規模計	500人以上	100~499人	30~99人
D 産業計	31.9	23.5	31.3	36.6
D 純業	10.2	4.7	11.8	15.6
E 建設業	15.2	13.0	13.9	16.2
F 製造業計	31.4	19.2	33.8	42.5
18~19 食料品・たばこ製造業	47.5	38.6	46.6	51.3
20 繊維工業	60.1	57.7	59.3	62.1
21 衣服・その他の繊維製品製造業	80.0	53.8	77.9	83.1
22 木材・木製品製造業	25.8	19.3	20.5	29.9
23 家具・装備品製造業	31.8	20.4	27.4	36.5
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	25.0	12.3	24.8	32.6
25 出版・印刷・同関連産業	19.0	10.5	15.0	27.3
26 化学工業	20.7	17.8	20.4	27.6
27 石油製品・石炭製品製造業	11.7	11.7	8.0	26.5
28 グム製品製造業	30.5	16.8	36.0	47.6
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業	34.0	34.5	39.1	63.5
30 煉業・土石製品製造業	23.0	19.2	22.3	25.5
31 鉄鋼業	7.5	5.5	8.5	14.2
32 非鉄金属製造業	16.1	11.9	14.0	29.0
33 金属製品製造業	24.9	23.5	20.8	29.2
34 一般機械器具製造業	16.5	12.6	17.7	19.7
35 電気機械器具製造業	40.7	28.6	46.8	59.6
36 輸送機械器具製造業	13.0	9.6	17.0	23.6
37 精密機械器具製造業	41.0	36.9	42.0	46.0
38~39 武器・その他製造業	35.7	26.2	28.5	46.0
G 卸売業・小売業計	40.0	42.4	39.5	39.9
40~42 卸売業	28.0	31.4	31.3	25.3
43~49 小売業(除飲食店)	50.9	53.4	46.3	53.6
46 飲食店	58.7	30.5	60.8	58.4
H 金融・保険業	48.3	43.1	46.6	51.1
I 不動産業	25.0	25.9	23.2	25.9
J 運輸・通信業	10.6	13.7	9.1	11.5
K 電気・ガス・水道・熱供給業	10.4	12.1	10.5	9.1
L サービス業計	43.0	38.2	45.5	42.5
75 旅館・その他の宿泊所	47.3	31.6	45.3	53.0
79~80 映画業・娯楽業	57.0	58.2	59.4	54.8
88 医療業	73.4	66.7	74.1	76.8
91 教育	35.1	24.6	22.0	40.7
92 社会保険・社会福祉	62.2	67.1	58.5	63.2
その他のサービス業	26.6	17.0	29.7	26.3

労働者の割合及び有夫者の割合

規模計	女子常用労働者に占める有夫者の割合(%)		
	500人以上	100~499人	30~99人
51.3	34.6	50.1	57.6
56.7	42.5	40.3	70.3
56.6	15.9	51.4	64.8
61.5	40.2	58.1	75.8
70.1	57.0	66.6	77.0
54.5	39.1	41.4	79.0
68.4	36.7	56.1	77.0
77.0	71.2	74.3	78.6
75.2	61.6	67.0	81.2
65.0	46.8	65.1	68.9
46.3	35.5	44.5	49.5
41.0	31.4	35.4	63.7
19.8	13.0	18.8	36.4
66.3	54.0	68.5	71.9
79.6	61.7	66.3	84.6
64.0	40.1	62.6	73.5
37.0	17.6	38.8	67.3
50.9	31.5	55.6	62.3
64.4	51.9	56.1	73.7
56.6	38.9	56.0	70.6
61.9	41.0	65.4	80.8
52.0	32.0	64.3	78.7
60.5	45.2	62.5	77.7
67.0	41.5	57.7	77.3
38.6	17.4	33.2	46.0
19.1	9.2	17.2	22.7
48.2	22.3	40.5	68.6
54.1	10.8	68.1	49.8
30.2	17.9	32.3	32.7
27.7	15.3	27.7	29.6
51.1	52.2	51.0	50.6
38.7	26.9	39.2	46.5
52.8	36.9	54.0	55.3
41.2	22.7	40.0	44.7
71.7	58.1	73.4	70.9
50.8	37.6	55.2	50.9
58.0	39.3	46.9	61.5
43.3	31.0	44.3	43.5
50.3	34.0	53.0	50.3

第2表 産業別、規模別女子常用
者に占める出産者の割合

産業		規模計(%)					
		出産者の あつた 事業所の 割合	女子労働 者に占め る出産者 の割合	有夫者に 占める 出産者 の割合	出産者に 占める 死産者の 割合	出産者の あつた 事業所の 割合	女子労働 者に占め る出産者 の割合
D	鉱業	27.3	2.4	4.7	2.3	65.6	2.8
	業計	10.5	0.9	1.5	—	43.8	1.1
E	建設業	9.8	0.9	1.6	5.3	37.4	0.4
F	製造業	27.8	2.2	3.6	2.4	68.7	3.2
18~19	食料品・たばこ製造業	21.8	1.2	1.7	2.7	75.9	1.9
20	織維工業	40.3	1.8	3.3	0.8	84.8	1.3
21	衣服・その他の繊維製品製造業	51.0	2.6	3.8	3.0	75.0	5.5
22	木材・木製品製造業	5.8	0.6	0.8	3.7	37.5	1.1
23	家具・装備品製造業	19.7	1.1	1.5	1.8	50.0	1.5
24	パルプ・紙・紙加工品製造業	35.0	2.1	3.3	1.7	71.4	3.3
25	出版・印刷・同関連産業	26.7	2.1	4.6	0.4	62.8	2.2
26	化学生産業	23.4	2.5	6.1	2.3	52.8	3.3
27	石油製品・石炭製品製造業	17.7	0.8	3.8	9.1	14.3	0.2
28	ゴム製品製造業	23.3	2.1	3.2	1.1	64.9	3.5
29	なめし加工・同製品・毛皮製造業	33.6	2.2	2.7	5.9	50.0	7.5
30	黒色・土石製品製造業	13.0	1.2	1.9	2.0	65.3	2.0
31	鉄鋼業	10.1	1.2	3.2	1.8	40.7	1.5
32	非鉄金属製造業	19.0	1.8	3.6	1.9	43.9	1.4
33	金属製品製造業	12.8	1.5	2.4	2.2	65.4	3.9
34	一般機械器具製造業	20.4	2.1	3.7	7.8	66.7	3.1
35	電気機械器具製造業	49.6	3.2	5.1	2.0	91.8	3.6
36	輸送機械器具製造業	17.8	1.8	3.4	1.6	65.8	2.2
37	精密機械器具製造業	40.9	3.9	6.4	1.5	90.3	5.2
38~39	武器・その他の製造業	26.8	2.1	3.2	3.3	77.4	5.5
G	卸売業・小売業	16.5	1.1	2.9	3.8	65.6	1.1
40~42	卸売業	11.5	0.9	4.5	0.1	47.4	0.7
43~49	小売業(除飲食店)	24.9	1.3	2.7	3.6	81.0	1.4
46	飲食店	8.5	0.9	1.6	18.9	—	—
H	金融・保険業	32.0	1.8	6.0	3.8	77.9	1.6
I	不動産業	15.1	1.2	4.5	—	—	—
J	運輸・通信業	14.7	2.9	5.6	4.0	45.4	3.9
K	電気・ガス・水道・熱供給業	20.0	2.3	5.9	2.5	62.5	1.6
L	サービス業	46.4	3.9	7.4	1.5	78.1	3.6
75	旅館・その他の宿泊所	16.5	0.5	1.3	1.7	33.3	0.2
79~80	映画業・娯楽業	14.8	0.3	0.4	—	—	—
88	医療業	6.89	5.0	9.8	1.6	98.8	4.6
91	教育業	6.56	5.8	9.9	1.1	97.1	3.3
92	社会保険・社会福祉	5.38	3.5	8.1	0.8	100.0	3.7
その他	のサービス業	18.9	1.4	2.8	3.2	56.8	0.9

労働者に占める出産者の割合、有夫
及び出産者に占める死産者の割合

		規模500人以上(%)			規模100~499人(%)			規模30~99人(%)		
有夫者に 占める 出産者 の割合	出産者に 占める 死産者 の割合	出産者 の あつた 事業所 の 割合	女子労働 者に占め る出産者 の割合	有夫者に 占める 出産者 の割合	出産者に 占める 死産者 の割合	出産者 の あつた 事業所 の 割合	女子労働 者に占め る出産者 の割合	有夫者に 占める 出産者 の割合	出産者に 占める 死産者 の割合	
8.1	1.9	40.7	2.6	5.1	2.2	23.8	2.2	3.7	2.6	
2.6	—	14.7	0.5	1.2	—	8.5	1.0	1.4	—	
2.6	—	11.5	0.6	1.1	—	9.3	1.2	1.8	6.9	
7.9	1.9	44.6	2.8	4.0	2.4	21.5	1.6	2.1	2.8	
3.3	2.3	40.0	1.3	1.9	3.0	15.3	0.9	1.2	2.3	
3.3	2.6	50.6	1.4	3.4	1.5	36.3	2.6	3.3	—	
14.9	3.0	70.5	3.2	5.8	2.8	47.2	2.1	2.7	3.3	
1.6	6.7	23.3	1.3	1.8	4.8	3.3	0.2	0.3	—	
2.5	—	37.9	1.1	1.6	4.8	15.7	1.1	1.4	—	
7.1	3.2	37.5	2.3	3.5	2.8	33.3	1.8	2.6	—	
6.1	3.0	45.6	2.2	4.9	—	22.2	2.1	4.3	—	
10.4	1.2	35.5	2.7	7.5	1.5	14.3	1.1	1.7	10.0	
1.4	—	30.8	1.5	8.2	16.0	12.5	1.0	2.9	—	
6.5	1.5	43.9	2.2	3.2	1.2	14.3	1.2	1.6	—	
12.2	3.4	52.6	2.4	3.6	7.5	30.8	1.9	2.3	5.4	
5.1	1.2	30.6	1.3	2.1	4.0	8.4	0.8	1.1	—	
8.7	3.0	62	0.4	1.0	—	9.1	1.3	1.9	—	
4.4	2.8	30.0	2.5	4.5	2.6	11.5	1.5	2.3	—	
7.5	0.9	27.0	1.6	2.9	5.1	9.0	0.7	1.0	—	
7.9	1.1	34.2	2.0	3.6	6.1	14.3	1.5	2.1	21.0	
8.9	1.9	71.3	3.6	5.5	1.8	39.6	2.1	2.6	2.9	
6.9	1.6	30.4	1.9	3.0	2.3	7.8	0.7	0.9	—	
11.5	1.8	72.1	3.8	6.1	1.7	27.4	2.2	2.8	—	
13.1	3.7	56.5	3.0	5.1	1.7	18.8	1.0	1.3	5.9	
6.3	4.1	31.1	1.4	4.3	2.0	14.1	0.9	2.0	5.6	
7.1	1.5	24.3	0.8	4.7	—	9.5	0.9	4.1	—	
6.1	4.8	36.8	1.8	4.4	2.9	22.5	1.0	1.8	4.0	
—	—	50.0	2.2	3.3	—	5.9	0.4	0.9	50.0	
9.2	1.4	56.2	1.6	5.0	4.3	28.5	2.0	6.0	4.2	
—	—	35.0	1.2	4.4	—	11.8	1.5	4.9	—	
7.4	2.1	24.2	2.8	5.4	3.2	10.3	2.5	4.9	6.6	
6.0	2.2	31.2	2.4	6.1	3.9	18.3	2.5	5.3	—	
9.7	1.6	60.8	4.0	7.4	1.8	43.6	3.9	7.0	1.2	
1.0	—	37.3	0.8	2.0	2.8	10.9	0.3	0.8	—	
—	—	34.7	0.4	0.6	—	8.1	0.2	0.3	—	
12.1	1.5	97.8	6.0	10.9	1.8	54.2	3.2	6.3	1.0	
8.4	1.8	67.6	2.5	5.3	—	65.4	6.5	10.6	1.2	
12.0	3.3	100.0	5.8	13.1	1.8	50.0	2.8	6.5	—	
2.6	3.0	35.8	1.6	3.0	2.7	14.6	1.3	2.6	3.8	

第3表 産業別、規模別妊娠

産業	妊娠婦に対する退職者の割合	退職時期別退職者数の割合					
		計	産前			産後	
			小計	休業前	休業中	小計	
産業	計	21.7	100.0	48.9	46.1	2.9	51.1
D 鉱業	業	23.4	100.0	26.7	26.7	—	73.3
E 建設	業	18.4	100.0	70.3	69.9	0.5	29.7
F 製造業	計	31.5	100.0	41.8	38.5	3.3	58.2
18~19 食料品・たばこ製造業		24.7	100.0	58.5	57.0	1.5	41.5
20 繊維工業		24.2	100.0	21.7	21.3	0.4	78.3
21 衣服・その他の繊維製品製造業		29.6	100.0	23.4	19.2	4.2	76.6
22 木材・木製品製造業		27.6	100.0	16.7	16.7	—	83.3
23 家具・装備品製造業		37.5	100.0	23.3	23.3	—	76.7
24 バルブ・紙・紙加工品製造業		24.5	100.0	31.7	29.2	2.5	68.3
25 出版・印刷・同関連産業		28.3	100.0	49.9	49.6	0.2	50.1
26 化学工業		32.5	100.0	51.7	49.2	2.5	48.3
27 石油製品・石炭製品製造業		77.7	100.0	78.2	78.2	—	21.8
28 ゴム製品製造業		28.3	100.0	25.2	21.3	3.9	74.8
29 なめし皮革・毛皮製造業		15.9	100.0	29.6	29.6	—	70.4
30 黒色・土石製品製造業		23.4	100.0	40.3	37.9	2.4	59.7
31 鉄鋼業		59.5	100.0	67.4	66.1	1.3	32.6
32 非鉄金属製造業		32.4	100.0	32.7	28.7	4.7	67.3
33 金属製品製造業		33.9	100.0	30.0	26.3	3.7	70.0
34 一般機械器具製造業		33.7	100.0	50.0	46.1	3.9	50.0
35 電気機械器具製造業		34.4	100.0	46.8	42.0	4.8	53.2
36 輸送機械器具製造業		51.1	100.0	47.3	44.1	3.2	52.7
37 精密機械器具製造業		26.3	100.0	38.1	36.3	1.8	61.9
38~39 武器・その他の製造業		24.6	100.0	31.2	31.2	—	68.8
G 卸売業・小売業	計	39.9	100.0	52.7	51.9	0.8	47.3
40~42 卸売業		38.2	100.0	43.6	42.4	1.2	56.4
43~49 小売業(除飲食店)		42.6	100.0	55.9	55.1	0.7	44.1
46 飲食店		18.7	100.0	50.0	50.0	—	50.0
H 金融・保険業		28.6	100.0	88.5	85.3	3.3	11.5
I 不動産業	*	*	*	*	*	*	*
J 運輸・通信業		1.0	100.0	31.7	31.3	0.5	68.3
K 電気・ガス・水道・熱供給業		21.8	100.0	82.5	81.9	0.6	17.5
L サービス業	計	9.4	100.0	42.3	38.2	4.1	57.7
75 旅館・その他の宿泊所		51.2	100.0	31.9	27.4	4.6	68.1
79~80 映画業・娯楽業		36.9	100.0	66.9	60.5	6.4	33.1
88 医療業		11.2	100.0	37.7	33.9	3.8	62.3
91 教育		2.8	100.0	53.6	45.1	8.4	46.4
92 社会保険・社会福祉		5.1	100.0	16.3	14.0	2.2	83.7
その他サービス業		25.3	100.0	50.9	48.6	2.4	49.1

妊娠による退職状況

割合	妊娠婦に対する退職者の割合	規格計(%)						規模500人以上(%)						
		計	退職時期別退職者数の割合						退職時期別退職者数の割合					
			後	前	後	前	後	小計	休業前	休業中	小計	休業中	休業後	
8.4	42.6	33.9	100.0	62.7	59.5	3.2	37.3	6.5	30.8	—	—	—	—	
—	73.3	14.3	100.0	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—	100.0	
3.7	26.0	6.8	100.0	94.1	92.8	1.3	5.9	2.0	3.9	—	—	—	—	
8.4	49.8	3.8	100.0	56.5	52.9	3.6	43.5	7.6	35.9	—	—	—	—	
12.8	28.6	26.8	100.0	70.0	70.0	—	30.0	4.1	25.8	—	—	—	—	
13.8	64.5	28.7	100.0	42.8	39.1	3.6	57.2	5.8	51.4	—	—	—	—	
11.9	64.7	25.5	100.0	18.9	17.0	1.9	81.1	1.9	79.2	—	—	—	—	
11.1	72.2	38.9	100.0	42.9	42.9	—	57.1	—	57.1	—	—	—	—	
8.9	67.8	18.8	100.0	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—	100.0	
13.4	54.9	25.0	100.0	42.3	40.4	1.9	57.7	3.8	53.8	—	—	—	—	
14.4	35.7	14.7	100.0	59.3	55.6	3.7	40.7	7.4	33.3	—	—	—	—	
6.4	41.9	34.0	100.0	60.0	58.4	1.6	40.0	7.6	32.4	—	—	—	—	
4.6	17.2	81.8	100.0	94.4	94.4	—	5.6	—	5.6	—	—	—	—	
10.5	64.3	28.4	100.0	48.2	39.1	9.1	51.8	10.0	41.8	—	—	—	—	
—	70.4	25.0	100.0	37.5	37.5	—	62.5	—	62.5	—	—	—	—	
19.0	40.7	41.4	100.0	34.4	29.6	4.8	65.6	11.2	54.4	—	—	—	—	
3.6	29.0	61.8	100.0	84.7	83.1	1.6	15.3	4.6	10.7	—	—	—	—	
5.3	62.0	61.4	100.0	39.5	30.2	9.8	60.5	10.5	50.0	—	—	—	—	
13.0	57.0	27.4	100.0	37.7	35.8	1.9	62.3	4.2	58.0	—	—	—	—	
2.4	47.7	38.2	100.0	64.5	58.3	6.2	35.5	3.0	32.5	—	—	—	—	
7.6	45.6	41.4	100.0	60.0	56.1	4.0	40.0	10.0	30.0	—	—	—	—	
3.7	49.0	58.3	100.0	53.6	50.1	3.5	46.4	3.5	42.8	—	—	—	—	
6.3	55.6	29.7	100.0	47.3	44.1	3.2	52.7	8.3	44.4	—	—	—	—	
4.2	64.6	25.7	100.0	20.3	20.3	—	79.7	4.5	75.1	—	—	—	—	
10.0	37.3	61.1	100.0	79.0	77.0	2.0	21.0	4.2	16.8	—	—	—	—	
16.3	40.1	49.9	100.0	92.6	85.4	7.1	7.4	2.6	4.9	—	—	—	—	
8.3	35.8	64.1	100.0	76.2	75.3	0.9	23.8	4.5	19.4	—	—	—	—	
—	50.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.1	8.3	40.2	100.0	91.5	90.4	1.1	8.5	0.6	7.9	—	—	—	—	
4.0	64.3	7.0	100.0	59.9	57.4	2.5	40.1	6.8	33.3	—	—	—	—	
—	17.5	50.9	100.0	89.7	88.5	1.1	10.3	—	10.3	—	—	—	—	
11.0	46.7	15.3	100.0	51.6	46.8	4.8	48.4	8.4	40.0	—	—	—	—	
19.8	48.3	76.4	100.0	88.1	73.8	14.3	11.9	—	11.9	—	—	—	—	
—	33.1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
8.7	53.6	12.7	100.0	39.3	33.6	5.7	60.7	10.2	50.5	—	—	—	—	
10.0	36.4	10.9	100.0	47.3	44.3	3.1	52.7	13.0	39.7	—	—	—	—	
1.1	82.6	14.1	100.0	33.3	11.1	2.2	66.7	11.1	55.6	—	—	—	—	
17.9	31.2	51.9	100.0	87.4	87.4	—	12.6	1.6	11.0	—	—	—	—	

第3表 産業別、規模別妊娠

産業	妊娠婦に 対する 退職者 の割合	計	規模				
			計	退職時期別退職者数の 産前			産
				小計	休業前	休業中	
産業	23.1	100.0	46.4	44.3	2.2	53.6	
D 鉱業	28.6	100.0	100.0	100.0	—	—	
E 建設業	26.5	100.0	44.4	44.4	—	55.6	
F 製造業	30.5	100.0	35.0	33.2	1.8	65.0	
18~19 食料品・たばこ製造業	30.0	100.0	65.2	63.0	2.3	34.8	
20 繊維工業	33.2	100.0	29.0	29.0	—	71.0	
21 衣服・その他の繊維製品製造業	30.1	100.0	23.1	21.7	1.4	76.9	
22 木材・木製品製造業	18.2	100.0	25.0	25.0	—	75.0	
23 家具・其用品製造業	44.0	100.0	45.6	45.6	—	54.4	
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	35.9	100.0	21.4	17.9	3.6	78.6	
25 出版・印刷・同関連産業	23.1	100.0	46.7	46.7	—	53.3	
26 化学工業	37.8	100.0	43.3	40.0	3.3	56.7	
27 石油製品・石炭製品製造業	38.2	100.0	69.2	69.2	—	30.8	
28 ゴム製品製造業	27.4	100.0	12.6	12.6	—	87.4	
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	14.6	100.0	16.7	16.7	—	83.3	
30 黒葉・土石製品製造業	13.4	100.0	42.1	42.1	—	57.9	
31 鉄鋼業	19.4	100.0	—	—	—	100.0	
32 非鉄金属製造業	27.0	100.0	—	—	—	100.0	
33 金属製品製造業	41.4	100.0	38.0	31.3	6.7	62.0	
34 一般機械器具製造業	28.6	100.0	42.6	39.5	3.1	57.4	
35 電気機械器具製造業	30.2	100.0	30.1	28.2	1.9	69.9	
36 輸送機械器具製造業	34.9	100.0	34.3	31.4	2.9	65.7	
37 精密機械器具製造業	22.6	100.0	36.5	36.5	—	63.5	
38~39 武器・その他の製造業	33.0	100.0	37.8	37.8	—	62.2	
G 卸売業・小売業	38.5	100.0	49.7	48.9	0.8	50.3	
40~42 卸売業	33.3	100.0	61.2	61.2	—	38.8	
43~49 小売業(除飲食店)	41.7	100.0	46.6	45.5	1.1	53.4	
46 飲食店	28.5	100.0	50.0	50.0	—	50.0	
H 金融・保険業	41.9	100.0	93.8	92.0	1.8	6.2	
I 不動産業	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
J 運輸・通信業	12.0	100.0	20.9	20.9	—	79.1	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	19.9	100.0	75.0	75.0	—	25.0	
L サービス業	11.5	100.0	44.8	40.0	4.8	55.2	
75 旅館・その他の宿泊所	52.6	100.0	18.8	14.1	4.7	81.2	
79~80 映画業・娯楽業	50.8	100.0	66.9	60.5	6.4	33.1	
88 医療業	8.1	100.0	41.3	38.9	2.5	58.7	
91 教育	20.4	100.0	58.3	41.7	16.7	41.7	
92 社会保険・社会福祉	3.6	100.0	50.0	50.0	—	50.0	
その他サービス業	26.5	100.0	47.9	43.4	4.5	52.1	

妊娠による退職状況

100~499人(%)		規模30~99人(%)	
割合		妊娠による 退職時間別退職者数の割合	
後		前	
妊娠による 退職者の 割合	計	計	計
休業中	休業後	休業前	休業中
7.4	46.2	14.3	100.0
—	—	25.0	100.0
11.1	44.4	9.7	100.0
7.7	57.3	24.1	100.0
10.4	24.4	13.5	100.0
8.3	62.7	15.3	100.0
7.1	69.8	29.7	100.0
25.0	50.0	50.0	100.0
17.5	36.9	33.3	100.0
21.4	57.1	13.3	100.0
8.9	44.4	33.3	100.0
5.2	51.6	—	—
30.8	—	100.0	100.0
16.8	70.5	30.1	100.0
—	83.3	15.4	100.0
—	57.9	19.9	100.0
—	100.0	60.3	100.0
—	100.0	14.3	100.0
10.0	52.0	33.2	100.0
3.1	54.2	33.2	100.0
7.3	62.6	26.9	100.0
5.7	60.0	39.8	100.0
5.1	58.4	23.5	100.0
4.4	57.8	5.9	100.0
2.7	47.5	33.2	100.0
5.5	33.2	38.9	100.0
2.3	51.1	33.3	100.0
—	50.0	—	—
1.8	45	15.8	100.0
—	＊	＊	＊
5.2	73.9	9.6	100.0
—	25.0	—	—
14.1	41.1	6.4	100.0
34.0	47.1	42.9	100.0
—	33.1	—	—
11.2	47.5	20.6	100.0
16.7	25.0	1.1	100.0
—	50.0	5.6	100.0
18.6	33.5	19.0	100.0

第4表 産業別、規模別、休

産業	計	休業日数別産前休			
		6週間			
		小計	7日以内	8~21日	
A 産業	計	100.0	60.8	4.7	11.0
D 鉱業	業	100.0	80.9	14.7	4.4
E 建設業	業	100.0	59.4	14.2	11.2
F 製造業	業 計	100.0	73.6	4.8	14.2
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	67.2	3.5	10.3
20 繊維工業	業	100.0	79.1	7.4	22.4
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	85.9	5.9	26.2
22 木材・木製品製造業		100.0	66.7	0.5	3.8
23 家具・装備品製造業		100.0	83.5	12.6	9.3
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	79.4	0.6	21.8
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	68.2	2.8	4.3
26 化学工業	業	100.0	65.7	3.8	11.1
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	95.6	2.2	20.0
28 ゴム製品製造業		100.0	83.9	3.7	15.6
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		100.0	88.6	7.3	8.5
30 糸業・土石製品製造業		100.0	84.1	15.2	15.6
31 鉄鋼業	業	100.0	81.4	9.1	3.4
32 非鉄金属製造業		100.0	83.7	4.3	27.1
33 金属製品製造業		100.0	56.2	5.6	11.9
34 一般機械器具製造業		100.0	83.0	5.6	14.2
35 電気機械器具製造業		100.0	66.4	3.8	9.8
36 輸送機械器具製造業		100.0	81.6	2.9	6.7
37 精密機械器具製造業		100.0	77.3	4.2	17.3
38~39 武器・その他の製造業		100.0	83.0	6.3	15.6
G 卸売業・小売業	計	100.0	66.0	7.8	16.3
40~42 卸売業		100.0	90.7	14.0	19.9
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	59.2	6.3	16.7
46 飲食店		100.0	39.6	—	—
H 金融・保険業	業	100.0	77.1	6.0	11.2
I 不動産業	業	100.0	25.1	—	5.3
J 運輸・通信業	業	100.0	57.2	1.9	3.0
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	81.0	—	11.8
L サービス業	計	100.0	48.4	3.8	8.4
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	61.0	2.4	12.6
79~80 映画業・娯楽業		100.0	71.3	—	6.8
88 医療業	業	100.0	56.4	3.4	8.2
91 教育	業	100.0	35.6	3.5	6.3
92 社会保険・社会福祉		100.0	47.2	—	3.5
その他サービス業		100.0	60.7	9.5	20.5

業日数別産前休業者数の割合

業者数の割合(%)	規模計			1人平均産前休業日数(日)	
	以内の者		6週間を越える者		
	22~35日	36~42日			
19.2	25.9	14.1	36.9	2.3	
36.8	25.0	8.8	19.1	—	
20.4	13.6	11.6	5.5	35.1	
26.6	27.9	14.0	24.4	1.9	
23.7	29.7	15.5	30.2	2.6	
31.5	17.9	9.3	20.5	32.2	
29.2	24.6	15.8	13.3	0.8	
26.3	36.0	24.2	33.3	—	
33.0	28.5	20.7	14.6	2.0	
31.9	25.2	9.6	16.6	4.0	
38.6	22.6	1.5	31.8	—	
26.6	24.3	14.0	34.3	0.0	
28.9	44.4	8.9	4.4	—	
26.6	38.0	19.9	16.1	—	
52.5	20.3	8.7	11.4	—	
29.7	23.6	12.1	15.9	—	
25.1	43.7	10.9	18.6	—	
35.1	17.2	11.1	16.3	—	
16.3	22.3	8.8	21.1	22.7	
25.7	37.5	18.6	13.0	4.0	
24.0	28.8	13.5	32.6	1.0	
30.3	41.7	27.0	17.5	0.9	
25.1	30.7	14.9	21.6	1.1	
28.2	32.9	14.3	16.5	0.5	
13.5	28.4	15.7	32.9	1.1	
27.5	29.3	17.6	9.3	0.0	
9.4	26.7	13.4	39.2	1.7	
—	39.6	29.2	60.4	—	
28.8	31.0	14.7	22.3	0.7	
4.1	15.7	6.5	16.0	58.9	
16.7	35.5	16.8	39.0	3.8	
31.3	37.9	21.0	18.8	0.2	
13.6	22.6	13.5	50.5	1.1	
25.8	20.1	17.8	36.7	3.3	
6.5	58.1	45.2	28.7	—	
16.3	28.4	16.7	41.8	1.9	
9.2	16.4	10.6	64.3	0.2	
18.2	25.5	11.1	52.8	—	
14.8	15.9	8.2	37.8	1.5	

第4表 産業別、規模別、休

産業	業	休業日数別産前休			
		計	6週間		
			小計	7日以内	8~21日
D	鉱業	100.0	57.2	2.9	6.9
E	建設業	100.0	69.2	7.7	7.7
F	製造業	100.0	79.7	2.7	17.6
	計	100.0	59.6	3.4	8.6
18~19	食料品・たばこ製造業	100.0	56.7	1.5	5.5
20	繊維工業	100.0	63.2	7.7	17.6
21	衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	88.3	9.2	26.5
22	木材・木製品製造業	100.0	78.6	7.1	7.1
23	家具・装飾品製造業	100.0	76.9	7.7	7.7
24	パルプ・紙・紙加工品製造業	100.0	80.6	3.5	16.5
25	出版・印刷・同関連産業	100.0	45.6	6.3	7.5
26	化学生工業	100.0	53.7	1.9	7.1
27	石油製品・石炭製品製造業	100.0	66.7	16.7	16.7
28	ゴム製品製造業	100.0	83.2	2.9	12.7
29	なめし加工・同製品・毛皮製造業	100.0	82.8	—	6.9
30	黒葉・土石製品製造業	100.0	76.7	3.6	15.7
31	鉄鋼業	100.0	70.2	4.0	6.1
32	非鉄金属製造業	100.0	81.0	7.0	4.0
33	金属製品製造業	100.0	66.2	5.6	9.8
34	一般機械器具製造業	100.0	72.7	5.5	8.5
35	電気機械器具製造業	100.0	47.3	2.6	6.4
36	輸送機械器具製造業	100.0	78.9	2.0	5.4
37	精密機械器具製造業	100.0	72.5	4.3	12.8
38~39	武器・その他の製造業	100.0	60.2	2.3	6.6
G	卸売業・小売業	計	100.0	48.7	1.5
40~42	卸売業	100.0	54.2	0.4	1.5
43~49	小売業(除飲食店)	100.0	47.4	1.8	4.6
46	飲食店	100.0	—	—	—
H	金融・保険業	100.0	66.1	3.8	10.5
I	不動産業	100.0	—	—	—
J	運輸・通信業	100.0	44.5	2.6	2.5
K	電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	85.9	—	9.8
L	サービス業	計	100.0	55.3	2.2
					4.3
75	旅館・その他の宿泊所	100.0	73.7	21.1	—
79~80	映画業・娯楽業	100.0	—	—	—
88	医療業	100.0	54.3	2.0	3.7
91	教育業	100.0	62.5	2.9	7.5
92	社会保険・社会福祉	100.0	21.7	—	1.7
その他	のサービス業	100.0	60.3	3.0	6.7

業日数別産前休業者数の割合

規模500人以上				
業者数の割合(%)			6週間を越える者	1人平均産前休業日数(日)
以内の者		休業日数不明の者		
22~35日	36~42日	うち42日		
18.8	28.6	12.4	41.0	41.9
23.1	30.8	15.4	30.8	38.5
18.9	40.5	28.4	20.3	47.0
20.2	27.5	11.7	39.5	40.6
20.2	29.5	10.6	37.1	44.4
20.5	17.4	8.7	34.5	38.7
34.2	18.4	6.1	11.2	27.9
7.1	57.1	28.6	21.4	39.5
—	61.5	38.5	23.1	50.2
36.5	24.1	11.8	19.4	37.0
12.5	19.4	1.3	54.4	46.8
24.8	19.9	8.1	46.2	43.2
—	33.3	—	33.3	37.5
33.3	34.3	16.5	16.8	38.0
37.9	37.9	10.3	17.2	35.6
21.7	35.7	19.3	23.3	38.8
34.8	25.3	7.1	29.8	40.6
25.0	45.0	30.0	19.0	36.8
23.9	26.9	8.8	33.7	36.8
25.6	33.2	11.5	20.5	36.9
15.6	22.7	8.1	52.3	43.5
19.3	52.3	38.2	20.8	42.2
24.0	31.4	14.0	27.4	38.4
20.3	31.0	7.0	39.5	23.0
14.2	29.0	9.4	51.2	48.0
16.8	35.5	11.7	45.4	44.3
13.5	27.4	8.8	52.6	48.9
—	—	—	—	—
24.1	27.7	10.9	31.7	39.1
—	—	—	—	—
12.5	26.9	11.0	42.5	45.7
29.3	46.7	27.2	13.0	39.5
17.3	31.5	14.8	44.5	43.1
15.8	36.8	21.1	26.3	36.9
—	—	—	—	—
16.6	32.1	15.8	45.4	43.4
21.9	30.1	9.4	37.5	41.9
5.0	15.0	—	78.3	49.5
20.2	30.3	21.0	39.7	39.7

第4表 産業別、規模別、休

産業	計	休業日数別産前休		
		6週間		
		小計	7日以内	8~21日
D 鉱業	100.0	62.5	3.6	10.2
E 建設業	100.0	100.0	—	20.0
F 製造業	100.0	90.0	10.0	26.7
F 製造業 計	100.0	76.6	4.6	13.5
18~19 食料品・たばこ製造業	100.0	66.1	3.1	5.7
20 繊維工業	100.0	78.6	7.4	16.5
21 衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	81.7	4.3	15.4
22 木材・木製品製造業	100.0	71.4	—	4.8
23 家具・装備品製造業	100.0	60.1	4.9	9.8
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	100.0	64.8	—	16.9
25 出版・印刷・同関連産業	100.0	67.5	7.4	12.6
26 化学工業	100.0	75.2	1.5	12.5
27 石油製品・石炭製品製造業	100.0	100.0	—	32.0
28 ゴム製品製造業	100.0	84.7	2.4	9.2
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業	100.0	61.5	—	2.8
30 窯業・土石製品製造業	100.0	76.6	8.5	10.5
31 鉄鋼業	100.0	80.6	—	—
32 非鉄金属製造業	100.0	77.2	5.2	31.0
33 金属製品製造業	100.0	74.5	7.1	10.7
34 一般機械器具製造業	100.0	87.0	5.3	20.7
35 電気機械器具製造業	100.0	75.4	4.7	12.1
36 輸送機械器具製造業	100.0	80.5	5.7	11.5
37 精密機械器具製造業	100.0	78.7	4.6	24.3
38~39 武器・その他の製造業	100.0	87.8	5.2	12.2
G 卸売業・小売業	100.0	61.7	2.0	13.1
40~42 卸売業	100.0	83.8	2.3	9.3
43~49 小売業(除飲食店)	100.0	59.1	2.2	16.1
46 飲食店	100.0	33.3	—	—
H 金融・保険業	100.0	76.5	7.9	14.4
I 不動産	100.0	12.2	—	1.7
J 運輸・通信業	100.0	62.1	2.7	5.4
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	78.5	—	9.8
L サービス業	100.0	50.9	2.9	7.1
75 旅館・その他の宿泊所	100.0	66.7	2.8	11.0
79~80 映画業・娯楽業	100.0	74.1	—	10.9
88 医療業	100.0	50.2	2.2	5.7
91 教育	100.0	62.7	3.9	11.8
92 社会保険・社会福祉	100.0	31.5	—	—
その他サービス業	100.0	54.2	8.4	15.7

業日数別産前休業者数の割合

規格100~499人				
業者数の割合			1人平均産前休業日数(日)	
以内の者		6週間を越える者	不明の者	
22~35日	36~42日	うち42日		
19.4	29.3	15.3	35.5	2.0
40.0	40.0	40.0	—	—
26.7	26.7	13.3	10.0	—
27.2	31.3	14.2	22.5	0.8
25.0	32.2	15.5	33.9	—
32.5	20.2	10.1	22.9	0.5
32.4	29.5	11.4	17.9	0.5
38.1	28.6	14.3	28.6	—
30.6	14.8	9.8	35.0	4.9
18.3	29.6	11.3	25.4	9.9
17.5	30.1	4.9	32.5	—
26.8	34.4	23.2	24.8	—
52.0	16.0	16.0	—	—
25.1	48.0	28.7	15.3	—
33.9	24.8	16.5	38.5	—
32.1	25.4	8.2	23.4	—
61.3	19.4	—	19.4	—
27.6	13.4	8.2	22.8	—
26.5	30.3	6.9	25.5	—
26.2	34.8	21.9	13.0	—
23.8	34.9	15.3	24.0	0.6
34.5	28.7	8.0	17.2	2.3
27.2	22.6	9.8	18.4	2.9
31.3	39.1	19.1	11.3	0.9
18.2	28.5	18.6	38.3	—
44.2	27.9	18.6	16.2	—
12.9	28.0	18.8	40.9	—
—	33.3	16.6	66.7	—
25.5	28.7	17.7	22.2	1.3
—	10.5	3.4	5.1	8.27
16.2	37.9	19.6	37.9	—
35.2	33.5	21.8	21.5	—
13.7	27.2	14.9	46.7	2.4
22.0	30.9	28.1	27.8	5.5
10.4	52.8	32.1	25.9	—
14.1	28.2	16.5	47.1	2.7
15.6	31.4	9.8	33.4	3.9
—	1.9	2.9	68.5	—
13.6	16.4	9.2	45.8	—

第4表 産業別、規模別、休

産業	業種	計	休業日数別産前休		
			6週間		
			小計	7日以内	8~21日
D	鉱業	100.0	60.6	6.5	13.4
E	建設業	100.0	80.0	20.0	—
F	製造業	100.0	54.2	15.2	8.7
	計	100.0	83.1	6.5	20.9
18~19	食料品・たばこ製造業	100.0	74.3	5.1	20.5
20	繊維工業	100.0	83.8	7.3	28.0
21	衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	89.6	6.9	36.2
22	木材・木製品製造業	100.0	50.0	—	—
23	家具・装備品製造業	100.0	100.0	18.2	9.1
24	パルプ・紙・紙加工品製造業	100.0	92.9	—	28.5
25	出版・印刷・同関連産業	100.0	73.3	—	—
26	化学生工業	100.0	77.8	22.2	22.2
27	石油製品・石炭製品製造業	100.0	100.0	—	—
28	ゴム製品製造業	100.0	83.6	8.2	34.6
29	なめしやわ・同製品・毛皮製造業	100.0	100.0	10.9	10.9
30	薬業・土石製品製造業	100.0	100.0	33.6	22.1
31	鉄鋼業	100.0	100.0	19.8	—
32	非鉄金属製造業	100.0	100.0	—	40.0
33	金属製品製造業	100.0	37.9	4.7	14.2
34	一般機械器具製造業	100.0	93.8	6.2	12.7
35	電気機械器具製造業	100.0	82.9	4.3	11.4
36	輸送機械器具製造業	100.0	100.0	—	—
37	精密機械器具製造業	100.0	88.2	2.9	14.7
38~39	武器・その他の製造業	100.0	94.1	11.8	29.4
G	卸売業・小売業	計	100.0	74.1	15.3
40~42	卸売業	100.0	100.0	23.5	29.4
43~49	小売業(除飲食店)	100.0	62.5	12.5	20.8
46	飲食店	100.0	50.0	—	—
H	金融・保険業	100.0	80.0	5.7	10.0
I	不動産業	100.0	57.1	—	14.3
J	運輸・通信業	100.0	62.9	—	—
K	電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	83.3	—	16.7
L	サービス業	計	100.0	44.9	4.9
					10.2
75	旅館・その他の宿泊所	100.0	50.0	—	16.7
79~80	映画業・娯楽業	100.0	66.7	—	—
88	医療業	100.0	82.0	9.6	22.4
91	教育	100.0	32.5	3.6	5.9
92	社会保険・社会福祉	100.0	58.8	—	5.9
	その他のサービス業	100.0	70.7	12.0	29.3

業日数別産前休業者数の割合

業者数の割合					1人平均産前 休業日数(日)	
以内の者			6週間を 越える者	休業日数 不明の者		
22~35日	36~42日	うち42日				
19.1	21.7	13.5	36.4	2.9	37.9	
40.0	20.0	—	20.0	—	28.8	
19.5	10.8	10.8	4.3	41.5	23.8	
31.9	23.8	15.9	12.3	4.6	31.0	
23.1	25.6	18.0	20.6	5.2	38.0	
32.4	16.1	8.8	16.2	—	30.0	
25.6	20.9	20.9	9.3	1.2	29.3	
—	50.0	50.0	50.0	—	66.0	
36.4	36.4	27.3	—	—	20.7	
43.0	21.4	7.1	7.1	—	29.2	
53.3	20.0	—	26.7	—	41.7	
33.3	—	—	22.2	—	25.5	
—	100.0	—	—	—	0.0	
16.4	24.5	8.2	16.4	—	29.9	
61.5	16.7	5.5	—	—	27.9	
33.2	11.1	11.1	—	—	17.0	
—	80.2	19.8	—	—	33.9	
60.0	—	—	—	—	25.3	
4.7	14.3	9.6	9.5	52.6	23.6	
25.0	49.9	25.0	—	6.2	32.3	
40.0	27.1	20.0	14.3	2.9	32.7	
80.1	19.9	19.9	—	—	24.2	
23.5	47.1	29.4	11.8	—	35.5	
29.4	23.5	11.8	5.9	—	26.0	
8.4	28.1	14.1	23.4	2.5	32.9	
17.6	29.4	17.6	—	—	23.1	
4.2	25.0	8.3	33.3	4.2	37.1	
—	50.0	50.0	50.0	—	45.7	
31.4	32.9	14.3	20.0	—	34.3	
14.3	28.6	14.3	42.9	—	40.4	
22.1	40.8	18.5	37.1	—	40.6	
25.0	41.7	16.7	16.7	—	36.3	
12.7	17.1	12.1	54.8	0.3	42.8	
33.3	—	—	50.0	—	47.5	
—	66.7	66.7	33.3	—	45.7	
24.5	25.6	18.1	18.0	—	32.7	
8.3	14.8	10.7	67.5	—	46.7	
29.4	28.5	17.6	41.2	—	39.9	
16.0	13.3	5.3	25.3	4.0	28.7	

第5表 産業別、事業所の定める休業

産業	計	休業日数別産前休			
		計	6週間		
			小計	7日以内	8~21日
D 鉱業	100.0	72.8	5.5	14.0	
E 建設業	100.0	76.6	21.3	6.4	
F 製造業	100.0	57.5	13.0	9.4	
F 製造業 計	100.0	81.1	5.4	16.2	
18~19 食料品・たばこ製造業	100.0	69.7	3.7	10.5	
20 繊維工業	100.0	82.8	7.8	23.1	
21 衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	86.7	5.8	27.1	
22 木材・木製品製造業	100.0	67.8	0.6	0.6	
23 家具・装備品製造業	100.0	84.8	13.1	9.7	
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	100.0	81.6	0.3	21.4	
25 出版・印刷・同関連事業	100.0	84.4	1.0	2.3	
26 化学工業	100.0	78.5	5.5	12.8	
27 石油製品・石炭製品製造業	100.0	93.3	—	13.3	
28 ゴム製品製造業	100.0	82.9	5.0	18.3	
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	100.0	88.6	7.3	8.5	
30 窯業・土石製品製造業	100.0	91.2	15.7	15.4	
31 鉄鋼業	100.0	79.5	10.1	3.6	
32 非鉄金属製造業	100.0	89.0	5.0	31.3	
33 金属製品製造業	100.0	55.0	5.9	11.7	
34 一般機械器具製造業	100.0	84.9	6.1	14.8	
35 電気機械器具製造業	100.0	81.9	4.1	11.9	
36 輸送機械器具製造業	100.0	83.8	3.3	6.3	
37 精密機械器具製造業	100.0	81.7	5.3	19.4	
38~39 武器・その他の製造業	100.0	89.1	8.6	20.1	
G 卸売業・小売業 計	100.0	78.7	10.5	21.4	
40~42 卸売業	100.0	91.6	15.9	21.6	
43~49 小売業(除飲食店)	100.0	71.9	7.7	21.3	
46 飲食店	—	—	—	—	
H 金融・保険業	100.0	72.0	5.0	10.5	
I 不動産業	100.0	16.9	—	6.9	
J 運輸・通信業	100.0	66.3	2.3	3.7	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	85.1	—	11.0	
L サービス業 計	100.0	65.2	4.2	12.0	
75 旅館・その他の宿泊所	100.0	75.8	3.0	15.7	
79~80 映画業・娯楽業	100.0	82.0	—	9.5	
88 医療業	100.0	64.7	3.0	8.3	
91 教育	100.0	65.1	6.0	17.3	
92 社会保険・社会福祉	100.0	75.0	—	10.4	
その他サービス業	100.0	64.2	8.7	23.8	

期間別、休業日数別産前休業者数の割合

事業所の定める休業期間「6週間」				
業者数の割合(%)			6週間を越える者	休業日数不明の者
以内の者		うち42日		
22~35日	36~42日	うち42日	6週間を越える者	休業日数不明の者
22.7	30.5	16.4	24.4	2.8
31.9	17.0	12.8	23.4	—
20.9	14.2	12.2	5.7	36.8
28.9	30.6	15.7	16.4	2.5
25.4	30.1	15.5	28.2	2.1
31.6	20.2	10.8	16.7	0.5
29.0	24.7	15.5	13.1	0.3
28.2	38.5	25.9	32.2	—
34.4	27.6	19.5	13.1	2.0
32.8	27.1	10.3	13.7	4.7
55.1	26.0	2.1	15.6	—
29.9	30.3	17.6	21.5	—
30.0	50.0	—	6.7	—
25.1	34.5	15.4	17.1	—
52.5	20.3	8.7	11.4	—
37.0	23.1	10.3	8.8	—
26.3	39.6	2.9	20.5	—
37.6	15.1	9.9	11.0	—
16.2	21.3	8.3	20.0	25.0
25.7	38.2	19.5	10.3	4.8
27.8	38.1	19.7	16.5	1.6
31.6	42.7	26.8	15.1	1.1
27.5	29.6	13.9	16.8	1.4
27.6	32.8	14.6	10.2	0.6
15.4	31.4	17.3	19.6	1.7
25.3	28.9	17.3	8.4	0.0
10.2	32.7	17.4	25.5	2.5
—	—	—	—	—
23.7	32.7	17.1	27.3	0.7
5.3	4.7	3.1	6.9	76.2
18.8	41.4	25.4	33.7	—
32.3	41.8	26.0	14.7	0.2
18.9	30.2	16.1	34.3	0.4
32.1	24.9	22.2	24.2	—
9.0	63.5	45.5	18.0	—
19.8	33.5	17.8	34.8	0.5
17.4	24.4	12.2	34.4	0.5
20.8	43.8	20.8	25.0	—
14.9	16.8	10.1	35.8	—

第5表 産業別、事業所の定める休業期

産業	計	休業日数別産前休		
		6週間		
		小計	7日以内	8~21日
産業	計	100.0	40.6	2.9
D 鉱業	計業	100.0	100.0	—
E 建設業	計業	100.0	50.0	—
F 製造業	計	100.0	54.8	3.3
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	52.0	3.5
20 繊維工業		100.0	70.2	6.3
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	88.0	—
22 木材・木製品製造業		100.0	50.0	16.0
23 家具・装備品製造業		100.0	—	50.0
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	76.9	—
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	37.7	5.2
26 化学工業		100.0	39.3	1.0
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	100.0	—
28 ゴム製品製造業		100.0	92.6	13.2
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		100.0	—	—
30 焼業・土石製品製造業		100.0	55.3	1.2
31 鉄鋼業		100.0	95.2	2.4
32 非鉄金属製造業		100.0	68.8	—
33 金属製品製造業		100.0	60.6	3.9
34 一般機械器具製造業		100.0	72.1	3.8
35 電気機械器具製造業		100.0	50.0	3.5
36 輸送機械器具製造業		100.0	64.3	1.5
37 精密機械器具製造業		100.0	56.1	0.9
38~39 武器・その他の製造業		100.0	61.6	1.9
G 卸売業・小売業	計	100.0	38.7	1.5
40~42 卸売業		100.0	82.8	—
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	33.7	2.0
46 飲食店		100.0	33.3	—
H 金融・保険業		100.0	81.8	5.7
I 不動産業		100.0	53.0	—
J 運輸・通信業		100.0	40.7	1.7
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	15.9	—
L サービス業	計	100.0	25.0	2.5
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	—	—
79~80 映画業・娯楽業		100.0	—	—
88 医療業		100.0	29.1	3.9
91 教育業		100.0	21.7	2.0
92 社会保険・社会福祉社		100.0	28.8	—
その他サービス業		100.0	38.5	2.7
				3.2

間別、休業日数別産前休業者数の割合

事業所の定める休業期間「6週間を超える」				
業者数の割合(%)				1人平均産前休業日数(日)
以内の者		6週間を越える者	休業日数不明の者	
22~35日	36~42日	うち42日	越える者	
12.3	20.1	11.3	57.5	2.0
50.0	50.0	—	—	37.8
—	50.0	—	50.0	61.0
20.7	21.3	9.0	45.1	40.3
17.7	22.9	15.0	42.4	5.7
31.3	12.1	5.8	29.8	—
49.1	22.9	14.9	12.0	32.6
—	—	—	50.0	34.7
—	—	—	100.0	60.2
43.6	17.9	17.9	23.1	37.4
1.0	28.8	—	62.3	—
18.8	12.3	5.7	60.5	0.1
—	10.0	8.0	—	48.4
37.2	42.1	19.8	7.4	34.4
—	—	—	—	—
12.9	30.6	20.0	44.7	47.3
16.7	73.8	69.0	4.8	41.3
15.6	53.1	34.4	31.3	43.4
12.9	32.3	5.8	39.4	36.7
23.0	32.2	10.0	27.1	34.7
18.9	19.9	7.6	49.6	0.4
14.8	46.4	36.2	35.7	48.7
16.0	30.3	15.0	43.6	0.3
24.0	29.9	8.8	38.1	0.3
10.2	21.0	9.6	61.3	—
46.5	35.4	21.2	17.2	40.0
7.4	16.2	6.3	66.3	—
—	33.3	16.6	66.7	50.7
31.9	32.0	13.0	17.6	34.2
—	53.0	18.1	47.0	47.1
15.0	22.4	7.3	50.0	44.8
15.9	—	—	84.1	—
3.7	16.5	13.1	72.7	2.4
—	—	—	—	—
—	—	—	100.0	52.5
5.9	16.1	13.3	64.5	48.2
1.1	16.6	14.3	78.3	52.8
14.0	14.7	6.2	71.2	47.6
6.2	26.5	5.7	49.5	44.5
—	—	—	12.0	—

第5表 産業別、事業所の定める休業

産業	計	休業日数別産前休		
		6週間		
		小計	7日以内	8~21日
D 鉱業	100.0	55.6	6.3	11.2
E 建設業	100.0	33.3	—	—
F 製造業	100.0	100.0	39.3	49.8
F 製造業 計	100.0	75.8	5.0	15.0
18~19 食料品・たばこ製造業	100.0	80.3	—	17.5
20 繊維工業	100.0	53.3	—	13.3
21 衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	61.0	18.0	18.0
22 木材・木製品製造業	100.0	—	—	—
23 家具・装備品製造業	100.0	100.0	—	—
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	100.0	73.2	1.6	24.0
25 出版・印刷・同関連産業	100.0	37.0	6.8	12.9
26 化学工業	100.0	88.9	3.7	14.8
27 石油製品・石炭製品製造業	100.0	100.0	10.0	50.0
28 ゴム製品製造業	100.0	78.3	—	—
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業	100.0	—	—	—
30 黒色・土石製品製造業	100.0	72.0	19.6	18.5
31 鉄鋼	100.0	—	—	—
32 非鉄金属製造業	100.0	25.9	—	—
33 金属性製品製造業	100.0	91.5	—	23.4
34 一般機械器具製造業	100.0	89.2	2.2	6.5
35 電気機械器具製造業	100.0	80.7	4.0	10.7
36 輸送機械器具製造業	100.0	78.4	—	21.6
37 精密機械器具製造業	100.0	85.1	2.2	17.7
38~39 武器・その他の製造業	100.0	100.0	—	7.0
G 卸売業・小売業 計	100.0	48.3	7.3	5.8
40~42 卸売業	100.0	100.0	—	86.8
43~49 小売業(除飲食店)	100.0	38.7	19.3	3.3
46 飲食店	100.0	50.0	—	—
H 金融・保険業	100.0	81.5	18.5	8.4
I 不動産業	100.0	—	—	—
J 運輸・通信業	100.0	81.8	0.3	6.8
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	91.9	—	27.4
L サービス業 計	100.0	47.6	5.9	10.6
75 旅館・その他の宿泊所	100.0	—	—	—
79~80 映画業・娯楽業	100.0	100.0	—	—
88 医療業	100.0	64.4	5.3	21.8
91 教育	100.0	38.1	4.8	5.4
92 社会保険・社会福祉	100.0	56.3	—	—
その他サービス業	100.0	61.8	20.8	18.2

期間別、休業日数別産前休業日数の割合

事業所の定める休業期間「通算制」				
業者数の割合(%)			6週間を越える者	休業日数不明の者
以内の者		うち42日		
22~35日	36~42日	うち42日		
20.8	17.3	8.8	43.8	0.6
33.3	—	—	66.7	—
10.7	0.7	—	—	—
27.7	28.0	17.3	22.3	1.9
15.8	47.0	16.4	19.7	—
13.3	26.7	6.7	26.7	20.0
—	24.9	24.9	21.0	18.0
—	—	—	—	—
100.0	100.0	—	—	—
27.2	20.3	6.1	24.4	2.4
12.3	5.5	0.4	63.0	—
37.7	32.7	24.1	11.1	—
40.0	—	—	—	—
21.7	56.8	51.8	21.7	—
—	—	—	—	—
11.6	22.2	14.8	28.0	—
—	—	—	—	—
22.2	3.7	—	74.1	—
34.0	34.0	29.8	6.4	2.1
36.6	44.1	34.4	9.7	1.1
52.5	13.4	5.4	19.3	—
37.1	19.8	15.5	21.6	—
23.7	41.5	23.4	14.9	—
48.6	44.3	30.3	—	—
6.0	29.2	28.4	51.7	—
13.2	—	—	—	—
13.9	2.2	—	61.3	—
—	50.0	50.0	50.0	—
49.3	5.3	8.2	18.5	—
—	—	—	—	—
12.9	61.8	11.9	18.2	—
33.9	30.6	1.6	8.1	—
19.4	11.7	5.4	51.9	0.5
—	—	—	—	—
—	—	—	82.9	—
—	100.0	100.0	—	—
16.5	20.9	17.5	35.6	30.0
20.1	7.8	0.1	61.4	0.5
31.1	25.1	6.3	43.7	—
22.0	0.7	0.2	38.2	—

第6表 産業別、規模別、休

産業	計	休業日数別産後休業者数の割合(%)						
		計	35日	36~41日	42日	43~49日	50~56日	56日を越える
D 鉱業	1000	2.1	3.2	36.2	12.8	26.2	12.7	
E 建設業	1000	2.9	27.5	43.5	—	13.0	13.0	
F 製造業	1000	3.2	1.8	28.3	5.7	3.7	6.4	
F 計	1000	2.8	4.6	43.5	15.6	17.0	9.3	
18~19 食料品・たばこ製造業	1000	3.1	7.2	44.8	24.8	11.3	6.6	
20 繊維工業	1000	4.5	7.8	29.7	20.5	20.3	13.7	
21 衣服・その他の繊維製品製造業	1000	5.7	2.0	47.0	16.5	10.8	13.4	
22 木材・木製品製造業	1000	3.3	6.7	47.2	28.9	0.6	12.8	
23 家具・装備品製造業	1000	0.2	26.0	54.4	5.1	9.0	0.2	
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	1000	—	6.7	57.8	7.8	4.9	19.7	
25 出版・印刷・同関連産業	1000	1.3	0.9	32.4	27.7	10.3	24.4	
26 化学工業	1000	0.7	4.0	48.5	22.5	16.4	5.9	
27 石油製品・石炭製品製造業	1000	—	—	38.1	42.9	—	4.8	
28 ゴム製品製造業	1000	0.7	0.7	73.6	10.1	3.0	8.5	
29 なめしやわ・同製品・毛皮製造業	1000	—	—	53.0	—	29.5	14.0	
30 煙草・土石製品製造業	1000	10.2	7.1	42.6	15.2	15.0	5.2	
31 鉄鋼業	1000	8.5	2.3	77.4	9.6	0.8	0.3	
32 非鉄金属製造業	1000	0.2	8.0	55.9	21.5	6.4	8.0	
33 金属製品製造業	1000	0.7	3.0	20.7	6.9	3.1	4.4	
34 一般機械器具製造業	1000	5.1	8.0	62.5	10.4	6.3	4.0	
35 電気機械器具製造業	1000	2.1	2.9	36.7	14.8	3.0.6	10.3	
36 輸送機械器具製造業	1000	2.0	4.9	67.1	16.0	3.2	4.7	
37 精密機械器具製造業	1000	2.2	8.5	53.1	16.9	10.8	6.1	
38~39 武器・その他の製造業	1000	0.8	4.8	68.0	8.2	12.0	4.2	
G 卸売業・小売業	計	1000	4.9	4.9	46.9	18.3	11.6	12.4
40~42 卸売業	1000	3.9	0.7	63.3	7.8	13.1	11.0	
43~49 小売業(除飲食店)	1000	6.0	7.7	39.0	19.0	12.1	14.7	
46 飲食店	1000	—	—	39.6	60.4	—	—	
H 金融・保険業	1000	1.8	6.1	30.2	12.9	44.8	2.6	
I 不動産業	1000	—	—	15.2	—	23.0	9.6	
J 運輸・通信業	1000	0.1	0.9	18.5	39.4	19.4	14.2	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	1000	0.2	4.7	53.3	12.2	15.2	12.6	
L サービス業	計	1000	1.4	1.7	32.1	7.2	35.0	16.8
75 旅館・その他の宿泊所	1000	2.1	5.9	39.7	5.7	15.5	31.0	
79~80 映画業・娯楽業	1000	—	3.5	34.4	6.9	17.0	31.3	
88 医療業	1000	1.5	1.6	41.4	8.9	25.1	11.7	
91 教育	1000	1.0	0.8	19.5	3.7	50.4	22.6	
92 社会保険・社会福祉	1000	3.3	3.3	20.6	5.7	45.6	19.4	
その他サービス業	1000	1.6	6.6	44.7	17.0	12.5	16.7	

業日数別産後休業者数の割合

休業日数	1人平均 産後休業 日数(日)	休業日数別産後休業者数の割合(%)							規模500人以上	
		計	35日	41日	42日	49日	56日	56日を 越える	不 明	1人平均 産後休業 日数(日)
6.8	48.8	1000	1.1	2.6	37.8	17.1	27.3	10.4	3.8	51.1
—	42.6	1000	—	57.1	42.9	—	—	—	—	41.4
50.9	47.5	1000	2.7	10.8	55.4	10.8	12.2	8.1	—	58.6
7.2	48.5	1000	1.5	3.4	39.2	18.1	28.3	7.6	2.0	50.0
2.1	47.4	1000	1.9	2.1	22.9	40.4	17.3	10.0	5.3	53.1
3.6	52.1	1000	0.3	1.5	16.2	27.4	35.9	15.6	3.1	57.4
4.7	46.9	1000	—	2.5	46.0	29.3	9.1	12.6	0.5	45.3
0.6	46.3	1000	—	—	50.0	35.7	7.1	—	7.1	52.5
5.1	38.5	1000	7.7	15.4	69.2	—	—	7.7	—	56.9
3.1	52.7	1000	—	3.9	45.6	15.0	5.0	29.4	1.1	56.1
2.9	55.8	1000	—	1.9	14.8	40.7	14.2	26.5	1.9	59.5
2.0	50.1	1000	0.9	1.2	44.3	29.1	14.5	8.0	2.1	49.9
14.3	49.1	1000	—	—	33.3	—	—	33.3	3.3	73.5
3.4	48.0	1000	0.6	0.6	85.8	4.8	2.3	2.6	3.2	45.6
3.6	49.0	1000	—	—	100.0	—	—	—	—	42.0
4.8	45.8	1000	2.1	2.9	37.8	24.4	27.7	3.4	1.7	50.4
1.1	43.9	1000	3.0	4.0	84.2	5.0	1.5	0.5	2.0	45.0
—	45.0	1000	1.0	7.3	63.5	4.2	10.4	13.5	—	43.2
61.2	45.8	1000	1.2	17.1	74.6	4.8	1.2	1.0	0.1	43.4
3.8	43.8	1000	3.5	5.5	61.0	11.1	8.5	4.0	6.4	43.8
2.6	50.0	1000	1.6	2.3	20.5	15.5	49.5	9.2	1.4	52.3
1.9	44.6	1000	2.9	4.1	67.0	18.2	4.3	2.7	0.8	46.4
2.4	47.1	1000	0.6	3.3	59.7	20.0	10.7	3.7	2.0	47.3
2.0	46.3	1000	2.1	4.5	29.7	18.1	41.8	3.0	0.9	52.2
1.0	45.1	1000	0.8	2.2	35.1	11.7	20.3	25.7	4.1	59.3
0.2	37.3	1000	0.7	0.7	8.0	25.9	36.5	25.2	2.9	57.5
1.6	48.9	1000	0.9	2.6	42.2	8.0	16.1	25.9	4.4	59.8
—	49.2	1000	—	—	—	—	—	—	—	—
1.6	49.4	1000	1.0	3.9	45.7	23.3	20.2	3.0	3.0	48.4
52.1	52.6	1000	—	—	—	—	—	—	—	—
7.5	53.7	1000	0.4	0.2	7.3	42.7	19.7	10.7	19.0	53.4
1.8	48.1	1000	1.1	3.2	59.1	6.5	15.1	9.7	5.4	51.3
5.7	49.2	1000	0.5	1.3	44.1	5.6	31.1	15.1	2.3	52.0
—	58.2	1000	5.9	5.9	58.2	—	—	—	—	47.4
6.9	54.5	1000	—	—	—	—	—	—	—	—
9.8	48.2	1000	0.4	1.3	38.8	5.9	36.1	15.1	2.4	52.6
1.9	49.3	1000	0.4	0.5	79.8	0.6	4.1	12.3	2.3	48.3
2.0	54.1	1000	—	—	1.7	12.1	86.2	—	—	54.9
0.8	50.1	1000	1.5	4.6	28.4	17.6	12.3	34.1	1.5	54.2

第6表 産業別、規模別、休

業日数別産後休業者数の割合

産業	計	休業日数別産後休業者数の割合(%)										
		計	35日	36~41日	42日	43~49日	50~56日	56日を越える				
産業	計	100.0	1.8	3.8	43.5	13.0	20.6	10.1				
D 水	業	100.0	2.0	20.0	60.0	—	—	—				
E 建	設	100.0	3.3	16.7	50.0	13.3	6.7	6.7				
F 製	造	業	計	100.0	2.3	4.8	48.0	16.3	15.5	9.9		
18~19	食料品・たばこ製造業	100.0	2.3	3.7	44.5	27.4	14.8	6.5				
20	織維工業	100.0	1.7	5.9	37.7	20.2	23.9	8.1				
21	衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	5.2	0.5	38.0	21.9	14.2	16.0				
22	木材・木製品製造業	100.0	5.0	10.0	65.0	20.0	—	—				
23	家具・装備品製造業	100.0	—	—	89.3	—	10.7	—				
24	パルプ・紙・紙加工品製造業	100.0	—	7.5	47.8	13.4	10.4	13.4				
25	出版・印刷・同関連産業	100.0	4.7	2.4	19.3	19.6	14.8	29.7				
26	化学生工業	100.0	0.8	8.1	52.5	13.6	22.6	—				
27	石油製品・石炭製品製造業	100.0	—	—	63.6	18.2	—	—				
28	ゴム製品製造業	100.0	1.3	1.3	84.8	4.1	1.3	6.3				
29	なめしがわ・同製品・毛皮製造業	100.0	—	—	88.7	—	—	11.3				
30	黒色・土石製品製造業	100.0	6.0	14.8	52.1	21.1	2.0	2.0				
31	鉄鋼業	100.0	—	—	100.0	—	—	—				
32	非鉄金属製造業	100.0	—	2.6	69.8	19.8	7.8	—				
33	金属製品製造業	100.0	3.5	1.7	53.1	20.2	5.2	14.5				
34	一般機械器具製造業	100.0	6.2	5.0	69.3	12.4	1.0	6.1				
35	電気機械器具製造業	100.0	1.5	3.4	46.1	12.7	21.4	10.6				
36	輸送機械器具製造業	100.0	1.2	8.1	62.9	10.4	2.3	10.4				
37	精密機械器具製造業	100.0	—	17.5	37.4	17.6	13.0	11.8				
38~39	武器・その他の製造業	100.0	0.9	4.3	66.7	10.2	7.7	6.8				
G 鉛	亮業	, 小亮業	計	100.0	1.5	5.0	60.0	15.5	9.8	6.8		
40~42	卸	亮業	100.0	2.4	1.2	79.8	2.4	10.7	3.6			
43~49	小亮業(除飲食店)	100.0	1.2	8.3	51.2	16.1	10.7	10.1				
I 不	飲	食	店	100.0	—	—	33.3	6.6	—	—		
H 金	融	保	險	業	100.0	3.2	5.2	26.4	10.9	51.1	1.9	
J 運	輸	通	信	業	100.0	—	—	8.5	—	13.1	—	
K 電	電	ガス	水道	熱供給業	100.0	—	2.0	19.8	37.1	22.6	16.5	
L サ	一	ビ	ス	業	計	100.0	1.7	2.8	40.9	7.7	24.1	11.2
75	旅館・その他宿泊所	100.0	3.4	10.3	41.2	10.3	3.4	31.3				
79~80	映画業・娯楽業	100.0	—	5.8	35.1	11.7	5.8	29.8				
88	医療業	100.0	1.9	2.0	40.3	7.0	25.7	9.6				
91	教	育	業	100.0	—	6.1	65.5	4.0	6.1	12.3		
92	社会保険・社会福祉	100.0	—	—	1.8	5.5	43.6	43.6				
その他	のサービス業	100.0	1.8	8.9	50.8	17.0	12.5	7.6				

休業日数	1人平均 産後休業 日数(日)	休業日数別産後休業者数の割合(%)						1人平均 産後休業 日数(日)		
		計	35日	36~41日	42日	43~49日	50~56日			
7.2	46.8	1000	2.8	2.8	28.9	11.0	30.9	16.1	7.5	49.7
—	48.6	1000	—	20.0	40.0	—	20.0	20.0	—	41.6
3.3	39.5	1000	3.2	—	25.3	4.7	3.2	6.3	57.3	48.9
3.3	47.6	1000	4.5	5.4	41.7	12.6	9.2	10.1	16.5	48.3
0.9	48.0	1000	5.1	15.5	56.5	12.8	2.5	5.1	2.5	43.6
2.6	49.1	1000	7.4	10.4	25.4	19.5	14.9	17.9	4.5	53.8
4.2	47.3	1000	6.8	3.3	55.2	10.1	7.8	11.2	5.6	46.7
—	42.6	1000	—	—	—	50.0	—	50.0	—	54.1
—	44.7	1000	—	41.7	33.3	8.3	8.3	—	8.3	33.7
7.5	47.5	1000	—	7.1	71.6	—	—	21.3	—	55.7
9.5	58.8	1000	—	—	42.9	28.6	7.1	21.4	—	53.6
2.4	47.7	1000	—	—	50.0	30.0	—	20.0	—	60.0
18.2	45.3	1000	—	—	—	100.0	—	—	—	47.0
1.3	45.6	1000	—	—	31.2	30.6	7.5	23.1	7.5	57.3
—	47.5	1000	—	—	33.2	—	44.8	16.6	5.4	50.4
2.0	44.8	1000	22.1	—	33.6	—	22.1	11.1	11.1	43.3
—	45.4	1000	19.8	—	60.3	19.8	—	—	—	41.9
—	45.1	1000	—	20.0	20.0	40.0	—	20.0	—	46.4
1.7	47.5	1000	—	—	1.6	4.7	3.2	3.1	87.4	47.4
—	43.5	1000	5.9	17.8	52.9	5.9	11.7	—	5.9	44.5
4.3	48.1	1000	4.3	2.9	47.8	17.4	14.5	11.6	1.4	49.3
4.6	44.8	1000	—	—	80.1	19.9	—	—	—	34.2
2.7	48.3	1000	12.1	3.0	69.7	6.1	6.1	—	3.0	43.4
3.4	46.6	1000	—	5.9	88.2	—	5.9	—	—	43.0
1.3	39.4	1000	9.9	5.2	33.2	23.1	11.9	16.6	—	49.1
—	23.9	1000	6.7	—	46.7	13.3	13.3	20.0	—	54.3
2.4	48.0	1000	12.5	8.3	25.0	25.0	12.5	16.7	—	47.0
—	51.3	1000	—	—	50.0	50.0	—	—	—	45.7
1.3	48.8	1000	1.4	7.0	28.2	11.3	47.9	2.8	1.4	49.9
7.84	52.2	1000	—	—	28.6	—	42.9	28.6	—	52.8
2.0	51.1	1000	—	—	28.6	39.3	14.3	14.2	3.6	58.0
1.9	44.5	1000	—	—	58.3	16.7	8.8	16.7	—	53.7
11.6	47.5	1000	1.3	0.9	22.5	7.1	44.9	21.9	1.3	49.9
—	57.6	1000	—	—	33.3	—	33.3	33.3	—	60.0
11.7	56.5	1000	—	—	33.3	—	33.3	33.3	—	51.8
13.4	46.7	1000	1.0	—	48.5	19.6	12.3	17.5	1.0	50.0
6.1	46.1	1000	1.1	0.6	14.5	3.8	54.8	23.7	1.6	49.6
5.5	61.8	1000	5.6	5.6	33.3	5.6	44.6	5.6	—	49.5
1.5	47.4	1000	1.4	4.2	39.6	16.9	12.7	25.3	—	52.9

第7表 産業別、事業所の定める休業

産業	計	休業日		
		35日	36~41日	
D 純業	計業	1000	2.8	5.1
D 鉱業	業	1000	4.2	3.3
E 建設業	業	1000	3.3	1.9
F 製造業	計	1000	3.1	5.6
18~19 食料品・たばこ製造業		1000	2.3	8.6
20 繊維工業		1000	6.4	9.2
21 衣服・その他の繊維製品製造業		1000	4.7	1.9
22 木材・木製品製造業		1000	—	7.1
23 家具・装備品製造業		1000	0.2	2.7
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		1000	—	8.6
25 出版・印刷・同関連産業		1000	1.0	1.2
26 化学工業		1000	1.0	6.4
27 石油製品・石炭製品製造業		1000	—	—
28 ゴム製品製造業		1000	1.0	0.7
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		1000	—	—
30 黒色・土石製品製造業		1000	8.0	9.8
31 鉄鋼業		1000	9.0	1.9
32 非鉄金属製造業		1000	0.3	9.0
33 金属製品製造業		1000	0.6	2.8
34 一般機械器具製造業		1000	6.1	8.2
35 電気機械器具製造業		1000	3.2	4.3
36 輸送機械器具製造業		1000	1.5	5.3
37 精密機械器具製造業		1000	2.9	1.02
38~39 武器・その他の製造業		1000	0.9	6.2
G 卸売業・小売業	計	1000	6.5	5.7
40~42 卸売業		1000	4.3	0.8
43~49 小売業(除飲食店)		1000	8.2	9.4
46 飲食店		1000	—	—
H 金融・保険業		1000	2.9	1.09
I 不動産業		1000	—	—
J 運輸・通信業		1000	0.1	4.3
K 電気・ガス・水道・熱供給業		1000	0.2	5.7
L サービス業	計	1000	1.3	3.7
75 旅館・その他の宿泊所		1000	0.3	7.7
79~80 映画業・娯楽業		1000	—	6.3
88 医療業		1000	1.1	3.1
91 教育		1000	0.1	1.1
92 社会保険・社会福祉		1000	9.2	9.2
その他サービス業		1000	2.3	9.4

期間別、休業日数別産後休業者数の割合

事業所の定める休業期間「6週間」				
数別産後休業者数の割合(%)				
42日	43~49日	50~56日	56日を越える	休業日数不明
60.0	9.7	8.8	6.7	6.9
43.8	—	18.8	—	—
29.4	5.5	3.8	3.3	52.8
54.1	11.4	8.3	8.8	8.6
50.1	18.3	11.6	7.7	1.5
34.7	14.3	16.1	17.8	1.4
47.5	16.7	11.4	13.8	4.0
50.6	27.4	0.6	13.7	0.6
54.5	5.3	7.3	0.2	5.3
73.0	2.7	4.1	9.9	1.6
51.0	26.9	7.6	8.9	3.3
78.2	6.8	2.8	4.6	0.2
48.4	45.2	—	—	6.5
72.0	10.1	3.9	8.4	3.9
53.0	—	29.5	14.0	3.6
53.9	7.1	10.0	5.0	6.2
83.6	3.2	0.6	0.3	1.3
63.1	17.4	3.7	6.6	—
20.6	4.2	3.1	4.5	64.2
68.1	6.5	4.4	1.9	4.6
61.1	11.0	8.8	9.7	1.7
77.3	8.1	1.6	4.5	1.6
60.1	11.1	7.4	6.2	2.1
74.4	7.3	4.4	5.0	1.8
55.4	15.2	7.9	8.3	1.0
69.8	7.1	7.5	10.4	0.1
44.7	21.2	8.1	6.6	1.7
51.8	10.7	22.2	0.8	0.7
14.2	—	1.9	13.0	70.8
70.1	7.3	2.2	9.5	6.5
64.0	14.3	9.7	3.9	2.2
74.2	6.4	8.1	4.9	1.5
42.3	2.6	19.9	27.3	—
52.1	5.3	5.3	21.6	10.5
78.5	7.7	4.4	3.7	1.6
78.9	0.0	14.2	4.6	1.1
36.9	—	31.7	9.2	3.7
59.8	13.6	7.4	7.0	0.5

第7表 産業別、事業所の定める休業

産業	計	休業日		
		35日	36~41日	
D 鉱業	1000	1.3	0.9	
E 建設業	1000	—	—	
F 製造業	1000	—	—	
F 製造業計	1000	1.1	2.0	
18~19 食料品・たばこ製造業	1000	0.7	2.8	
20 繊維工業	1000	—	4.7	
21 衣服・その他の繊維製品製造業	1000	4.8	4.8	
22 木材・木製品製造業	1000	5.0	—	
23 家具・装備品製造業	1000	—	—	
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	1000	—	—	
25 出版・印刷・同関連産業	1000	—	0.5	
26 化学工業	1000	0.2	0.5	
27 石油製品・石炭製品製造業	1000	—	—	
28 ゴム製品製造業	1000	—	1.6	
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	1000	—	—	
30 黒色・土石製品製造業	1000	11.0	1.2	
31 鉄鋼	1000	4.7	4.7	
32 非鉄金属製造業	1000	—	3.1	
33 金属製品製造業	1000	2.0	9.2	
34 一般機械器具製造業	1000	0.2	3.9	
35 電気機械器具製造業	1000	1.1	1.2	
36 輸送機械器具製造業	1000	6.2	1.0	
37 精密機械器具製造業	1000	0.3	4.7	
38~39 武器・その他の製造業	1000	0.3	0.3	
G 卸売業・小売業	1000	0.8	2.7	
G 卸売業	1000	—	0.2	
43~49 小売業(除飲食店)	1000	1.1	3.7	
46 飲食店	1000	—	—	
H 金融・保険業	1000	0.0	0.0	
I 不動産	1000	—	—	
J 運輸・通信業	1000	0.1	0.0	
K 電気・ガス・水道・熱供給業	1000	—	—	
L サービス業	1000	1.8	0.5	
L サービス業計	1000	—	—	
75 旅館・その他の宿泊所	1000	—	—	
79~80 映画業・娯楽業	1000	—	—	
88 医療	1000	1.9	0.1	
91 教育	1000	1.9	1.0	
92 社会保険・社会福祉社	1000	—	—	
その他サービス業	1000	—	—	

期間別、休業日数別産後休業者数の割合

事業所の定める休業期間「6週間を越える」					1人平均 産後休業 日数(日)
数別産後休業者数の割合(%)					
42日	43~49日	50~56日	56日を 越える	休業日数 不明	
7.4	18.0	52.3	12.7	7.6	5.41
50.0	—	—	50.0	—	54.4
—	50.0	—	50.0	—	78.5
15.2	27.2	42.3	8.5	3.8	52.0
26.3	51.6	10.1	2.9	5.6	49.6
18.3	34.4	30.1	4.0	8.5	51.4
52.0	24.1	4.8	9.5	—	47.6
—	50.0	—	—	—	38.3
—	—	100.0	—	—	60.2
—	69.0	—	28.6	2.4	56.8
—	60.3	28.9	9.8	0.5	55.1
3.1	47.8	40.9	2.3	5.1	55.3
2.0	80.0	—	—	—	55.0
84.4	7.4	—	3.3	3.3	43.7
—	—	—	—	—	—
11.0	51.2	23.2	—	2.4	50.2
32.6	55.8	2.3	—	—	47.4
18.8	6.3	43.8	28.1	—	56.4
5.2	77.1	4.6	2.0	—	47.8
33.7	31.5	15.7	14.5	0.6	46.5
11.3	18.8	53.2	10.8	3.6	52.7
4.8	71.3	13.9	1.4	1.4	49.7
26.8	39.0	23.2	3.3	2.7	50.6
2.5	14.4	56.2	2.2	0.8	52.6
27.9	22.6	23.1	21.7	1.1	56.2
0.9	15.7	72.2	9.7	1.2	56.4
30.7	13.4	21.2	28.6	1.4	57.3
33.3	66.7	—	—	—	51.3
2.2	15.1	74.5	5.0	3.1	55.7
18.1	—	81.9	—	—	54.0
0.6	51.0	25.1	14.6	8.6	53.1
—	—	86.3	13.7	—	59.2
3.6	8.5	61.6	13.9	10.2	54.7
—	—	—	—	—	—
—	—	—	100.0	—	68.6
3.7	10.7	48.9	14.6	20.1	53.6
3.9	4.8	76.6	10.9	1.0	56.0
0.1	9.5	64.0	25.1	1.3	59.4
3.6	38.1	23.8	31.7	2.8	58.7

第7表 産業別、事業所の定める休業

産業	休業日		
	計	35日	36~41日
D 気業計	1000	1.7	1.0
E 建設業計	1000	—	100.0
F 製造業計	1000	—	—
18~19 食料品・たばこ製造業	1000	25.8	—
20 繊維工業	1000	—	6.3
21 衣服・その他の繊維製品製造業	1000	36.6	—
22 木材・木製品製造業	1000	—	—
23 家具・装備品製造業	1000	—	—
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	1000	—	—
25 出版・印刷・同関連産業	1000	3.3	0.4
26 化学工業	1000	0.6	0.6
27 石油製品・石炭製品製造業	1000	—	—
28 ゴム製品製造業	1000	—	—
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	1000	—	—
30 窯業・土石製品製造業	1000	17.3	—
31 鉄鋼業	1000	—	—
32 非鉄金属製造業	1000	—	—
33 金属製品製造業	1000	—	2.4
34 一般機械器具製造業	1000	4.1	21.4
35 電気機械器具製造業	1000	0.3	9.6
36 輸送機械器具製造業	1000	2.5	5.9
37 精密機械器具製造業	1000	—	1.6
38~39 武器・その他の製造業	1000	—	—
G 卸売業・小売業計	1000	3.5	4.4
40~42 卸売業	1000	—	—
43~49 小売業(除飲食店)	1000	9.1	11.7
46 飲食店	1000	—	—
H 金融・保険業	1000	3.2	0.2
I 不動産業	1000	—	—
J 運輸・通信業	1000	—	0.3
K 電気・ガス・水道・熱供給業	1000	—	—
L サービス業計	1000	0.6	0.5
75 旅館・その他の宿泊所	1000	8.6	—
79~80 映画業・娯楽業	1000	—	—
88 医療業	1000	2.4	0.8
91 教育	1000	—	0.4
92 社会保険・社会福祉	1000	—	—
その他サービス業	1000	—	0.2

期間別、休業日数別産後休業者数の割合

数別産後休業者数の割合(%)	事業所の定める休業期間「通算制」				
	42日	43~49日	50~56日	56日を越える	休業日数不明
15.5	9.6	23.2	45.7	3.8	48.2
—	—	—	—	—	40.7
—	9.3	1.4	89.3	—	81.2
39.1	15.9	8.0	21.5	5.6	52.9
28.0	32.4	11.0	2.7	—	45.6
—	37.5	12.5	81.3	12.5	64.3
24.9	—	—	6.8	31.7	34.6
100.0	—	—	—	—	—
16.8	13.7	8.8	50.9	8.4	59.1
—	4.1	3.7	84.8	3.7	83.2
9.9	36.0	14.9	35.4	2.5	57.6
—	—	—	33.3	6.6.7	97.0
69.1	13.8	1.1	16.0	—	48.4
—	—	—	—	—	—
16.8	27.7	28.8	8.4	1.0	49.3
—	—	—	—	—	—
—	96.3	—	3.7	—	46.9
92.7	2.4	—	—	2.4	45.2
67.3	2.0	4.1	1.0	—	44.6
68.3	6.8	3.4	11.3	0.3	51.3
32.8	31.1	7.6	13.4	6.7	50.3
49.8	19.4	13.2	11.9	4.1	51.3
87.7	5.9	—	0.5	5.9	43.0
30.0	39.7	0.6	21.4	0.6	52.0
—	2.7	—	97.3	—	68.3
4.0	29.2	1.5	43.1	1.5	59.4
50.0	50.0	—	—	—	45.7
8.0	20.3	64.1	4.1	0.2	53.6
—	—	—	—	—	—
47.8	18.0	12.3	21.4	0.3	50.0
3.2	3.2	4.8	88.7	—	75.1
8.7	5.7	26.6	54.4	3.4	46.1
30.5	17.1	—	43.8	—	58.1
—	20.4	79.6	—	—	58.2
18.5	6.0	22.2	47.2	2.9	63.5
1.9	4.5	29.5	59.6	4.2	41.3
68.6	6.3	—	25.1	—	49.6
14.0	14.2	25.2	45.8	0.5	63.9

第8表 産業別、規模別、転換時期

産業	業	計	妊娠婦に對する転換者数の割合	転換時期別転換者数		
				計	妊娠5か月未満までの転換者	妊娠5か月～8か月未満の転換者
D 鉱業	計	5.7	1000	39.2	—	54.2
E 建設業	計	—	—	—	—	—
F 製造業	計	2.9	1000	—	100.0	—
G 鉄鋼業	計	9.3	1000	45.3	47.4	—
H 一般機械器具製造業	計	—	—	—	—	—
I 電気機械器具製造業	計	—	—	—	—	—
J 輸送機械器具製造業	計	—	—	—	—	—
K 精密機械器具製造業	計	—	—	—	—	—
L サービス業	計	—	—	—	—	—
M 旅館・その他の宿泊所	計	—	—	—	—	—
N 映画業・娯楽業	計	—	—	—	—	—
O 医療業	計	—	—	—	—	—
P 教育業	計	—	—	—	—	—
Q 社会保険・社会福祉業	計	—	—	—	—	—
R その他のサービス業	計	0.6	1000	34.3	65.7	—

別妊娠中の軽易業務転換者数の割合

の割合	妊娠婦に對する転換者数の割合	転換時期別転換者数の割合				規模500人以上(%)
		計	妊娠5か月未満までの転換者	妊娠5か月～8か月未満の転換者	妊娠8か月以後の転換者	
6.6	4.1	1000	44.4	43.4	12.2	—
—	—	—	—	—	—	—
7.3	5.5	1000	51.7	41.8	6.5	—
—	—	—	—	—	—	—
2.4	18.0	1000	45.2	46.6	8.2	—
17.0	6.9	1000	27.3	51.5	21.2	—
17.5	13.5	1000	17.9	71.4	10.7	—
—	—	—	—	—	—	—
50.0	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
1.7	9.1	1000	21.1	52.6	26.3	—
—	—	—	—	—	—	—
1.6	4.2	1000	80.3	13.1	6.6	—
—	—	—	—	—	—	—
37.1	14.9	1000	15.5	39.7	44.8	—
2.3	9.4	1000	66.7	33.3	—	—
—	2.0	1000	—	100.0	—	—
—	1.0	1000	100.0	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
7.9	3.6	1000	39.3	35.7	25.0	—
8.7	2.7	1000	16.7	72.2	11.1	—
1.7	5.2	1000	62.1	37.9	—	—
0.7	2.7	1000	3.9	94.1	2.0	—
7.0	4.4	1000	73.5	23.5	3.1	—
1.7	12.3	1000	67.1	30.6	2.4	—
—	—	—	—	—	—	—
2.0	3.4	1000	18.0	55.0	27.0	—
9.3	7.6	1000	12.8	53.2	34.0	—
2.7	2.8	1000	22.6	56.6	20.8	—
—	—	—	—	—	—	—
3.9	1.7	1000	—	76.7	23.3	—
—	—	—	—	—	—	—
0.4	2.9	1000	67.6	29.4	2.9	—
—	—	—	—	—	—	—
9.1	1.8	1000	49	45.5	49.7	—
—	—	—	—	—	—	—
1.8	1.8	1000	100.0	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
2.06	2.2	1000	15	45.5	53.0	—
—	—	—	—	—	—	—
1.6	1.6	1000	60.0	50.0	—	—
—	—	—	—	—	—	—

第8表 産業別、規模別、転換時期

産業	妊娠婦に対する転換者数の割合	転換時期別転換者数の		
		計	妊娠5か月未満までの転換者	妊娠5か月～8か月未満の転換者
D 鉱業	6.0	1000	504	462
E 建設業	—	—	—	—
F 製造業	2.9	1000	—	1000
G 計	9.8	1000	490	460
18~19 食料品・たばこ製造業	8.9	1000	638	362
20 織維工業	7.0	1000	266	601
21 衣服・その他の繊維製品製造業	15.7	1000	109	782
22 木材・木製品製造業	9.1	1000	—	1000
23 家具・装備品製造業	7.7	1000	—	500
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	44.9	1000	800	200
25 出版・印刷・同関連産業	8.7	1000	1000	—
26 化学工業	10.6	1000	748	252
27 石油製品・石炭製品製造業	—	—	—	—
28 ゴム製品製造業	3.5	1000	333	667
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業	39.8	1000	408	531
30 黒色・土石製品製造業	5.9	1000	—	1000
31 鉄鋼業	—	—	—	—
32 非鉄金属製造業	8.6	1000	—	1000
33 金属製品製造業	8.4	1000	508	492
34 一般機械器具製造業	0.9	1000	1000	—
35 電気機械器具製造業	9.8	1000	665	291
36 輸送機械器具製造業	13.1	1000	772	228
37 精密機械器具製造業	6.2	1000	—	1000
38~39 武器・その他の製造業	2.2	1000	333	667
G 卸売業・小売業	12.6	1000	456	544
40~42 卸売業	—	—	—	—
43~49 小売業(除飲食店)	3.8	1000	—	1000
46 飲食店	10.0	1000	572	428
H 金融・保険業	2.6	1000	429	571
I 不動産業	—	—	—	—
J 運輸・通信業	3.8	1000	338	667
K 電気・ガス・水道・熱供給業	—	—	—	—
L サービス業	2.0	1000	703	258
75 旅館・その他の宿泊所	25.3	1000	902	98
79~80 映画業・娯楽業	20.1	1000	889	161
88 医療業	1.8	1000	667	278
91 教育	—	—	—	—
92 社会保険・社会福祉	—	—	—	—
その他サービス業	0.9	1000	296	704

別妊娠中の軽易業務転換者数の割合

100~499人枠		規模30~99人(%)			
割合	妊娠婦に対する転換者数の割合	転換時期別転換者数の割合			
		計	妊娠5か月未満までの転換者	妊娠5か月~8か月未満の転換者	妊娠8か月以後の転換者
3.4	6.2	1000	26.9	65.3	7.9
—	—	—	—	—	—
—	3.2	1000	—	100.0	—
4.9	13.0	1000	37.8	51.8	10.4
—	9.1	1000	24.8	75.2	—
13.3	15.4	1000	18.0	63.9	18.0
10.9	17.5	1000	11.8	64.8	23.4
—	—	—	—	—	—
50.0	—	—	—	—	—
—	13.3	1000	100.0	—	—
—	—	—	—	—	—
—	20.0	1000	100.0	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
6.1	26.0	1000	39.5	60.5	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	14.3	1000	—	100.0	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
4.4	19.2	1000	66.7	33.3	—
—	—	—	—	—	—
—	17.6	1000	—	83.3	16.7
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	3.8	1000	—	100.0	—
—	5.6	1000	—	100.0	—
—	3.3	1000	—	100.0	—
—	—	—	—	—	—
—	1.2	1000	—	100.0	—
—	—	—	—	—	—
—	9.7	1000	100.0	—	—
—	—	—	—	—	—
3.9	4.4	1000	7.6	84.7	7.6
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
5.5	7.6	1000	—	—	—
—	4.0	1000	25.0	50.1	25.0
—	5.6	1000	—	100.0	—
—	—	—	—	—	—

第9表 産業別、規模別、請求

産業	育児者に対する育児時間請求者の割合	請求時間別育児時間請求者数の割合			
		計	1日2回各30分の者	1日2回各45分の者	1日1回まとめて60分の者
D 鉱業	27.5	100.0	30.0	17.1	34.2
E 建設業	50.0	100.0	26.7	—	36.7
F 製造業	22.7	100.0	17.0	12.5	58.0
F 製造業 計	12.6	100.0	38.1	8.4	38.6
18~19 食料品・たばこ製造業	24.6	100.0	43.4	41.3	11.8
20 繊維工業	5.8	100.0	18.2	0.4	46.5
21 衣服・その他の繊維製品製造業	8.4	100.0	39.4	—	53.7
22 木材・木製品製造業	10.3	100.0	100.0	—	—
23 家具・装備品製造業	1.9	100.0	100.0	—	—
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	6.8	100.0	55.1	—	—
25 出版・印刷・同関連産業	34.7	100.0	12.7	11.1	50.0
26 化学生工業	26.1	100.0	29.6	—	68.1
27 石油製品・石炭製品製造業	—	—	—	—	—
28 ゴム製品製造業	2.5	100.0	40.0	—	20.0
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	22.2	100.0	55.1	—	6.7
30 烟草・土石製品製造業	7.8	100.0	47.1	—	35.7
31 鉄鋼業	8.4	100.0	45.2	—	48.4
32 非鉄金属製造業	9.3	100.0	88.1	—	7.1
33 金属製品製造業	8.9	100.0	10.6	0.7	54.6
34 一般機械器具製造業	9.1	100.0	59.4	—	29.7
35 電気機械器具製造業	13.1	100.0	35.8	4.7	40.5
36 輸送機械器具製造業	11.1	100.0	31.3	3.1	38.8
37 精密機械器具製造業	8.7	100.0	78.5	—	16.3
38~39 武器・その他の製造業	12.7	100.0	39.4	1.5	48.9
G 卸売業・小売業 計	16.7	100.0	9.1	21.1	62.9
40~42 卸売業	20.4	100.0	1.2	40.8	40.8
43~49 小売業(除飲食店)	11.7	100.0	18.7	16.2	62.4
46 飲食店	51.1	100.0	—	—	100.0
H 金融・保険業	27.5	100.0	65.9	8.3	23.6
I 不動産業	30.7	100.0	28.9	—	61.4
J 運輸・通信業	65.0	100.0	4.2	87.3	2.6
K 電気・ガス・水道・熱供給業	48.8	100.0	54.4	8.5	23.8
L サービス業 計	36.2	100.0	30.9	5.9	37.9
75 旅館・その他の宿泊所	21.0	100.0	51.5	—	48.5
79~80 映画業・娯楽業	21.5	100.0	71.0	—	29.0
88 医療業	40.6	100.0	37.5	1.2	37.2
91 教育業	30.5	100.0	19.8	12.3	37.9
92 社会保険・社会福祉	40.4	100.0	23.9	8.3	50.3
その他のサービス業	37.3	100.0	36.0	10.6	33.8

時間別育児時間請求者数の割合

規模計約		規模500人以上						
割合		育児者に対する育児時間請求者の割合	請求時間別育児時間請求者数の割合					
1日1回まとめて90分の者	その他		計	1日2回各30分の者	1日2回各45分の者	1日1回まとめて60分の者	1日1回まとめて90分の者	その他
7.9	10.8	27.3	100.0	27.2	23.7	31.8	4.7	12.6
6.7	30.0	42.9	100.0	66.7	—	33.3	—	—
—	12.5	21.3	100.0	43.8	—	56.3	—	—
1.8	13.0	15.2	100.0	33.5	8.6	44.4	1.7	11.8
—	3.5	32.2	100.0	2.0	87.3	9.3	—	1.5
2.2	32.7	10.4	100.0	11.9	2.4	50.0	14.3	21.4
—	8.9	12.0	100.0	56.5	—	43.5	—	—
—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
36.2	8.7	0.6	100.0	—	—	—	100.0	—
7.9	18.3	61.5	100.0	11.1	12.1	25.3	25.3	26.3
—	2.3	26.4	100.0	38.8	—	59.2	—	2.1
—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
—	40.0	1.3	100.0	—	—	—	—	100.0
—	38.2	—	100.0	—	—	—	—	—
11.4	5.7	8.7	100.0	—	—	81.0	—	19.0
—	6.5	14.4	100.0	45.2	—	48.4	—	6.5
—	4.8	9.6	100.0	44.4	—	33.3	—	22.2
—	34.0	3.2	100.0	22.7	4.5	59.1	—	13.6
6.8	4.1	6.7	100.0	56.3	—	21.9	7.8	14.1
—	18.9	18.2	100.0	29.3	0.1	55.5	—	15.1
1.8	25.1	8.2	100.0	41.7	6.8	32.0	3.9	16.5
—	5.1	12.9	100.0	74.9	—	17.9	—	7.2
10.2	—	2.6	100.0	68.8	31.3	—	—	—
—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
2.4	4.5	22.6	100.0	12.0	14.2	54.3	16.7	2.8
6.8	10.2	45.0	100.0	6.3	29.2	23.6	34.7	6.3
0.3	2.4	16.0	100.0	16.8	1.7	79.8	1.7	—
—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
—	2.2	31.1	100.0	37.4	38.4	22.4	—	1.8
—	9.6	—	100.0	—	—	—	—	—
1.3	4.5	67.7	100.0	4.6	81.2	3.0	1.4	9.9
2.0	11.4	48.4	100.0	38.6	6.8	34.1	13.6	6.8
12.3	13.0	41.7	100.0	32.8	6.8	34.8	8.2	17.4
—	—	5.6	100.0	—	—	100.0	—	—
—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
—	10.4	43.1	100.0	32.7	5.7	34.1	9.8	17.7
12.2	17.9	30.2	100.0	40.1	19.3	35.2	0.9	4.5
6.7	10.9	62.1	100.0	13.9	—	5.6	—	8.6
7.3	12.4	51.0	100.0	26.0	1.5	61.8	—	10.7

第9表 産業別、規模別、請求

産業	業種	育児者に対する育児時間請求者の割合	請求時間別育児時間請求者数の割合			
			計	1日2回 各30分 の者	1日2回 各45分 の者	1日1回 まとめて 60分の者
D 鉄	業	31.8	100.0	32.4	14.0	35.1
E 建	設	60.0	100.0	66.7	—	—
F 製	造	10.3	100.0	33.3	—	66.7
F 製	業	11.5	100.0	43.3	10.0	34.3
18~19 食料品・たばこ製造業		28.8	100.0	61.7	38.3	—
20 繊維工業		1.0	100.0	50.0	—	—
21 衣服・その他の繊維製品製造業		5.5	100.0	—	—	100.0
22 木材・木製品製造業		15.8	100.0	100.0	—	—
23 家具・装備品製造業		5.6	100.0	100.0	—	—
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		9.4	100.0	16.7	—	—
25 出版・印刷・同関連産業		49.3	100.0	25.1	20.4	49.7
26 化学工業		18.9	100.0	8.8	—	87.1
27 石油製品・石炭製品製造業		—	100.0	—	—	—
28 ゴム製品製造業		5.1	100.0	50.0	—	25.0
29 なめし皮革・同製品・毛皮製造業		10.8	100.0	25.0	—	50.0
30 窯業・土石製品製造業		12.7	100.0	67.3	—	16.3
31 鉄鋼	業	—	100.0	—	—	—
32 非鉄金属製造業		14.5	100.0	100.0	—	—
33 金属製品製造業		13.5	100.0	13.5	—	86.5
34 一般機械器具製造業		13.4	100.0	50.0	—	41.8
35 電気機械器具製造業		11.4	100.0	44.0	—	31.8
36 輸送機械器具製造業		7.1	100.0	66.7	—	33.3
37 精密機械器具製造業		5.6	100.0	84.6	—	15.4
38~39 武器・その他の製造業		7.8	100.0	33.3	—	33.3
G 卸売業・小売業	計	18.1	100.0	—	11.9	80.0
40~42 卸売業		33.3	100.0	—	28.5	57.2
43~49 小売業(除飲食店)		4.9	100.0	—	—	87.5
46 飲食店		66.7	100.0	—	100.0	—
H 金融・保険業		82.0	100.0	63.4	6.1	24.5
I 不動産業		69.1	100.0	42.9	—	42.9
J 運輸・通信業		71.0	100.0	2.8	87.7	3.8
K 電気・ガス・水道・熱供給業		53.0	100.0	73.2	3.8	23.0
L サービス業	計	45.2	100.0	36.2	1.0	38.5
75 旅館・その他の宿泊所		25.3	100.0	28.1	—	71.9
79~80 映画業・娯楽業		14.7	100.0	33.3	—	66.7
88 医療業		47.0	100.0	37.1	0.2	37.7
91 教育		32.4	100.0	43.6	18.8	31.4
92 社会保険・社会福祉		68.5	100.0	10.8	—	67.6
その他サービス業		30.4	100.0	46.6	1.0	18.6

時間別育児時間請求者数の割合

割合	100~499人				規模30~99人				
	1日1回 まとめて 90分の者	その他	育児者に対する育児時間請求者の割合	請求時間別育児時間請求者数の割合	計	1日2回 各30分 の者	1日2回 各45分 の者	1日1回 まとめて 60分の者	1日1回 まとめて 90分の者
10.2	8.3	23.7	100.0	28.4	17.8	34.2	6.5	13.1	
33.3	—	50.0	100.0	—	—	50.0	—	50.0	
—	—	25.9	100.0	14.3	14.3	57.1	—	14.3	
3.3	9.2	11.5	100.0	36.8	6.0	37.0	—	20.2	
—	—	14.5	100.0	33.2	—	50.3	—	16.6	
—	50.0	8.8	100.0	16.4	—	50.2	—	33.3	
—	—	10.7	100.0	55.7	—	33.2	—	11.1	
66.7	16.7	7.1	100.0	100.0	—	—	—	—	
4.8	—	21.4	100.0	—	—	66.7	—	33.3	
—	4.1	55.6	100.0	40.0	—	60.0	—	—	
—	25.0	—	100.0	—	—	—	—	—	
—	25.0	29.4	100.0	59.7	—	—	—	40.3	
16.3	—	—	100.0	—	—	—	—	—	
—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	
—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	
—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	
—	—	12.4	100.0	—	—	—	—	100.0	
8.2	—	6.2	100.0	100.0	—	—	—	—	
—	24.2	7.3	100.0	40.0	40.0	—	—	82.0	
—	—	39.8	100.0	—	—	50.0	—	60.0	
—	—	2.9	100.0	100.0	—	—	—	—	
33.3	—	31.3	100.0	40.0	—	60.0	—	—	
—	8.2	13.7	100.0	21.0	37.1	41.9	—	—	
—	14.3	6.7	100.0	—	100.0	—	—	—	
—	12.5	18.2	100.0	25.0	25.0	50.0	—	—	
—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	
—	6.1	24.6	100.0	76.5	—	23.5	—	—	
—	14.3	14.3	100.0	—	—	100.0	—	—	
1.9	3.8	53.6	100.0	6.6	93.4	—	—	—	
—	—	41.5	100.0	20.0	20.0	20.0	—	40.0	
14.9	9.4	28.1	100.0	23.8	11.7	38.1	10.2	16.2	
—	—	16.7	100.0	100.0	—	—	—	—	
—	—	33.3	100.0	100.0	—	—	—	—	
16.0	9.0	15.4	100.0	53.3	—	40.1	—	6.6	
—	6.2	30.4	100.0	17.3	11.5	38.5	13.5	19.2	
10.8	10.8	22.2	100.0	6.0	25.0	25.0	—	—	
17.7	16.1	43.6	100.0	29.0	19.3	42.0	—	9.7	

第10表 産業別、規模

産業	生理休暇を請求した事業所の割合 (全調査事業所=1000) (%)	生理休暇を請求した事業所の割合 (女子常用労働者数=1000) (%)	請求者1人当たり年間休暇請求回数(回)	請求者1人当たり平均年間休暇日数(日)	請求者1人当たり1回平均請求休暇日数(日)
D 織 製 業 計	28.1	13.4	5.8	7.7	1.3
D 織	9.3	11.6	6.3	8.8	1.4
E 建 設 業	13.9	12.8	6.5	7.8	1.2
F 製 造 業 計	28.3	11.8	5.3	6.4	1.2
18~19 食料品・たばこ製造業	20.4	12.0	5.8	8.6	1.5
20 繊 維 工 業	22.2	6.3	3.9	4.6	1.2
21 衣服・その他の繊維製品製造業	12.5	2.1	1.8	2.0	1.1
22 木 材・木製品製造業	21.3	12.0	5.0	7.1	1.4
23 家 具・装備品製造業	17.7	6.1	6.3	6.9	1.1
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	30.3	9.4	6.3	7.6	1.2
25 出 版・印 刷・同 関 連 産 業	31.9	18.0	6.4	8.8	1.4
26 化 学 工 業	48.6	26.4	6.1	7.4	1.2
27 石 油 製 品・石炭製品製造業	43.2	24.2	5.1	5.5	1.1
28 ゴム製品製造業	30.8	6.5	5.4	7.1	1.3
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	13.6	3.2	3.5	3.6	1.0
30 烟 菓・土石製品製造業	25.6	12.2	4.9	5.4	1.1
31 鉄 鋼	31.9	15.4	6.1	7.0	1.1
32 非 鉄 金 属 製 造 業	30.9	18.3	5.2	6.4	1.2
33 金 国 製 品 製 造 業	26.5	11.9	5.7	6.5	1.1
34 一 般 機 械 器 具 製 造 業	30.6	20.5	5.6	6.5	1.2
35 電 気 機 械 器 具 製 造 業	41.4	12.3	5.0	5.7	1.1
36 輸 送 機 械 器 具 製 造 業	29.2	19.1	4.3	4.9	1.1
37 精 密 機 械 器 具 製 造 業	33.0	14.3	5.2	5.7	1.1
38~39 武 器・その他の製造業	27.4	11.0	5.6	6.1	1.1
G 卸 売 業・小売業 計	25.3	11.1	4.9	5.9	1.1
40~42 卸 売 業	32.0	17.3	5.0	5.6	1.1
43~49 小売業(除飲食店)	19.4	6.0	5.0	5.3	1.1
46 飲 食 店	14.1	18.4	4.6	4.7	1.0
H 金 融・保 険 業	24.8	8.7	5.5	6.5	1.2
I 不 動 産 業	24.9	18.0	6.6	8.4	1.3
J 運 輸・通 信 業	32.6	48.2	7.6	12.2	1.6
K 電 気・ガス・水道・熱供給業	34.6	14.5	5.3	7.3	1.4
L サ ー ビ ス 業 計	34.3	13.3	6.0	8.1	1.4
75 旅 館・その他の宿泊所	8.3	1.9	5.5	5.8	1.1
79~80 映 画 業・娛 樂 業	27.5	18.2	8.1	9.9	1.2
88 医 療 業	35.0	14.4	6.5	9.5	1.4
91 教 育	38.0	12.9	4.0	5.2	1.3
92 社 会 保 険・社 会 福 祉	33.5	23.1	6.1	6.9	1.1
そ の 他 の サ ー ビ ス 業	33.9	11.4	6.6	9.3	1.4

別生理休暇請求状況

規模計(%)			規模500人以上(%)					
女子常用労働者1人当たり年間休暇日数(日)	生理休暇を請求した事業所の割合 (全調査事業所=1000) (%)	生理休暇を請求した事業所の割合 (女子常用労働者数=1000) (%)	請求者1人当たり年間休暇請求回数(回)	請求者1人当たり平均年間休暇日数(日)	請求者1人当たり1回平均請求休暇日数(日)	請求者1人当たり1回平均請求休暇日数(日)	女子常用労働者1人当たり年間休暇日数(日)	
1.0	74.9	18.5	6.6	9.1	1.4	1.7		
1.0	56.3	16.3	5.2	8.6	1.6	1.4		
1.0	64.6	33.8	6.8	7.0	1.0	2.4		
0.7	79.8	18.6	5.7	7.2	1.3	1.3		
1.0	72.3	20.3	8.4	14.6	1.7	3.0		
0.3	77.3	8.7	1.9	2.4	1.3	0.2		
0.0	75.0	5.9	2.6	2.9	1.1	0.2		
0.8	37.5	19.0	5.0	8.2	1.6	1.6		
0.4	50.0	5.7	5.2	5.5	1.0	0.3		
0.7	80.0	19.3	5.4	6.1	1.1	1.2		
1.6	88.4	37.5	9.1	14.3	1.6	5.4		
2.0	78.6	25.0	6.8	8.8	1.3	2.2		
1.3	67.9	25.9	5.3	5.5	1.0	1.4		
0.5	64.9	10.4	5.4	7.2	1.3	0.8		
0.1	50.0	6.6	3.8	3.8	1.0	0.2		
0.7	71.4	18.3	3.3	3.6	1.1	0.7		
1.1	58.1	14.2	5.8	6.8	1.2	1.0		
1.2	71.2	18.2	5.4	5.7	1.1	1.0		
0.8	78.8	13.2	7.1	7.9	1.1	1.0		
1.3	86.4	25.8	6.1	7.7	1.3	2.0		
0.7	91.8	17.7	5.2	6.0	1.1	1.1		
0.9	81.3	19.5	4.9	5.6	1.1	1.1		
0.8	87.5	22.8	6.1	6.8	1.1	1.5		
0.7	71.0	16.5	4.7	5.6	1.2	0.9		
0.6	62.2	10.9	6.5	6.9	1.1	0.8		
1.0	85.9	25.7	6.6	7.0	1.1	1.8		
0.3	44.0	2.4	5.8	6.2	1.1	0.2		
0.9	50.0	4.3	1.1	2.0	1.8	0.1		
0.6	68.4	12.8	8.0	10.1	1.3	1.3		
1.5	100.0	66.0	6.5	8.7	1.3	5.6		
5.9	65.1	54.1	8.6	15.6	1.8	8.5		
1.1	70.0	11.8	5.9	8.1	1.4	1.0		
1.1	76.0	14.4	7.0	9.8	1.4	1.4		
0.1	50.0	5.7	9.7	9.8	1.0	0.6		
1.8	—	—	—	—	—	—		
1.4	84.3	16.3	7.0	10.6	1.5	1.7		
0.7	73.9	10.1	5.3	6.8	1.3	0.7		
1.6	100.0	9.4	3.1	3.2	1.0	0.3		
1.1	74.1	15.2	8.2	8.9	1.1	1.4		

第10表 産業別、規模

産業	計	生理休暇請求者のあつた事業所の割合 (全調査事業所=1000) %	生理休暇を請求した実人員の割合 (女子常用労働者数=1000.0) %	規模			
				請求者1人当たり年間休暇請求回数(回)	請求者1人当たり平均年間休暇日数(日)	請求者1人当たり1回平均請求休暇日数(日)	
D 金	業	47.3	17.7	5.5	7.3	1.3	
E 建	設	29.4	29.3	6.6	8.7	1.3	
F 製	造	33.3	19.7	6.4	6.8	1.1	
G 鉱	業	52.5	14.9	5.0	6.0	1.2	
H 鋼	業	18~19 食料品・たばこ製造業	46.7	19.3	5.2	7.5	1.4
I 織	工	20 繊維工業	55.6	7.7	3.3	4.1	1.2
J 衣	服	21 衣服・その他繊維製品製造業	29.5	4.6	1.6	1.7	1.1
K 木	材	22 木材・木製品製造業	43.3	18.6	5.5	8.9	1.6
L 家	具	23 家具・装備品製造業	44.8	8.5	3.6	3.9	1.1
M パ	ルブ	24 パルプ・紙・紙加工品製造業	51.8	13.6	7.0	9.1	1.3
N 出	版	25 出版・印刷・同関連産業	52.6	22.2	6.0	7.8	1.3
O 化	学	26 化学工業	72.0	32.8	6.4	7.2	1.1
P 石	油	27 石油製品・石炭製品製造業	69.2	37.0	5.0	5.7	1.1
Q ゴ	ム	28 ゴム製品製造業	46.3	6.1	6.1	8.3	1.4
R な	め	29 なめしやわ・同製品・毛皮製造業	52.6	6.4	2.8	2.9	1.1
S 黒	業	30 黒色・土石製品製造業	45.8	16.7	4.6	4.8	1.1
T 鉄	鋼	31 鉄鋼業	38.5	23.0	6.2	6.9	1.1
U 非	鐵	32 非鉄金属製造業	47.5	23.7	5.9	6.8	1.1
V 金	屬	33 金属製品製造業	51.4	20.0	5.1	5.8	1.1
W 一	般	34 一般機械器具製造業	58.8	26.6	5.4	6.0	1.1
X 電	気	35 電気機械器具製造業	63.6	12.6	5.2	5.5	1.1
Y 輸	送	36 輸送機械器具製造業	49.6	29.6	3.5	3.8	1.1
Z 精	密	37 精密機械器具製造業	44.3	9.7	3.7	3.8	1.0
38~39 武器	業	38~39 武器・その他製造業	53.2	14.6	5.6	6.2	1.1
G 卸	売	G 卸売業・小売業	44.1	15.0	3.7	3.9	1.0
40~42 郷	売	40~42 郷村業	50.0	17.0	6.0	6.3	1.0
43~49 小	売	43~49 小売業(除飲食店)	36.8	9.0	2.5	2.6	1.0
50 飲	食	50 飲食店	50.0	49.6	1.1	1.2	1.1
H 金	融	H 金融業・保険業	33.7	9.5	5.6	7.0	1.2
I 不	動	I 不動産業	45.0	23.7	5.6	6.9	1.2
J 通	輸	J 通信業	44.2	56.5	6.5	10.5	1.6
K 電	電	K 電気・ガス・水道・熱供給業	53.8	16.1	5.2	7.6	1.5
L サ	一	L サービス業	50.6	17.7	6.3	8.8	1.4
75 旅	館	75 旅館・その他宿泊所	31.4	3.4	4.6	5.0	1.1
79~80 映	画	79~80 映画業・娯楽業	53.1	26.8	7.4	9.7	1.3
88 医	療	88 医療業	58.2	19.6	6.6	9.5	1.4
91 教	育	91 教育	51.4	17.8	2.5	2.7	1.1
92 社	会	92 社会保険・社会福祉社	75.0	61.1	7.2	8.2	1.2
その他	の	その他サービス業	45.7	8.7	5.9	10.4	1.7

別生理休暇請求状況

100~499人枠			規模30~99人(%)		
女子常用労働者1人当たり年間休暇日数(日)	生理休暇を請求した実人員の割合(全調査事業所=1000) %	生理休暇を請求した裏人員の割合(女子常用労働者数=1000.0) %	請求者1人当たり年間休暇請求回数(回)	請求者1人当たり平均年間休暇日数(日)	請求者1人当たり1回平均請求休暇日数(日)
1.3	23.2	8.6	5.8	7.2	1.2
2.6	4.3	0.7	7.9	11.3	1.4
1.3	10.7	6.7	6.3	9.8	1.6
0.9	19.6	5.3	5.3	6.1	1.2
1.4	11.5	2.0	5.9	6.3	1.1
0.3	11.3	3.6	7.4	8.1	1.1
0.1	9.0	0.5	2.4	3.2	1.4
1.6	18.3	8.6	4.5	5.2	1.1
0.3	11.8	4.6	9.7	10.7	1.1
1.2	23.1	4.1	5.2	5.4	1.0
1.7	26.7	12.1	5.0	6.0	1.2
2.4	33.9	18.1	4.0	5.4	1.0
2.1	25.0	5.2	4.4	4.4	0.2
0.5	23.8	4.5	4.5	5.3	1.2
0.2	7.7	2.1	4.3	4.3	0.1
0.8	20.5	6.4	7.0	8.5	1.2
1.6	27.3	10.8	6.6	7.7	0.8
1.6	19.2	12.8	3.8	6.4	1.7
1.2	20.5	6.2	6.2	7.1	1.1
1.6	19.6	9.8	5.3	5.6	1.1
0.7	30.8	6.2	4.0	5.2	1.3
1.1	15.7	6.6	5.8	6.2	1.1
0.4	25.8	9.9	4.6	4.8	1.0
0.9	20.3	7.8	6.0	6.2	0.5
0.6	22.4	8.8	5.9	6.5	1.1
1.1	29.2	15.7	3.7	4.5	1.2
0.2	16.3	5.0	7.6	8.1	1.1
0.6	11.8	8.5	11.3	11.3	1.0
0.7	23.4	7.2	4.1	4.8	1.1
1.8	20.6	7.7	8.5	10.3	1.2
5.9	27.4	9.1	1.30	1.30	1.4
1.2	24.1	5.1	6.1	1.2	0.8
1.6	31.0	9.8	5.3	6.6	1.3
0.2	1.8	0.3	1.0	1.0	0.0
2.6	18.9	10.9	9.9	10.2	1.0
1.9	22.2	2.9	4.3	4.8	1.1
0.5	37.0	12.3	4.2	5.7	1.3
5.0	30.0	12.3	4.7	4.9	1.0
0.9	30.7	13.2	6.7	8.7	1.1

第11表 産業別、規模別、産前産後休

産業	計	制度の根拠					産前産後各6週間	
		労働	就業	労働協約と就業規則のみ	内規	その他		
		協約	規則					
産業	計	100.0	3.4	53.8	18.6	1.7	22.5	66.3
D・鉱業	計	100.0	4.3	40.0	21.7	5.5	28.4	88.8
E・建設業	計	100.0	1.8	49.5	12.2	2.5	34.0	91.5
F・製造業	計	100.0	3.4	63.0	18.0	1.7	13.8	83.6
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	1.6	64.2	16.0	0.5	17.6	86.2
20 繊維工業		100.0	6.9	55.1	23.2	3.1	11.6	72.5
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	2.0	64.4	14.5	4.1	14.9	89.5
22 木材・木製品製造業		100.0	4.1	48.9	16.5	2.9	27.6	92.5
23 家具・装備品製造業		100.0	3.8	66.5	8.6	—	21.1	86.9
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	0.4	68.6	21.6	2.0	7.4	87.2
25 出版・印刷・同関連業		100.0	2.1	77.1	13.8	0.0	6.9	87.9
26 化学工業		100.0	6.7	48.3	39.2	2.1	3.8	66.9
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	3.1	56.8	35.4	—	4.7	59.4
28 ゴム製品製造業		100.0	0.8	70.0	18.1	—	11.1	92.1
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		100.0	6.7	65.7	5.6	4.0	18.0	96.7
30 黒色・土石製品製造業		100.0	6.6	59.8	17.9	1.0	14.7	75.6
31 鉄鋼業		100.0	2.5	54.3	33.9	—	9.3	90.5
32 非鉄金属製造業		100.0	1.8	53.5	23.0	—	21.6	91.8
33 金属製品製造業		100.0	0.7	70.3	12.6	3.4	13.0	91.0
34 一般機械器具製造業		100.0	2.0	61.0	16.8	1.3	18.9	89.8
35 電気機械器具製造業		100.0	4.8	66.6	20.3	1.5	6.8	73.8
36 輸送機械器具製造業		100.0	2.5	63.2	16.0	3.1	15.3	83.1
37 精密機械器具製造業		100.0	0.6	71.4	15.1	0.4	12.5	85.3
38~39 武器・その他の製造業		100.0	6.9	59.0	11.3	1.6	21.3	84.8
G・卸売業・小売業	計	100.0	3.4	59.5	16.4	2.9	17.8	79.2
40~42 卸売業	計	100.0	2.8	60.7	17.2	1.3	18.0	83.1
43~49 小売業(除飲食店)	計	100.0	5.1	63.6	16.0	4.3	11.1	72.6
46 飲食店	計	100.0	—	36.2	14.1	5.5	44.2	85.4
H・金融・保険業	計	100.0	4.0	62.6	23.7	4.0	5.7	40.3
I・不動産業	計	100.0	0.7	82.2	11.4	—	5.7	53.2
J・運輸・通信業	計	100.0	3.2	43.7	40.8	0.4	11.9	56.1
K・電気・ガス・水道・熱供給業	計	100.0	2.3	31.5	50.7	0.8	14.7	41.0
L・サービス業	計	100.0	3.8	43.2	11.4	0.3	41.3	40.6
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	1.4	67.2	6.8	2.6	21.9	87.9
79~80 映画業・娯楽業		100.0	3.0	73.2	8.6	0.5	14.6	76.9
88 医療業		100.0	1.9	68.6	8.0	0.9	20.7	58.4
91 教育		100.0	5.9	19.3	11.6	0.0	63.2	17.7
92 社会保険・社会福祉	計	100.0	—	58.3	13.0	—	28.6	22.4
その他のサービス業	計	100.0	3.0	53.5	13.3	0.1	30.1	54.1

業制度の根拠及び内容別事業所数の割合

産業	計	制度の根拠					産前産後各6週間	休業期間					休業中の賃金			規模計
		労働	就業	労働協約と就業規則のみ	内規	その他		法定基準の期間を上回る	産前が42日を上回る	産後が42日を上回る	産前産後とも42日を上回る	通算12週間を上回る	多胎の場合特別扱いありの事業所の割合	無給	有給	100%有給
		協約	規則	業規則のみ	のみ	その他		小計	産前が42日を上回る	産後が42日を上回る	産前産後とも42日を上回る	通算12週間を上回る	無給	有給	100%有給	
18~19 食料品・たばこ製造業		5.7	8.1	—	—	—	6.9	1.3	1.4	77.8	22.2	15.6	47.5	—	—	—
20 繊維工業		4.1	23.4	—	—	—	23.4	0.0	—	86.5	13.5	5.7	48.7	—	—	—
21 衣服・その他の繊維製品製造業		2.8	7.7	—	—	—	5.1	2.6	—	97.6	2.4	1.4	51.0	—	—	—
22 木材・木製品製造業		6.7	0.8	—	—	—	0.8	—	0.4	90.7	9.3	5.2	38.0	—	—	—
23 家具・装備品製造業		9.7	3.4	—	1.6	1.2	0.6	—	—	98.1	1.9	1.9	40.0	—	—	—
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		7.0	5.7	—	—	—	2.8	2.9	0.4	77.9	22.1	18.9	54.9	—	—	—
25 出版・印刷・同関連業		2.1	10.0	—	—	—	4.4	5.6	0.5	78.8	21.2	18.7	52.3	—	—	—
26 化学工業		5.3	27.9	—	—	—	26.7	1.2	0.0	63.6	36.4	24.6	71.8	—	—	—
27 石油製品・石炭製品製造業		2.1	38.5	—	7.3	28.1	3.1	—	—	62.5	37.5	30.2	64.1	—	—	—
28 ゴム製品製造業		7.0	0.9	—	—	—	0.8	0.1	—	86.5	13.5	12.2	58.8	—	—	—
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		3.3	—	—	—	—	—	—	—	96.0	4.0	4.0	57.2	—	—	—
30 黒色・土石製品製造業		4.2	20.2	—	—	—	15.7	4.5	1.0	82.9	17.1	13.0	46.0	—	—	—
31 鉄鋼業		2.2	7.3	—	—	—	6.5	0.8	—	82.9	17.1	15.1	49.2	—	—	—
32 非鉄金属製造業		3.5	4.7	—	—	—	3.9	0.8	—	91.0	9.0	7.2	45.8	—	—	—
33 金属製品製造業		4.9	4.1	—	—	—	3.0	1.1	0.0	89.4	10.6	4.9	56.0	—	—	—
34 一般機械器具製造業		3.5	6.7	—	0.0	5.6	1.1	1.1	1.1	87.4	12.6	10.1	47.4	—	—	—
35 電気機械器具製造業		4.8	21.4	0.8	—	20.3	0.3	1.4	88.6	11.4	3.7	59.3	—	—	—	
36 輸送機械器具製造業		8.1	8.8	—	0.3	6.5	2.0	0.0	94.1	5.9	3.3	53.5	—	—	—	
37 精密機械器具製造業		3.3	11.5	—	—	9.0	2.4	—	91.5	8.5	4.6	64.5	—	—	—	
38~39 武器・その他の製造業		6.1	9.1	—	—	8.8	0.3	—	92.6	7.4	5.2	51.7	—	—	—	
G・卸売業・小売業	計	3.9	17.0	0.3	—	14.7	2.0	1.7	71.1	28.9	20.5	52.0	—	—	—	—
40~42 卸売業	計	2.6	14.3	0.6	—	11.6	2.1	0.8	69.3	30.7	22.6	52.3	—	—	—	—
43~49 小売業(除飲食店)	計	5.1	22.3	—	—	20.7	1.6	3.2	67.7	32.3	22.8	57.4	—	—	—	—
46 飲食店	計	5.5	9.1	—	—	6.0	3.0	—	94.5	5.5	—	28.2	—	—	—	—
H・金融・保険業	計	1.3	58.4	2.1	—	51.7	4.6	1.4	10.8	89.2	53.4	69.6	—	—	—	—
I・不動産業	計	8.2	38.6	—	—	33.6	5.0	4.0	56.0	44.0	35.4	40.8	—	—	—	—
J・運輸・通信業	計	10.7	33.2	0.2	4.3	25.4	3.3	2.1.3	42.8	5.7.2	49.3	36.2	—	—	—	—
K・電気・ガス・水道・熱供給業	計	3.6	55.5	—	0.0	51.2	4.2	2.0.7	7.8	92.2	87.8	48.0	—	—	—	

第11表 産業別、規模別、産前産後休

産業	計	制度の根拠					産前産後各6週間	
		労働	就業	労働協約と就業規則のみ	内規	その他		
		協約	規則					
産業	計	100.0	3.3	32.5	57.8	0.5	5.8	40.1
D 鉱業	計業	100.0	12.5	25.0	50.0	6.3	6.3	75.0
E 建設業	業	100.0	3.0	44.4	46.5	2.0	4.0	81.8
F 製造業	計	100.0	3.7	26.9	67.2	0.1	2.0	48.8
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	3.6	33.7	62.7	—	—	26.5
20 繊維工業		100.0	7.6	9.1	80.3	—	3.0	51.5
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	—	75.0	25.0	—	—	75.0
22 木材・木製品製造業		100.0	12.5	50.0	37.5	—	—	87.5
23 家具・装備品製造業		100.0	—	66.7	33.3	—	—	100.0
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	—	20.0	80.0	—	—	40.0
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	2.3	32.6	62.8	2.3	—	4.7
26 化学工業		100.0	1.3	27.7	67.9	—	3.1	8.8
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	7.1	10.7	64.3	—	17.9	42.9
28 ゴム製品製造業		100.0	5.4	32.4	59.5	—	2.7	78.4
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業		100.0	—	50.0	50.0	—	—	100.0
30 糸業・土石製品製造業		100.0	2.0	46.9	49.0	—	2.0	46.9
31 鉄鋼業		100.0	3.5	11.6	80.2	—	4.7	70.9
32 非鉄金属製造業		100.0	6.1	15.2	75.8	—	3.0	60.6
33 金属製品製造業		100.0	3.8	34.6	59.6	—	1.9	75.0
34 一般機械器具製造業		100.0	3.4	25.2	68.7	—	2.7	40.1
35 電気機械器具製造業		100.0	4.3	16.3	79.1	0.4	—	61.3
36 輸送機械器具製造業		100.0	3.6	39.1	56.0	—	1.3	66.7
37 精密機械器具製造業		100.0	4.2	33.3	59.7	—	2.8	31.9
38~39 武器・その他の製造業		100.0	3.2	35.5	61.3	—	—	22.6
G 卸売業・小売業	計	100.0	9.4	27.8	58.3	1.7	2.8	6.1
40~42 卸売業		100.0	15.4	33.3	46.2	2.6	2.6	2.6
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	5.0	22.0	69.0	1.0	3.0	7.0
46 飲食店		100.0	—	100.0	—	—	—	100.0
H 金融・保険業		100.0	3.2	56.8	33.7	4.2	2.1	45.3
I 不動産業		100.0	—	100.0	—	—	—	100.0
J 通運業		100.0	1.1	28.3	66.5	—	4.2	13.6
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	2.5	15.0	82.5	—	—	85.0
L サービス業	計	100.0	1.4	49.9	24.5	0.5	23.8	28.7
75 旅館・その他宿泊所		100.0	—	72.2	11.1	—	16.7	94.4
79~80 映画業・娯楽業		100.0	—	100.0	—	—	—	—
88 医療業		100.0	0.6	49.4	15.7	—	34.3	12.0
91 教育		100.0	1.4	33.3	7.2	2.9	55.1	60.9
92 社会保険・社会福祉		100.0	—	66.7	33.3	—	—	100.0
その他のサービス業		100.0	2.5	51.9	43.2	—	2.5	23.5

業制度の根拠及び内容別事業所数の割合

産業	計	制度の根拠					産前産後各6週間	休業期間					休業中の賃金			出産見舞金、祝金等の支給ありの事業所の割合
		労働	就業	労働協約と就業規則のみ	内規	その他		法定基準の期間を上回る	多胎の場合特別扱いありの事業所の割合	無給	有給	100%有給				
		協約	規則	業規則のみ	のみ	週間		小計	産前が42日を上回る	産後が42日を上回る	産前産後とも42日を上回る	通算12週間を上回る	無給	有給	100%有給	
産業	計	6.2	53.7	—	0.1	48.6	4.9	12.1	46.0	54.0	36.6	60.3				
D 鉱業	計業	6.3	18.8	—	6.3	—	—	—	81.3	18.8	—	25.0				
E 建設業	業	6.1	12.1	—	—	6.1	6.1	2.0	38.4	61.6	53.5	52.5				
F 製造業	計	5.2	45.9	—	0.1	41.3	4.5	2.0	61.7	38.3	17.5	70.9				
18~19 食料品・たばこ製造業		4.8	68.7	—	—	67.5	1.2	16.9	34.9	65.1	44.6	66.3				
20 繊維工業		1.5	47.0	—	—	45.5	1.5	—	54.5	45.5	1.5	48.5				
21 衣服・その他の繊維製品製造業		—	25.0	—	—	25.0	—	—	87.5	12.5	12.5	87.5				
22 木材・木製品製造業		12.5	—	—	—	—	—	—	87.5	12.5	12.5	62.5				
23 家具・装備品製造業		—	—	—	—	—	—	—	83.3	16.7	16.7	50.0				
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		2.29	37.1	—	—	28.6	8.6	2.9	48.6	51.4	28.6	54.3				
25 出版・印刷・同関連産業		2.3	93.0	—	—	55.8	37.2	11.6	23.3	76.7	69.8	85.1				
26 化学工業		13.8	77.4	—	—	74.2	3.1	0.6	51.6	48.4	23.3	66.7				
27 石油製品・石炭製品製造業		—	57.1	—	—	50.0	7.1	—	42.9	57.1	57.1	60.7				
28 ゴム製品製造業		2.7	18.9	—	—	16.2	2.7	—	56.8	43.2	16.2	78.4				
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業		—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	100.0				
30 糸業・土石製品製造業		2.0	51.0	—	—	44.9	6.1	2.0	61.2	38.8	18.4	85.7				
31 鉄鋼業		3.5	25.6	—	—	18.6	7.0	—	81.4	18.6	18.6	53.5				
32 非鉄金属製造業		4.5	34.8	—	—	33.3	1.5	—	77.3	22.7	7.6	78.8				
33 金属製品製造業		1.9	23.1	—	—	19.2	3.8	1.9	78.8	21.2	7.7	76.9				
34 一般機械器具製造業		5.4	54.4	—	0.7	49.0	4.8	1.4	71.4	28.6	12.2	74.8				
35 電気機械器具製造業		1.1	37.6	—	—	34.0	3.5	1.4	53.2	46.8	8.9	74.1				
36 輸送機械器具製造業		6.2	27.1	—	0.4	23.1	3.6	0.4	74.2	25.8	15.6	76.9				
37 精密機械器具製造業		4.2	63.9	—	—	61.1	2.8	—	75.0	25.0	6.9	75.0				
38~39 武器・その他の製造業		12.9	64.5	—	—	64.5	—	—	58.1	41.9	12.9	71.0				
G 卸売業・小売業	計	4.4	89.4	—	—	86.7	2.8	0.6	47.8	52.2	25.6	72.2				
40~42 卸売業		3.8	93.6	—	—	92.3	1.3	1.3	44.9	55.1	32.1	62.8				
43~49 小売業(除飲食店)		5.0	88.0	—	—	84.0	4.0	—	49.0	51.0	21.0	80.0				
46 飲食店		—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	50.0				
H 金融・保険業		1.1	53.7	—	—	50.5	3.2	10.5	8.4	91.6	71.6	66.3				
I 不動産業		—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—				
J 通運業		1.25	74.0	—	—	68.7	5.3	5.10	19.9	80.1	73.4	29.1				
K 電気・ガス・水道・熱供給業		7.5	7.5	—	2.5	—	5.0	—	2.5	97.5</						

第11表 産業別、規模別、産前産後休

産業	計	制度の根拠					産前産後各6週間	
		労働	就業	労働協約と就業規則	内規のみ	その他		
		協約	規則					
産業	計	100.0	3.5	51.7	33.0	0.6	11.2	63.2
D 鉱業	計	100.0	2.9	41.2	44.1	—	11.8	88.2
E 建設業	計	100.0	2.2	61.7	23.0	0.5	12.6	85.8
F 製造業	計	100.0	4.9	52.9	36.0	1.2	5.0	64.6
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	0.6	59.4	34.5	—	5.5	71.5
20 繊維工業		100.0	13.6	24.7	55.6	1.2	4.9	49
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	6.8	65.9	20.5	2.3	4.5	63.6
22 木材・木製品製造業		100.0	10.0	53.3	26.7	—	10.0	86.7
23 家具・装飾品製造業		100.0	3.4	65.5	20.7	—	10.3	86.2
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	1.8	42.9	48.2	—	7.1	73.2
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	1.8	56.1	33.3	—	8.8	57.9
26 化学工業		100.0	3.2	41.9	47.3	3.2	4.3	59.1
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	7.7	15.4	69.2	—	7.7	7.7
28 ゴム製品製造業		100.0	2.4	65.9	29.3	—	2.4	92.7
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		100.0	—	68.4	15.8	5.3	10.5	100.0
30 燃料・土石製品製造業		100.0	4.2	47.2	43.1	—	5.6	65.3
31 鉄鋼		100.0	3.1	38.5	53.8	—	4.6	87.7
32 非鉄金属製造業		100.0	5.0	45.0	45.0	—	5.0	90.0
33 金属製品製造業		100.0	4.1	59.5	32.4	1.4	2.7	79.7
34 一般機械器具製造業		100.0	5.3	49.1	38.6	—	7.0	83.3
35 電気機械器具製造業		100.0	9.1	51.7	34.3	2.8	2.1	38.5
36 輸送機械器具製造業		100.0	3.5	60.9	26.1	1.7	7.8	84.3
37 精密機械器具製造業		100.0	1.6	65.6	27.9	1.6	3.3	80.3
38~39 武器・その他の製造業		100.0	3.2	71.0	22.6	1.6	1.6	71.0
G 銀亮業・小亮業	計	100.0	3.3	58.6	30.1	—	8.1	59.5
40~42 鍼亮業		100.0	1.4	67.6	24.3	—	6.8	74.3
43~49 小亮業(除飲食店)		100.0	5.7	49.4	34.5	—	10.3	54.0
46 飲食店		100.0	—	50.0	50.0	—	—	50.0
H 金融・保険業		100.0	1.1	56.2	37.1	1.1	4.5	64.0
I 不動産業		100.0	5.0	80.0	10.0	—	5.0	35.0
J 運輸・通信業		100.0	4.2	37.9	50.4	—	7.5	62.1
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	2.2	18.3	71.0	—	8.6	50.5
L サービス業	計	100.0	1.6	53.9	16.3	0.6	27.5	58.2
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	—	66.7	11.8	5.9	15.7	90.2
79~80 映画業・娯楽業		100.0	4.1	73.5	10.2	2.0	10.2	89.8
88 医療業		100.0	—	59.3	15.4	—	25.3	38.5
91 教育		100.0	—	24.3	8.1	—	67.6	70.3
92 社会保険・社会福祉		100.0	—	37.5	50.0	—	12.5	50.0
その他のサービス業		100.0	3.5	58.0	20.0	0.3	18.1	58.2

業制度の根拠及び内容別事業所数の割合

産業	計	制度の根拠					産前産後各6週間	業制度の根拠及び内容別事業所数の割合					規格100~499人
		労働	就業	労働協約と就業規則	内規のみ	その他		法定基準の期間を上回る	多胎の場合特別扱いありの事業所の割合	休業中の賃金	出産見舞金、祝金等の支給ありの事業所の割合		
		協約	規則					産前が42日を上回る	産後が42日を上回る	通算12週間を上回る	無給	有給	
産業	計	5.1	31.7	1.0	3.8	23.6	3.3	11.2	54.5	45.5	37.0	55.7	
D 鉱業	計	2.9	8.8	—	—	5.9	2.9	—	79.4	20.6	8.8	41.2	
E 建設業	計	8.2	6.0	—	—	4.4	1.6	0.5	62.8	37.2	31.1	57.4	
F 製造業	計	3.7	31.7	—	0.1	29.2	2.5	1.0	77.2	22.8	12.9	64.4	
18~19 食料品・たばこ製造業		5.5	23.0	—	—	21.8	1.2	3.0	72.1	27.9	21.2	64.2	
20 繊維工業		1.2	93.8	—	—	93.8	—	—	64.2	35.8	8.6	61.7	
21 衣服・その他の繊維製品製造業		—	36.4	—	—	31.8	4.5	—	90.9	9.1	2.3	52.3	
22 木材・木製品製造業		6.7	6.7	—	—	6.7	—	3.3	83.3	16.7	6.7	60.0	
23 家具・装飾品製造業		3.4	10.3	—	—	6.9	3.4	—	89.7	10.3	10.3	62.1	
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		12.5	14.3	—	—	10.7	3.6	1.8	75.0	25.0	21.4	58.9	
25 出版・印刷・同関連産業		1.8	40.4	—	—	21.1	19.3	1.8	56.1	43.9	40.4	78.9	
26 化学工業		3.2	37.6	—	—	34.4	3.2	—	61.3	38.7	20.4	69.9	
27 石油製品・石炭製品製造業		7.7	84.6	—	—	76.9	7.7	—	46.2	53.8	53.8	69.2	
28 ゴム製品製造業		7.3	—	—	—	—	—	—	87.8	12.2	12.2	75.6	
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		—	—	—	—	—	—	—	94.7	5.3	5.3	52.6	
30 燃料・土石製品製造業		1.4	33.3	—	—	30.6	2.8	—	77.8	22.2	11.1	61.1	
31 鉄鋼		1.5	10.8	—	—	9.2	1.5	—	73.8	26.2	18.5	58.5	
32 非鉄金属製造業		2.5	7.5	—	—	5.0	2.5	—	82.5	17.5	15.0	45.0	
33 金属製品製造業		4.1	16.2	—	—	16.2	—	—	82.4	17.6	9.5	64.9	
34 一般機械器具製造業		—	16.7	—	—	12.3	4.4	1.8	83.3	16.7	10.5	52.6	
35 電気機械器具製造業		3.5	58.0	—	—	57.3	0.7	2.1	77.6	22.4	7.0	69.2	
36 輸送機械器具製造業		4.3	11.3	—	0.9	8.7	1.7	—	89.6	10.4	3.6	68.7	
37 精密機械器具製造業		3.3	16.4	—	—	16.4	—	—	88.5	11.5	8.2	72.1	
38~39 武器・その他の製造業		11.3	17.7	—	—	16.1	1.6	—	77.4	22.6	12.9	76.8	
G 銀亮業・小亮業	計	5.3	35.2	—	—	30.7	4.5	0.7	71.9	28.1	21.4	68.6	
40~42 鍼亮業	計	5.4	20.3	—	—	18.9	1.4	1.4	64.9	35.1	27.0	70.3	
43~49 小亮業(除飲食店)	計	5.7	40.2	—	—	36.8	3.4	—	77.0	23.0	17.2	63.2	
46 飲食店		—	50.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	100.0	
H 金融・保険業		5.6	30.8	18.0	—	11.2	1.1	5.6	10.1	89.9	64.0	66.3	
I 不動産業		5.0	60.0	—	—	60.0	—	10.0	40.0	60.0	55.0	75.0	
J 運輸・通信業		10.0	27.9	0.8	15.8	8.3	2.9	9.17	33.8	66.3	61.7	35.8	
K 電気・ガス・水道・熱供給業		3.2	46.2	—	—	40.9	5.4	15.1	4.3	95.7	90.3	57.0	
L サービス業	計	2.6	39.2	—	5.5	28.8	4.9	22.6	34.7	65.3	57.3	45.9	
75 旅館・その他の宿泊所		7.8	2.0	—	—	—	2.0	2.0	82.4	17.6	15.7	62.7	
79~80 映画業・娯楽業		2.0	8.2	—	—	8.2	—	—	75.5	24.5	14.3	59.2	
88 医療業		2.2	59.3	—	18.7	37.4	3.3	20.9	26.4	73.6	64.8	88.5	
91 教育		—	29.7	—	—								

第11表 産業別、規模別、産前産後休

産業	業種	計	制度の根拠					産前産後各6週間
			労働	就業	労働協約と就業規則のみ	内規	その他	
			協約	規則				
D 鉱業	計	100.0	3.3	54.7	14.9	1.9	25.2	67.4
D 鉱業	業種	100.0	4.3	40.4	17.0	6.4	31.9	89.4
E 建設業	計	100.0	1.7	47.8	10.4	2.8	37.4	92.4
F 製造業	計	100.0	3.0	67.1	11.2	1.9	16.8	90.2
18~19 食料品・たばこ製造業	計	100.0	1.9	66.2	9.6	0.6	21.7	91.7
20 織維工業	業種	100.0	5.0	65.0	12.5	3.8	13.8	92.5
21 衣服・その他の繊維製品製造業	計	100.0	1.1	64.0	13.5	4.5	16.9	94.4
22 木材・木製品製造業	計	100.0	3.3	48.3	15.0	3.3	30.0	93.3
23 家具・装備品製造業	計	100.0	3.9	66.7	5.9	—	23.5	86.3
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	計	100.0	—	76.9	12.8	2.6	7.7	92.3
25 出版・印刷・同関連産業	計	100.0	2.2	82.2	8.9	—	6.7	95.6
26 化学工業	計	100.0	8.9	53.6	32.1	1.8	3.6	76.8
27 石油製品・石炭製品製造業	計	100.0	—	87.5	12.5	—	—	87.5
28 ゴム製品製造業	計	100.0	—	73.8	11.9	—	14.3	92.9
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	計	100.0	7.7	65.4	3.8	3.8	19.2	96.2
30 黒色・土石製品製造業	計	100.0	7.2	62.7	12.0	1.2	16.9	78.3
31 鉄鋼	業種	100.0	2.3	63.6	22.7	—	11.4	93.2
32 非鉄金属製造業	計	100.0	—	61.5	7.7	—	30.8	96.2
33 金属製品製造業	計	100.0	—	73.1	7.7	3.8	15.4	93.6
34 一般機械器具製造業	計	100.0	0.9	66.1	8.0	1.8	23.2	92.9
35 電気機械器具製造業	計	100.0	3.3	74.7	12.1	1.1	8.8	86.8
36 輸送機械器具製造業	計	100.0	2.0	66.7	7.8	3.9	19.6	84.3
37 精密機械器具製造業	計	100.0	—	75.8	8.1	—	16.1	90.3
38~39 武器・その他の製造業	計	100.0	7.8	56.3	7.8	1.6	26.6	89.1
G 卸売業・小売業	計	100.0	3.4	59.8	14.2	3.3	19.3	82.4
40~42 卸売業	業種	100.0	2.9	59.9	16.1	1.5	19.7	84.7
43~49 小売業(除飲食店)	計	100.0	5.0	66.3	12.5	5.0	11.3	76.3
46 飲食店	計	100.0	—	35.3	11.8	5.9	47.1	94.1
H 金融・保険業	計	100.0	4.4	63.5	21.9	4.4	5.8	37.2
I 不動産業	計	100.0	—	82.4	11.8	—	5.9	55.9
J 運輸・通信業	計	100.0	2.9	46.3	36.6	0.6	13.7	54.9
K 電気・ガス・水道・熱供給業	計	100.0	2.4	38.6	39.8	1.2	18.1	34.9
L サービス業	計	100.0	4.2	41.3	10.4	0.2	43.9	37.6
75 旅館・その他の宿泊所	計	100.0	1.8	67.3	5.5	1.8	23.6	87.3
79~80 映画業・娯楽業	計	100.0	2.7	73.0	8.1	—	16.2	73.0
88 医療業	計	100.0	2.8	73.6	4.2	1.4	18.1	69.4
91 教育	計	100.0	6.3	18.9	11.8	—	63.0	14.2
92 社会保険・社会福祉	計	100.0	—	60.0	10.0	—	30.0	20.0
その他のサービス業	計	100.0	2.9	52.6	11.4	—	33.1	53.5

業制度の根拠及び内容別事業所数の割合

規模30~99人組										出産見舞金、祝金等の支給ありの事業所の割合	
休業期間							休業中の賃金				
産前産後を通じて12週間	法定基準の期間を上回る			多胎の場合の特別扱いありの事業所の割合	無給	有給	100%有給				
	小計	産前が42日を上回る	産後が42日を上回る				通算12週間に上回る				
4.4	28.2	0.1	0.0	24.2	3.9	11.4	58.1	41.9	34.7	44.5	
4.3	6.4	—	—	4.3	2.1	—	91.5	8.5	6.4	31.9	
3.8	3.8	—	—	2.1	1.7	—	75.4	24.6	20.4	36.7	
5.0	4.8	0.1	0.1	3.5	1.1	0.4	89.8	10.2	7.7	48.2	
5.7	2.5	—	—	1.3	1.3	0.6	80.3	19.7	13.4	42.0	
5.0	2.5	—	—	2.5	—	—	93.8	6.3	5.0	45.0	
3.4	2.2	—	—	—	—	—	98.9	1.1	1.1	50.6	
6.7	—	—	—	—	—	—	91.7	8.3	5.0	35.0	
11.8	2.0	—	2.0	—	—	—	100.0	—	—	35.3	
5.1	2.6	—	—	2.6	—	—	79.5	20.5	17.9	53.8	
2.2	2.2	—	—	2.2	—	—	84.4	15.6	13.3	46.7	
5.4	17.9	—	17.9	—	—	—	66.1	33.9	26.8	73.2	
—	12.5	—	12.5	—	—	—	75.0	25.0	12.5	62.5	
7.1	—	—	—	—	—	—	88.1	11.9	11.9	52.4	
3.8	—	—	—	—	—	—	96.2	3.8	3.8	57.7	
4.8	16.9	—	12.0	4.8	1.2	8.4.3	15.7	13.3	12.2	42.2	
2.3	4.5	—	4.5	—	—	—	86.4	13.6	13.6	45.5	
3.8	—	—	—	—	—	—	96.2	3.8	3.8	42.3	
5.1	1.3	—	—	1.3	—	—	91.0	9.0	3.8	53.8	
5.4	1.8	—	1.8	—	0.9	89.3	10.7	9.8	44.6	—	
5.5	7.7	1.1	6.6	—	1.1	94.5	5.5	2.2	54.9	—	
9.8	5.9	—	3.9	2.0	—	98.0	2.0	2.0	45.1	—	
3.2	6.5	—	3.2	3.2	—	93.5	6.5	3.2	61.3	—	
4.7	6.3	—	6.3	—	—	96.9	3.1	3.1	45.3	—	
3.7	13.9	0.4	12.0	1.6	1.8	71.1	28.9	20.3	49.5	—	
2.2	13.1	0.7	10.2	2.2	0.7	70.1	29.9	21.9	49.6	—	
5.0	18.8	—	17.5	1.3	3.8	66.3	33.8	23.8	56.3	—	
5.9	—	—	—	—	—	94.1	5.9	—	23.5	—	
0.7	6.2.0	—	5.6.9	5.1	0.7	10.9	89.1	51.8	70.1	—	
8.8	35.3	—	29.4	5.9	2.9	58.8	41.2	32.4	35.3	—	
10.9	34.3	—	30.9	3.4	1.6.6	46.9	53.1	44.0	36.6	—	
3.6	61.4	—	57.8	3.6	24.1	9.6	90.4	86.7	43.4	—	
3.2	59.2	—	49.9	9.3	3.5.6	28.4	71.6	69.0	35.4	—	
1.8	10.9	—	7.3	3.6	—	81.8	18.2	12.7	38.2	—	
5.4	21.6	—	16.2	5.4	2.7	64.9	35.1	18.9	48.6	—	
9.7	20.8	—	19.4	1.4	9.7	62.5	37.5	34.7	37.5	—	
2.4	83.4	—	67.7	15.7	5.5.9	3.1	96.9	96.1	29.9	—	
5.0	75.0	—	70.0	5.0	25.0	20.0	80.0	80.0	20.0	—	
1.7	44.8	—	40.4	4.4	25.1	44.0	56.0	52.3	43.8	—	

第12表 産業別、規模別、育児時間

産業	計	制度の根拠				規格計数
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ	
産業	計	100.0	3.4	27.2	11.7	2.4
D 鉱業	計業	100.0	3.2	22.5	10.3	—
E 建設業	業計	100.0	0.7	21.2	6.5	1.9
F 製造業	業計	100.0	3.2	31.0	10.3	2.6
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	0.7	28.8	10.1	2.9
20 繊維工業		100.0	6.1	26.8	16.1	3.0
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	1.1	31.2	5.2	2.8
22 木材・木製品製造業		100.0	3.7	25.3	8.6	1.9
23 家具・装備品製造業		100.0	3.4	28.3	4.5	2.2
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	1.2	41.6	15.3	2.8
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	2.4	32.7	8.2	3.3
26 化学工業		100.0	5.3	27.2	24.9	3.2
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	5.7	40.1	24.0	0.5
28 プラスチック製品製造業		100.0	2.4	39.6	12.2	5.6
29 なめしやわ・同製品・毛皮製造業		100.0	—	21.6	4.2	6.7
30 烟草・土石製品製造業		100.0	6.8	30.9	7.8	1.6
31 鉄鋼		100.0	3.5	24.2	18.1	1.7
32 非鉄金属製造業		100.0	6.8	14.8	15.1	1.7
33 金属製品製造業		100.0	1.2	35.6	5.6	1.6
34 一般機械器具製造業		100.0	1.3	33.4	7.8	3.1
35 電気機械器具製造業		100.0	4.8	30.0	13.7	3.3
36 輸送機械器具製造業		100.0	2.7	38.5	7.0	1.7
37 精密機械器具製造業		100.0	0.7	29.5	8.8	3.5
38~39 武器・その他の製造業		100.0	7.2	31.3	5.5	1.2
G 卸売業・小売業	計	100.0	1.9	20.0	10.2	3.6
40~42 卸売業		100.0	2.4	18.5	11.3	2.0
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	1.6	24.1	9.1	5.8
46 飲食		100.0	—	11.1	8.5	3.0
H 金融・保険業		100.0	4.5	40.6	14.1	6.5
I 不動産		100.0	0.7	41.4	8.9	2.9
J 運輸・通信業		100.0	3.6	27.7	28.2	0.9
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	0.7	38.5	32.3	5.1
L サービス業	計	100.0	5.6	26.1	7.8	0.8
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	3.3	21.3	3.3	3.4
79~80 映画業・娯楽業		100.0	1.5	25.2	2.6	0.4
88 医療業		100.0	2.3	40.1	5.0	2.4
91 教育		100.0	8.3	16.7	10.8	0.0
92 社会保険・社会福祉		100.0	4.7	35.2	7.5	0.9
その他サービス業		100.0	4.6	31.4	6.5	0.8

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	1日の時間		期間	育児時間中の賃金			規格計数
	その他	1日2回 各30分 又は1日 1回60分	1日2回 各45分 又は1日 1回90分	期間	生後	その他	
55.3	89.3	6.6	4.1	98.2	1.8	57.0	43.0
64.1	96.3	0.2	3.6	100.0	—	78.3	21.7
69.7	96.7	1.1	2.2	98.4	1.6	76.2	23.8
52.9	97.6	0.7	1.7	98.6	1.4	74.3	25.7
57.5	97.5	1.1	1.4	98.0	2.0	74.3	25.7
47.9	96.6	2.1	1.3	99.7	0.3	70.4	29.6
59.6	97.8	—	2.2	95.8	4.2	80.4	19.6
60.5	96.7	2.9	0.4	99.6	0.4	81.3	18.8
61.6	99.4	—	0.6	100.0	—	83.8	16.2
39.1	99.1	0.7	0.1	98.5	1.5	58.9	41.1
53.3	92.8	0.6	6.5	99.4	0.6	67.6	32.4
39.4	98.2	0.3	1.4	98.5	1.5	55.2	44.8
29.7	99.5	—	0.5	99.0	1.0	56.3	43.8
40.2	99.3	—	0.7	99.3	0.7	66.8	33.2
67.5	96.7	—	3.3	92.0	8.0	83.1	16.9
53.0	99.5	—	0.5	100.0	—	66.7	33.3
52.5	98.8	0.8	0.4	98.0	2.0	71.5	28.5
61.5	97.2	—	2.8	96.4	3.6	79.7	20.3
56.0	98.9	0.0	1.0	98.5	1.5	80.1	19.9
54.5	96.0	1.2	2.8	97.4	2.6	80.2	19.8
48.1	97.6	0.8	1.6	99.3	0.7	73.6	26.4
50.1	97.3	1.0	1.7	99.7	0.3	81.1	18.9
57.5	99.5	—	0.5	98.3	1.7	80.1	19.9
54.8	98.7	—	1.3	100.0	—	75.4	24.6
64.4	93.8	3.2	3.1	97.9	2.1	74.8	25.2
65.8	94.2	4.4	1.3	98.7	1.3	74.2	25.8
59.3	92.4	2.3	5.3	96.3	3.7	72.3	27.7
77.4	97.0	—	3.0	100.0	—	88.4	11.6
34.3	97.5	0.7	1.8	98.4	0.6	29.3	70.7
46.0	91.8	2.5	5.7	100.0	—	59.2	40.8
39.5	69.2	2.9.3	1.5	98.8	1.2	45.4	54.6
23.4	86.5	8.2	5.3	96.4	3.6	11.2	88.8
59.6	80.3	9.8	9.9	97.3	2.7	31.3	68.7
68.7	100.0	—	—	99.6	0.4	84.5	15.5
70.2	95.5	—	4.5	96.0	4.0	69.7	30.3
50.2	89.7	4.7	5.6	97.9	2.1	45.4	54.6
64.2	66.5	15.4	18.1	96.1	3.9	7.0	93.0
51.7	78.7	14.8	6.6	94.5	5.5	23.1	76.9
56.6	89.5	6.7	3.9	98.9	1.1	45.4	54.6

第12表 産業別、規模別、育児時間

産業	計	制度の根拠			
		労働	就業	労働協約と就業規則	内規のみ
		協約	規則		
産業	計	100.0	5.5	28.1	41.1
D 鉱業	計	100.0	31.3	12.5	43.8
E 建設業	計	100.0	2.0	30.3	21.2
F 製造業	計	100.0	4.7	28.3	49.5
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	6.0	24.1	54.2
20 繊維工業		100.0	7.6	10.6	80.3
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	—	50.0	12.5
22 木材・木製品製造業		100.0	—	50.0	25.0
23 家具・装備品製造業		100.0	—	83.3	16.7
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	2.9	22.9	54.3
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	2.3	37.2	46.5
26 化学生工業		100.0	1.9	34.0	52.2
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	10.7	10.7	28.6
28 グム製品製造業		100.0	5.4	32.4	43.2
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		100.0	—	50.0	—
30 織業・土石製品製造業		100.0	—	42.9	40.8
31 鉄鋼業		100.0	5.8	12.8	51.2
32 非鉄金属製造業		100.0	6.1	21.2	50.0
33 金属製品製造業		100.0	5.8	30.8	40.4
34 一般機械器具製造業		100.0	8.8	26.5	46.3
35 電気機械器具製造業		100.0	3.5	23.4	64.9
36 輸送機械器具製造業		100.0	4.0	39.1	34.7
37 精密機械器具製造業		100.0	6.9	27.8	38.9
38~39 武器・その他の製造業		100.0	3.2	32.3	45.2
G 卸売業・小売業	計	100.0	16.1	15.6	31.1
40~42 卸売業		100.0	26.9	17.9	25.6
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	8.0	13.0	36.0
46 飲食店		100.0	—	50.0	—
H 金融・保険業		100.0	3.2	38.9	18.9
I 不動産業		100.0	—	—	50.0
J 運輸・通信業		100.0	3.6	25.5	53.5
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	—	42.5	45.0
L サービス業	計	100.0	6.5	31.7	15.4
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	5.6	16.7	—
79~80 映画業・娯楽業		100.0	—	—	100.0
88 医療業		100.0	3.0	41.6	12.7
91 教育		100.0	7.2	27.5	1.4
92 社会保険・社会福祉		100.0	33.3	33.3	—
その他サービス業		100.0	9.3	26.5	25.9

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

制度	1日の時間				期間		育児時間中の賃金			規模500人以上率 100%有給
	その他	1日2回 各30分 又は1日 1回60分	1日2回 各45分 又は1日 1回90分	その他	生後 1年間	その他	無給	有給		
		15.2	9.25							
21.4	83.3	12.2	4.6	98.1	1.9	33.7	66.3	59.4		
12.5	62.5	6.3	31.3	100.0	—	31.3	68.8	68.8		
40.4	91.9	7.1	1.0	99.0	1.0	57.6	42.4	37.4		
15.2	9.25	3.7	3.8	98.5	1.5	40.3	59.7	51.4		
15.7	77.1	21.7	1.2	97.6	2.4	30.1	69.9	59.0		
1.5	86.4	12.1	1.5	100.0	—	28.8	71.2	66.7		
37.5	100.0	—	—	87.5	12.5	50.0	50.0	37.5		
12.5	100.0	—	—	100.0	—	50.0	50.0	37.5		
—	100.0	—	—	100.0	—	66.7	33.3	33.3		
14.3	94.3	—	5.7	100.0	—	17.1	82.9	80.0		
11.6	83.7	2.3	14.0	100.0	—	23.3	76.7	72.1		
11.9	98.1	—	1.9	98.7	1.3	26.4	73.6	68.6		
46.4	96.4	—	3.6	92.9	7.1	35.7	64.3	57.1		
10.8	86.5	—	13.5	97.3	2.7	21.6	78.4	62.2		
—	100.0	—	—	100.0	—	50.0	50.0	50.0		
12.2	98.0	—	2.0	100.0	—	32.7	67.3	65.3		
27.9	100.0	—	—	100.0	—	52.3	47.7	40.7		
18.2	98.5	—	1.5	93.9	6.1	54.5	45.5	37.9		
19.2	88.5	1.9	9.6	100.0	—	51.9	48.1	46.2		
15.6	91.8	4.8	3.4	99.3	0.7	45.6	54.4	45.6		
7.4	92.6	0.7	6.7	98.9	1.1	32.6	67.4	56.0		
20.4	89.8	8.0	2.2	99.1	0.9	58.7	41.3	36.1		
16.7	97.2	—	2.8	95.8	4.2	45.8	54.2	33.3		
19.4	100.0	—	—	100.0	—	54.8	45.2	38.7		
30.6	84.4	9.4	6.1	98.3	1.7	35.0	65.0	58.3		
17.9	69.2	21.8	9.0	98.7	1.3	26.9	73.1	66.7		
40.0	96.0	—	4.0	98.0	2.0	41.0	59.0	52.0		
50.0	100.0	—	—	100.0	—	50.0	50.0	50.0		
23.2	86.3	11.6	2.1	100.0	—	20.0	80.0	69.5		
50.0	100.0	—	—	100.0	—	50.0	50.0	50.0		
17.2	40.2	59.3	0.6	99.4	0.6	19.1	80.9	77.0		
2.5	92.5	7.5	—	92.5	7.5	2.5	97.5	75.0		
3.94	83.9	5.4	10.7	95.3	4.7	22.8	77.2	73.9		
6.11	100.0	—	—	94.4	5.6	94.4	5.6	—		
—	100.0	—	—	100.0	—	100.0	—	—		
37.3	75.9	9.0	15.1	95.2	4.8	4.8	95.2	93.4		
60.9	89.9	2.9	7.2	98.6	1.4	7.2	92.8	92.8		
—	66.7	—	33.3	100.0	—	—	100.0	100.0		
33.3	87.7	3.7	8.6	93.8	6.2	37.0	63.0	56.8		

第12表 産業別、規模別、育児時間

産業	計	制度の根拠			
		労働 協約	就業 規則	労働協 約と就 業規則	内規 のみ
産業	計	100.0	4.4	30.6	21.9
D 鉱業	計	100.0	2.9	32.4	26.5
E 建設業	計	100.0	2.7	30.6	12.6
F 製造業	計	100.0	5.0	31.4	23.5
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	0.6	35.8	20.0
20 繊維工業		100.0	9.9	17.3	49.4
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	6.8	29.5	9.1
22 木材・木製品製造業		100.0	6.7	26.7	10.0
23 家具・装備品製造業		100.0	10.3	31.0	6.9
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	5.4	26.8	39.3
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	3.5	40.4	12.3
26 化学工業		100.0	2.2	37.6	33.3
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	15.4	7.7	46.2
28 ゴム製品製造業		100.0	9.8	46.3	22.0
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業		100.0	—	36.8	5.3
30 烟草・土石製品製造業		100.0	5.6	33.3	30.6
31 鉄鋼		100.0	6.2	24.6	29.2
32 非鉄金属製造業		100.0	5.0	30.0	32.5
33 金属製品製造業		100.0	6.8	28.4	17.6
34 一般機械器具製造業		100.0	4.4	29.8	19.3
35 電気機械器具製造業		100.0	6.3	25.9	28.7
36 輸送機械器具製造業		100.0	4.3	36.5	12.2
37 精密機械器具製造業		100.0	1.6	36.1	14.8
38~39 武器・その他の製造業		100.0	4.8	43.5	19.4
G 卸売業・小売業	計	100.0	5.6	21.7	16.9
40~42 卸売業		100.0	8.1	25.7	13.5
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	3.4	19.5	17.2
46 飲食店		100.0	—	—	50.0
H 金融・保険業		100.0	5.6	38.2	21.3
I 不動産		100.0	5.0	45.0	10.0
J 運輸・通信業		100.0	4.2	30.0	39.2
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	2.2	33.3	40.9
L サービス業	計	100.0	3.4	33.2	10.8
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	2.0	19.6	2.0
79~80 映画業・娯楽業		100.0	6.1	20.4	10.2
88 医療		100.0	1.1	48.4	12.1
91 教育		100.0	2.7	18.9	8.1
92 社会保険・社会福祉		100.0	—	37.5	37.5
その他のサービス業		100.0	5.5	31.8	10.7

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	1日の時間			期間		育児時間中の賃金		
	その他	1日2回 各30分 又は1日 1回60分	1日2回 各45分 又は1日 1回90分	その他	生後	その他	無給	有給
		1年間	1年間		1年間			
40.3	86.4	9.9	3.8	97.7	2.3	48.4	51.6	47.0
38.2	94.1	—	5.9	100.0	—	47.1	52.9	52.9
53.6	95.6	1.6	2.7	96.7	3.3	63.4	36.6	33.3
36.0	95.1	1.7	3.1	97.9	2.1	60.1	39.9	34.2
39.4	94.5	3.6	1.8	97.6	2.4	59.4	40.6	33.9
18.5	90.1	8.6	1.2	98.8	1.2	40.7	59.3	56.8
54.5	97.7	—	2.3	97.7	2.3	72.7	27.3	22.7
53.3	96.7	—	3.3	96.7	3.3	66.7	33.3	30.0
48.3	96.6	—	3.4	100.0	—	72.4	27.6	17.2
25.0	96.4	3.6	—	92.9	7.1	53.6	46.4	44.6
35.1	91.2	3.6	5.3	96.5	3.5	54.4	45.6	42.1
23.7	94.6	1.1	4.3	98.9	1.1	43.0	57.0	47.3
30.8	100.0	—	—	100.0	—	53.8	46.2	38.5
22.0	100.0	—	—	97.6	2.4	53.7	46.3	41.5
57.9	100.0	—	—	89.5	10.5	73.7	26.3	15.8
27.8	97.2	—	2.8	100.0	—	48.6	51.4	45.8
40.0	95.4	3.1	1.5	98.5	1.5	66.2	33.8	30.8
27.5	90.0	—	10.0	97.5	2.5	47.5	52.5	50.0
44.6	94.6	—	5.4	97.3	2.7	73.0	27.0	21.6
42.1	92.1	1.8	6.1	97.4	2.6	66.7	33.3	28.9
32.2	97.9	—	2.1	97.2	2.8	61.5	38.5	32.2
40.9	97.4	1.7	0.9	99.1	0.9	73.9	26.1	20.0
44.3	98.4	—	1.6	98.4	1.6	70.5	29.5	28.0
32.3	93.5	—	6.5	100.0	—	53.2	46.8	37.1
51.9	92.4	5.3	2.3	98.5	1.5	64.6	35.4	32.3
52.7	90.5	9.5	—	100.0	—	68.5	36.5	32.4
56.3	98.9	1.1	—	96.6	3.4	72.4	27.6	25.3
—	50.0	—	50.0	100.0	—	—	100.0	100.0
29.2	89.9	5.6	4.5	100.0	—	36.0	64.0	51.7
40.0	95.0	—	5.0	100.0	—	45.0	55.0	50.0
26.3	56.3	4.1.3	2.5	97.1	2.9	32.9	67.1	65.0
18.3	88.2	5.4	6.6	96.8	3.2	7.5	92.5	86.0
50.5	87.7	5.7	6.6	97.1	2.9	32.9	67.1	62.8
74.5	100.0	—	—	98.0	2.0	80.4	19.6	15.7
63.3	98.0	—	2.0	100.0	—	67.3	32.7	28.6
34.1	83.5	5.5	11.0	96.7	3.3	15.4	84.6	78.0
70.3	83.8	10.8	6.4	97.3	2.7	5.4	94.6	91.9
12.5	62.5	12.5	25.0	87.5	12.5	—	100.0	100.0
51.1	90.3	5.1	4.6	97.4	2.6	46.4	53.6	50.1

第12表 産業別、規模別、生理休暇

産業	計	制度の根拠			
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ
D 鉱業	100.0	3.2	26.5	9.0	2.3
E 建設業	100.0	2.1	21.3	6.4	—
F 製造業	100.0	0.3	19.7	5.5	2.1
F 製造業 計	100.0	2.7	30.9	5.1	2.2
18~19 食料品・たばこ製造業	100.0	0.6	26.8	6.4	2.5
20 繊維工業業	100.0	5.0	30.0	5.0	2.5
21 衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	—	31.5	4.5	3.4
22 木材・木製品製造業	100.0	3.3	25.0	8.3	1.7
23 家具・装備品製造業	100.0	2.0	27.5	3.9	2.0
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	100.0	—	46.2	7.7	2.6
25 出版・印刷・同関連産業	100.0	2.2	31.1	6.7	2.2
26 化学工業業	100.0	7.1	21.4	17.9	3.6
27 石油製品・石炭製品製造業	100.0	—	62.5	12.5	—
28 ゴム製品製造業	100.0	—	38.1	7.1	7.1
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業	100.0	—	19.2	3.8	7.7
30 窯業・土石製品製造業	100.0	7.2	30.1	2.4	1.2
31 鉄鋼業	100.0	2.3	26.0	11.4	2.3
32 非鉄金属製造業	100.0	7.7	7.7	3.8	—
33 金属製品製造業	100.0	—	37.2	2.6	1.3
34 一般機械器具製造業	100.0	—	34.8	2.7	2.7
35 電気機械器具製造業	100.0	4.4	31.9	5.5	2.2
36 輸送機械器具製造業	100.0	2.0	39.2	2.0	—
37 精密機械器具製造業	100.0	—	27.4	4.8	3.2
38~39 武器・その他の製造業	100.0	7.8	28.1	1.6	1.6
G 卸売業・小売業 計	100.0	1.2	19.8	9.1	3.5
40~42 卸売業	100.0	1.5	17.5	10.9	2.2
43~49 小売業(除飲食店)	100.0	1.3	25.0	7.5	6.3
46 飲食店	100.0	—	11.8	5.9	—
H 金融・保険業	100.0	4.4	40.9	13.1	6.6
I 不動産業	100.0	—	41.2	8.8	2.9
J 通信業	100.0	3.4	26.9	23.4	1.1
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	—	41.0	27.7	4.8
L サービス業 計	100.0	6.0	24.8	7.2	0.5
75 旅館・その他の宿泊所	100.0	3.6	21.8	3.6	3.6
79~80 映画業・娯楽業	100.0	—	27.0	—	—
88 医療業	100.0	2.8	36.1	1.4	1.4
91 教育	100.0	8.7	16.5	11.0	—
92 社会保険・社会福祉	100.0	5.0	35.0	5.0	—
その他サービス業	100.0	4.4	31.4	5.4	0.7

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	1日の時間		期間	育児時間中の賃金			100%有給
	1日2回各30分 又は1日1回60分	1日2回各45分 又は1日1回90分		その他	生後1年間	その他	
59.1	90.1	5.8	4.1	98.3	1.7	59.2	40.8
70.2	97.9	—	2.1	100.0	—	85.1	14.9
72.3	96.9	1.0	2.1	98.6	1.4	78.2	21.8
59.0	98.5	0.3	1.2	98.8	1.2	79.5	20.5
63.7	98.7	—	1.3	98.1	1.9	79.6	20.4
57.5	98.8	—	1.3	100.0	—	80.0	20.0
60.7	97.8	—	2.2	95.5	4.5	82.0	18.0
61.7	96.7	3.3	—	100.0	—	83.3	16.7
64.7	100.0	—	—	100.0	—	86.3	13.7
43.6	100.0	—	—	100.0	—	61.5	38.5
57.8	93.3	—	6.7	100.0	—	71.1	28.9
50.0	100.0	—	—	98.2	1.8	64.3	35.7
25.0	100.0	—	—	100.0	—	62.5	37.5
47.6	100.0	—	—	100.0	—	73.8	26.2
69.2	96.2	—	3.8	92.3	7.7	84.6	15.4
59.0	100.0	—	—	100.0	—	71.1	28.9
59.1	100.0	—	—	97.7	2.3	75.0	25.0
80.8	100.0	—	—	96.2	3.8	96.2	3.8
59.0	100.0	—	—	98.7	1.3	82.1	17.9
59.8	97.3	0.9	1.8	97.3	2.7	85.7	14.3
56.0	97.8	1.1	1.1	100.0	—	80.2	19.8
56.9	98.0	—	2.0	100.0	—	86.3	13.7
64.5	100.0	—	—	98.4	1.6	85.5	14.5
60.9	100.0	—	—	100.0	—	81.3	18.8
66.3	94.0	2.8	3.2	97.8	2.2	76.5	23.6
67.9	94.9	3.6	1.5	98.5	1.5	75.9	24.1
60.0	91.3	2.5	6.3	96.3	3.8	72.5	27.5
82.4	100.0	—	—	100.0	—	94.1	5.9
35.0	98.5	—	1.5	99.3	0.7	28.5	71.5
47.1	91.2	2.9	5.9	100.0	—	61.8	38.2
45.1	74.9	24.0	1.1	99.4	0.6	50.9	49.1
26.5	85.5	9.6	4.8	96.4	3.6	13.3	86.7
61.5	78.9	10.6	10.5	97.4	2.6	31.1	68.9
67.3	100.0	—	—	100.0	—	85.5	14.5
73.0	94.6	—	5.4	94.6	5.4	70.3	29.7
58.3	93.1	4.2	2.8	98.6	1.4	61.1	38.9
63.8	65.4	15.7	18.9	96.1	3.9	7.1	92.9
55.0	80.0	15.0	5.0	95.0	5.0	26.0	75.0
58.2	89.3	7.1	3.7	99.3	0.7	45.2	54.8

第13表 産業別、規模別、生理休暇

産業	計	制度の根拠				
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ	
農業	計	100.0	3.3	52.1	17.6	1.2
D 鉱業	計	100.0	4.9	41.4	19.9	0.6
E 建設	計	100.0	1.8	47.1	11.8	1.7
F 製造業	計	100.0	3.8	56.9	17.2	1.4
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	1.3	59.0	15.8	0.6
20 繊維工業		100.0	6.4	43.7	20.3	3.1
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	2.0	49.7	10.5	3.2
22 木材・木製品製造業		100.0	2.7	47.7	15.8	1.5
23 家具・装備品製造業		100.0	2.8	59.7	6.3	1.6
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	0.8	62.3	22.8	—
25 出版・印刷・同関連業		100.0	4.3	62.8	16.9	2.1
26 化学工業		100.0	7.5	50.4	38.1	1.1
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	2.6	49.0	45.8	—
28 ゴム製品製造業		100.0	1.3	60.0	16.2	—
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業		100.0	6.7	54.3	2.2	0.7
30 黒色・土石製品製造業		100.0	10.3	51.4	14.3	0.2
31 鉄鋼業		100.0	3.3	45.3	33.6	0.5
32 非鉄金属製造業		100.0	1.7	53.8	20.6	—
33 金属製品製造業		100.0	1.8	66.2	12.9	2.3
34 一般機械器具製造業		100.0	2.2	61.7	17.3	2.0
35 電気機械器具製造業		100.0	5.2	60.4	20.2	1.0
36 輸送機械器具製造業		100.0	2.7	58.3	17.4	0.7
37 情報機械器具製造業		100.0	1.3	66.3	12.5	2.7
38~39 武器・その他の製造業		100.0	5.6	55.6	9.2	—
G 卸売業・小売業	計	100.0	2.5	61.8	15.6	1.4
40~42 卸売業		100.0	2.6	62.0	17.9	0.2
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	1.6	66.5	14.5	3.2
46 飲食店		100.0	5.5	41.7	8.5	—
H 金融・保険業		100.0	4.0	63.4	24.6	2.6
I 不動産業		100.0	—	79.7	12.1	2.5
J 運輸・通信業		100.0	3.1	44.2	37.7	0.9
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	3.1	29.5	49.9	1.6
L サービス業	計	100.0	4.1	41.7	10.1	0.3
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	1.4	60.0	5.0	1.4
79~80 映画業・娯楽業		100.0	2.5	69.2	7.1	0.5
88 医療業		100.0	3.1	59.3	5.0	1.3
91 教育		100.0	6.7	20.8	10.1	0.0
92 社会保険・社会福祉		100.0	—	45.4	12.1	—
その他サービス業		100.0	2.4	54.5	13.0	—

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	休業中の賃金								規模計分	
	その他	無給	有給	有給日数別割合(有給の事業所数=100.0)						
				毎月経時につき			年間通して			
				1日有給	2日有給	3日有給	必要日数有給	13日まで有給	14日以上有給	
	25.8	39.9	60.1	17.5	31.6	8.9	40.6	1.1	0.4	
	33.1	60.6	39.4	15.0	39.0	16.5	25.0	4.5	—	
	37.5	57.9	42.1	11.0	14.3	5.2	69.2	0.3	—	
	20.7	61.1	38.9	36.1	25.3	3.4	32.9	2.1	0.2	
	23.8	59.1	40.9	27.5	15.7	5.2	50.4	1.2	—	
	26.4	64.5	35.5	30.0	48.2	3.5	18.1	0.1	—	
	34.6	80.8	19.2	28.3	18.8	—	42.8	10.1	—	
	32.4	69.8	30.2	41.9	12.5	4.9	39.5	3.9.5	1.3	
	29.6	78.7	21.3	23.9	15.1	—	47.8	13.2	—	
	14.1	54.2	45.8	26.3	11.5	8.0	54.3	—	—	
	13.9	52.3	47.7	37.9	19.5	1.6	40.4	—	0.6	
	2.9	28.2	71.8	28.4	29.0	3.0	35.0	4.4	0.1	
	2.6	39.1	60.9	2.6	6.3.2	6.0	28.2	—	—	
	22.5	61.3	38.7	59.2	23.2	—	17.6	—	—	
	36.1	72.2	27.8	44.0	27.2	—	26.4	2.4	—	
	23.8	60.5	39.5	33.2	23.2	2.6	41.1	—	—	
	17.4	57.0	43.0	22.6	35.8	6.8	25.5	8.2	1.1	
	23.9	60.0	40.0	15.4	26.8	15.1	42.5	0.3	—	
	16.8	65.4	34.6	37.3	29.9	0.7	31.4	0.7	—	
	16.8	56.3	43.7	36.2	26.8	5.4	29.0	2.1	0.5	
	13.2	57.1	42.9	50.4	30.5	1.7	16.0	1.4	—	
	20.9	69.6	30.4	33.4	25.6	4.3	36.5	0.2	—	
	17.1	61.4	38.6	54.8	11.0	1.3	28.8	1.0	3.0	
	29.6	65.8	34.7	52.2	21.3	2.0	19.7	4.8	—	
	18.8	44.8	55.2	26.6	21.9	6.9	43.2	1.6	—	
	17.4	34.0	66.0	23.2	22.7	9.0	43.0	2.2	—	
	14.3	50.7	49.3	32.3	20.4	2.5	44.1	0.7	—	
	44.2	77.4	22.6	24.4	24.6	13.3	37.7	—	—	
	5.4	16.5	83.5	18.3	19.1	1.1	57.4	3.4	0.8	
	5.7	22.8	77.2	17.0	34.3	3.8	44.9	—	—	
	14.0	25.3	74.7	8.9	47.8	10.6	31.5	0.0	1.3	
	15.9	3.9	96.1	1.5	69.8	9.9	14.7	0.4	3.7	
	43.9	20.5	79.5	7.8	38.7	15.4	37.6	0.3	0.1	
	32.1	73.8	26.2	35.4	10.4	—	13.8	0.5	—	
	20.7	43.9	56.1	34.2	19.0	4.5	42.3	—	—	
	31.3	35.6	64.4	11.6	31.4	6.8	49.7	1.4	0.0	
	62.5	4.6	95.4	2.5	42.2	22.2	33.1	—	—	
	42.5	27.7	72.3	1.3	41.0	4.0	53.8	—	—	
	30.1	22.9	77.1	12.5	37.8	11.5	37.5	0.4	0.3	

第13表 産業別、規模別、生理休暇

産業	計	制度の根拠			
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ
産業	計	100.0	3.2	33.1	57.6
D 純業	業	100.0	18.8	12.5	62.5
E 建設	業	100.0	3.0	46.5	47.5
F 製造業	計	100.0	3.7	26.7	68.1
18~19 食料品・たばこ製造業		100.0	6.0	33.7	60.2
20 繊維工業	業	100.0	9.1	10.6	80.3
21 衣服・その他の繊維製品製造業		100.0	—	75.0	25.0
22 木材・木製品製造業		100.0	12.5	37.5	50.0
23 家具・装備品製造業		100.0	—	83.3	16.7
24 パルプ・紙・紙加工品製造業		100.0	2.9	20.0	77.1
25 出版・印刷・同関連産業		100.0	4.7	23.3	69.8
26 化学工業	業	100.0	1.3	27.7	69.2
27 石油製品・石炭製品製造業		100.0	3.6	7.1	71.4
28 ゴム製品製造業		100.0	5.4	37.8	56.8
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業		100.0	—	50.0	50.0
30 燐業・土石製品製造業		100.0	—	44.9	55.1
31 鉄鋼業	業	100.0	2.3	11.6	81.4
32 非鉄金属製造業		100.0	4.5	18.2	77.3
33 金属製品製造業		100.0	3.8	28.8	63.5
34 一般機械器具製造業		100.0	3.4	25.9	70.7
35 電気機械器具製造業		100.0	4.3	17.7	76.6
36 輸送機械器具製造業		100.0	3.6	38.7	56.9
37 精密機械器具製造業		100.0	2.8	31.9	62.5
38~39 武器・その他の製造業		100.0	3.2	29.0	67.7
G 卸売業・小売業	計	100.0	7.8	26.7	61.1
40~42 卸売業		100.0	10.3	35.9	51.3
43~49 小売業(除飲食店)		100.0	6.0	18.0	70.0
46 飲食店		100.0	—	100.0	—
H 金融・保険業		100.0	1.1	56.8	35.8
I 不動産業		100.0	—	100.0	—
J 運輸・通信業		100.0	0.8	33.0	59.8
K 電気・ガス・水道・熱供給業		100.0	—	15.0	85.0
L サービス業	計	100.0	1.6	50.6	23.5
75 旅館・その他の宿泊所		100.0	—	72.2	11.1
79~80 映画業・娯楽業		100.0	—	100.0	—
88 医療	業	100.0	1.2	50.6	12.7
91 教育		100.0	4.3	37.7	2.9
92 社会保険・社会福祉		100.0	—	66.7	33.3
その他のサービス業		100.0	1.2	50.6	45.7

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	休業中の賃金							規模500人以上	
	その他	無給	有給	有給日数別割合(有給の事業所数=100.0)					
				毎月経時につき	年間通して	1日有給	2日有給	3日有給	必要日数有給
5.7	16.1	88.9	18.6	39.1	9.5	30.3	2.1	0.4	
—	12.5	87.5	7.1	21.4	57.1	14.3	—	—	
2.0	21.2	78.8	15.4	11.5	5.1	64.1	1.3	2.6	
1.3	17.9	82.1	24.5	38.3	10.3	23.6	3.2	0.2	
—	21.7	78.3	10.8	46.2	6.2	36.9	—	—	
—	7.6	92.4	3.3	73.8	1.6	19.7	1.6	—	
—	37.5	62.5	40.0	20.0	—	20.0	20.0	—	
—	50.0	50.0	*	*	*	*	*	*	
—	50.0	50.0	*	*	*	*	*	*	
—	11.4	88.6	22.6	35.5	35.5	6.5	—	—	
2.3	7.0	93.0	15.0	55.0	12.5	17.5	—	—	
1.9	10.7	89.3	19.7	44.4	6.3	23.2	4.9	1.4	
17.9	3.6	96.4	11.1	37.0	11.1	40.7	—	—	
—	24.3	75.7	39.3	28.6	—	32.1	—	—	
—	—	100.0	*	*	*	*	*	*	
—	24.5	75.5	21.6	37.8	5.4	35.1	—	—	
2.3	17.4	82.6	15.5	45.1	12.7	25.4	—	1.4	
—	13.6	86.4	10.5	35.1	22.8	29.8	1.8	—	
3.8	28.8	71.2	37.8	24.3	2.7	32.4	2.7	—	
—	11.6	88.4	25.4	30.8	9.2	32.3	32.3	2.3	
0.7	12.8	87.2	32.1	38.2	10.2	12.2	7.3	—	
0.9	31.1	68.9	25.8	31.6	17.4	23.9	1.3	—	
2.8	25.0	75.0	53.7	22.2	3.7	20.4	—	—	
—	16.1	83.9	34.6	23.1	7.7	19.2	15.4	—	
3.3	30.6	69.4	24.0	24.8	4.8	45.6	0.8	—	
1.3	11.5	88.5	11.6	29.0	4.3	55.1	—	—	
5.0	45.0	55.0	40.0	18.2	5.5	34.5	1.8	—	
—	50.0	50.0	*	*	*	*	*	*	
2.1	5.3	94.7	16.7	28.9	—	50.0	4.4	—	
—	—	100.0	—	50.0	—	50.0	—	—	
6.1	6.9	93.1	4.8	44.9	7.1	41.7	0.6	0.9	
—	2.5	97.5	—	64.1	12.8	23.1	—	—	
24.0	14.6	85.5	14.2	47.7	12.0	25.9	—	0.3	
16.7	55.6	44.4	*	*	*	*	*	*	
—	100.0	—	*	*	*	*	*	*	
36.5	6.6	93.4	5.8	47.1	16.8	29.7	—	0.6	
53.6	4.3	95.7	4.5	69.7	9.1	16.7	—	—	
—	—	100.0	*	*	*	*	*	*	
2.5	18.5	81.5	27.3	38.6	7.6	26.5	—	—	

第13表 産業別、規模別、生理休暇

産業	計	制度の根拠			
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ
D 純業	100.0	3.3	50.7	31.8	0.7
E 建設業	100.0	5.9	41.2	41.2	2.9
F 製造業	100.0	2.2	56.8	22.4	1.6
F 製造業 計	100.0	4.7	51.7	36.0	0.9
18~19 食料品・たばこ製造業	100.0	1.2	57.6	31.5	0.6
20 繊維工業	100.0	11.1	24.7	55.6	1.2
21 衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	6.8	68.2	18.2	2.3
22 木材・木製品製造業	100.0	10.0	43.3	20.0	—
23 家具・装備品製造業	100.0	6.9	72.4	17.2	—
24 パルプ・紙・紙加工品製造業	100.0	3.6	41.1	44.6	—
25 出版・印刷・同関連産業	100.0	3.5	47.4	40.4	1.8
26 化学工業	100.0	2.2	45.2	47.3	—
27 石油製品・石炭製品製造業	100.0	7.7	15.4	76.9	—
28 ゴム製品製造業	100.0	4.9	58.5	29.3	—
29 なめしがわ・同製品・毛皮製造業	100.0	—	57.9	15.8	5.3
30 窯業・土石製品製造業	100.0	2.8	44.4	44.4	1.4
31 鉄鋼業	100.0	6.2	33.8	52.3	1.5
32 非鉄金属製造業	100.0	5.0	45.0	45.0	—
33 金属製品製造業	100.0	4.1	60.8	33.8	1.4
34 一般機械器具製造業	100.0	3.5	49.1	40.4	—
35 電気機械器具製造業	100.0	7.7	48.3	34.3	0.7
36 輸送機械器具製造業	100.0	4.3	57.4	31.9	2.6
37 精密機械器具製造業	100.0	—	68.9	21.3	1.6
38~39 武器・その他の製造業	100.0	3.2	72.6	24.2	—
G 卸売業・小売業	計	1.5	58.5	28.5	0.7
40~42 卸売業	100.0	—	62.2	24.3	1.4
43~49 小売業(除飲食店)	100.0	3.4	55.2	31.0	—
46 飲食店	100.0	—	50.0	50.0	—
H 金融・保険業	100.0	1.1	51.7	39.3	—
I 不動産業	100.0	—	80.0	15.0	—
J 運輸・通信業	100.0	5.4	39.6	45.4	0.4
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	2.2	19.4	71.0	—
L サービス業	計	1.4	52.9	15.0	0.5
75 旅館・その他の宿泊所	100.0	—	66.7	9.8	—
79~80 映画業・娯楽業	100.0	2.0	73.5	12.2	2.0
88 医療業	100.0	1.1	56.0	12.1	1.1
91 教育	100.0	—	24.3	8.1	—
92 社会保険・社会福祉	100.0	—	50.0	37.5	—
その他のサービス業	100.0	2.5	57.0	20.0	—

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	休業中の賃金						
	有給日数別割合(有給の事業所数=100.0)						
	その他	無給	有給	毎月経時につけ			年間を通して
				1日有給	2日有給	3日有給	
13.5	29.4	70.6	19.8	35.9	7.6	35.0	1.3
8.8	38.2	61.8	4.8	28.6	38.1	28.6	—
16.9	34.4	65.6	18.3	17.5	4.2	58.3	1.7
6.7	42.2	57.8	35.5	32.2	4.5	25.9	1.6
9.1	46.1	53.9	39.3	24.7	1.1	34.8	—
7.4	28.4	71.6	19.0	70.7	1.7	8.6	—
4.6	63.6	36.4	43.8	12.5	—	43.8	—
26.7	56.7	43.3	46.2	15.4	—	30.8	7.7
3.4	62.1	37.9	27.3	—	—	54.5	18.2
10.7	41.1	58.9	30.3	21.2	24.2	24.2	—
7.0	29.8	70.2	12.5	57.5	5.0	22.5	—
5.4	20.4	79.6	28.4	37.8	2.7	28.4	2.7
—	7.7	92.3	—	75.0	8.3	16.7	—
7.3	43.9	56.1	60.9	21.7	—	17.4	—
21.1	68.4	31.6	50.0	16.7	—	16.7	16.7
6.9	41.7	58.3	31.0	28.6	9.5	31.0	—
6.2	35.4	64.6	26.2	33.3	14.3	21.4	2.4
5.0	32.5	67.5	29.6	18.5	11.1	40.7	—
—	37.8	62.2	39.1	26.1	2.2	30.4	2.2
7.0	42.1	57.9	39.4	27.3	6.1	24.2	1.5
9.1	45.5	54.5	47.4	34.6	2.6	12.8	2.6
4.3	52.2	47.8	40.0	29.1	3.6	27.3	—
8.2	59.0	41.0	44.0	12.0	4.0	36.0	4.0
—	35.5	64.5	42.5	17.5	5.0	32.5	2.5
10.8	34.4	65.6	29.2	16.4	5.4	46.4	2.6
12.2	32.4	67.6	38.0	18.0	2.0	40.0	2.0
10.3	40.2	59.8	23.1	17.3	1.9	53.8	3.8
—	—	100.0	—	—	50.0	50.0	—
7.9	14.6	85.4	10.5	23.7	2.6	60.5	2.6
5.0	20.0	80.0	6.3	31.3	25.0	37.5	—
9.2	16.3	83.8	7.5	53.7	10.9	27.4	—
7.5	2.2	97.8	2.2	68.1	14.3	13.2	1.1
30.2	19.9	80.1	11.6	40.3	10.5	36.0	0.9
23.5	51.0	49.0	20.0	32.0	—	44.0	4.0
10.2	44.9	55.1	22.2	33.3	3.7	40.7	—
29.7	13.2	86.8	10.1	36.7	8.9	44.3	—
67.6	2.7	97.3	2.8	66.7	8.3	22.2	—
12.5	—	100.0	12.5	25.0	37.5	25.0	—
20.5	24.3	75.7	15.3	32.3	12.8	35.8	2.1

第13表 産業別、規模別、生理休暇

産業	計	制度の根			
		労働協約	就業規則	労働協約と就業規則	内規のみ
産業	計	100.0	3.4	52.7	13.9
D 鉄	業	100.0	4.3	42.6	14.9
E 建	設	100.0	1.7	45.7	10.0
F 製	造業	100.0	3.5	59.4	10.1
	計	100.0			1.5
18~19 食料品・たばこ製造業	100.0	1.3	59.9	10.2	0.6
20 繊維工業	業	100.0	5.0	50.0	8.8
21 衣服・その他の繊維製品製造業	100.0	1.1	46.1	9.0	3.4
22 木材・木製品製造業	100.0	1.7	48.3	15.0	1.7
23 家具・装備品製造業	100.0	2.0	56.9	3.9	2.0
24 バルブ・紙・紙加工品製造業	100.0	—	69.2	15.4	—
25 出版・印刷・同関連産業	100.0	4.4	66.7	11.1	2.2
26 化学工業	業	100.0	10.7	55.4	30.4
27 石油製品・石炭製品製造業	100.0	—	75.0	25.0	—
28 ゴム製品製造業	100.0	—	61.9	9.5	—
29 なめし加工・同製品・毛皮製造業	100.0	7.7	53.8	—	—
30 窯業・土石製品製造業	100.0	12.0	53.0	7.2	—
31 鉄鋼業	業	100.0	2.3	52.3	22.7
32 非鉄金属製造業	100.0	—	61.5	3.8	—
33 金属製品製造業	100.0	1.8	67.9	7.7	2.6
34 一般機械器具製造業	100.0	1.8	67.0	8.0	2.7
35 電気機械器具製造業	100.0	4.4	67.0	12.1	1.1
36 輸送機械器具製造業	100.0	2.0	60.8	7.8	—
37 精密機械器具製造業	100.0	1.6	67.7	6.5	3.2
38~39 武器・その他の製造業	100.0	6.3	51.6	4.7	—
G 卸売業・小売業	計	100.0	2.6	62.5	13.5
40~42 卸売業	業	100.0	2.9	62.0	16.8
43~49 小売業(除飲食店)	100.0	1.3	68.8	11.3	3.8
46 飲食店	業	100.0	5.9	41.2	5.9
H 金融・保険業	業	100.0	4.4	65.0	22.6
I 不動産業	業	100.0	—	79.4	11.8
J 通運業	業	100.0	2.3	46.3	34.3
K 電気・ガス・水道・熱供給業	100.0	3.6	34.9	38.6	2.4
L サービス業	計	100.0	4.6	39.7	9.0
					0.2
75 旅館・その他の宿泊所	100.0	1.8	58.2	3.6	1.8
79~80 映画業・娯楽業	100.0	2.7	67.6	5.4	—
88 医療業	業	100.0	4.2	61.1	1.4
91 教育	業	100.0	7.1	20.5	10.2
92 社会保険・社会福祉	業	100.0	—	45.0	10.0
その他サービス業	100.0	2.4	54.0	10.9	—

制度の根拠及び内容別事業所数の割合

拠	休業中の賃金							規模30~99人	
	有給日数別割合(有給の事業所数=100.0)								
	その他	無給	有給	毎月経時につき			年間通して	13日まで有給	14日以上有給
				1日有給	2日有給	3日有給			
28.7	42.5	57.5	16.8	30.3	9.2	42.2	1.1	0.4	
38.3	66.0	34.0	18.8	43.8	6.3	25.0	6.3	—	
40.8	61.6	38.4	9.0	13.5	5.4	72.1	—	—	
25.4	68.0	32.0	37.5	20.6	2.2	37.3	2.3	0.1	
28.0	63.7	36.3	22.8	10.5	7.0	57.9	1.8	—	
32.5	76.3	23.8	42.1	26.3	5.3	26.3	—	—	
40.4	84.3	15.7	21.4	21.4	—	42.9	14.3	—	
33.3	71.7	28.3	41.2	11.8	5.9	41.2	—	—	
35.3	82.4	17.6	22.2	22.2	—	44.4	11.1	—	
15.4	59.0	41.0	25.0	6.3	—	68.8	—	—	
15.6	57.8	42.2	47.4	5.3	—	47.4	—	—	
1.8	33.9	66.1	29.7	21.6	27.0	40.5	5.4	—	
—	62.5	37.5	—	66.7	—	33.3	—	—	
28.6	69.0	31.0	61.5	23.1	—	15.4	—	—	
38.5	73.1	26.9	42.9	28.6	—	28.6	—	—	
27.7	65.1	34.9	34.5	20.7	—	44.8	—	—	
22.7	68.2	31.8	21.4	35.7	—	28.6	14.3	—	
34.6	76.9	23.1	—	33.3	16.7	50.0	—	—	
20.5	71.8	28.2	36.4	31.8	—	31.8	—	—	
20.5	62.5	37.5	35.7	26.2	4.8	31.0	24	—	
15.4	63.7	36.3	54.5	27.3	—	18.2	—	—	
29.4	80.4	19.6	30.0	20.0	—	50.0	—	—	
21.0	64.5	35.5	59.1	9.1	—	27.3	—	4.5	
37.5	73.4	26.6	58.8	23.5	—	11.8	5.9	—	
20.0	46.3	53.7	26.0	22.9	7.1	42.6	1.4	—	
18.2	34.3	65.7	21.1	23.3	10.0	43.3	2.2	—	
15.0	52.5	47.5	34.2	21.1	2.6	42.1	—	—	
47.1	82.4	17.6	33.3	33.3	—	33.3	—	—	
5.1	16.8	83.2	19.3	18.4	0.9	57.0	3.5	0.9	
5.9	23.5	76.5	19.2	34.6	—	46.2	—	—	
16.0	29.1	70.9	9.7	45.2	10.5	33.1	—	1.6	
20.5	4.8	95.2	1.3	70.9	7.6	15.2	—	5.1	
46.5	20.7	79.3	7.1	38.3	16.3	38.0	0.2	—	
34.5	80.0	20.0	36.4	27.3	—	36.4	—	—	
24.3	43.2	56.8	38.1	14.3	4.8	42.9	—	—	
31.9	47.2	52.8	13.2	26.3	2.6	55.3	2.6	—	
62.2	4.7	95.3	2.5	40.5	23.1	33.9	—	—	
45.0	30.0	70.0	—	42.9	—	57.1	—	—	
32.6	22.6	77.4	11.6	39.0	11.3	38.0	—	—	

昭和56年女子保護実施状況調査票

行政書類
文書番号 A 13562
承認期限 昭和57年4月30日まで

昭和56年 女子保護実施状況調査票

労働省婦人少年局

被用事業所番号	被用事業所番号	被用事業所番号	被用事業所番号	被用事業所番号
大	中	大	中	大
1	2	3	4	5

1 事業所

名 称	(TEL)	主要な生産法の名称 父は生産の内容
所 在 地		記 入 者 の 所轄・署名・氏名

2 常用労働者数(昭和56年12月31日現在)

1 常用労働者総数	2 女子常用労働者数	3 女子常用労働者数(うち育児者数)
人	人	人()人

(注) 1. 該当者のない場合は必ず「0」と記入してください。 2. 常用労働者は、期間を定めず、又は1ヶ月を超える期間を定めて雇われている者及び専門・パートタイマー等、前2ヶ月の各月にそれぞれ1日以上事業所に雇われた者をいいます。

3 女子保護実施状況

1 生理休暇請求者(昭和56年1月1から12月31日までの1年間の状況について記入して下さい。)

1 あり 2 なし	(1) 年間の生理休暇請求実績員 (年間に同一人が何回請求しても一人として計算する)	(2) 年間の生理休暇請求回数 (生理休暇請求者の請求回数の1年間の計)	(3) 年間の生理休暇延日数
	人	回	日

2 出産者(第2~6については、昭和56年1月1日から12月31日まで)
の1年間に出産した者について記入してください

1 あり 2 なし

区分	出産者合計 (妊娠4ヶ月以上分娩した者)	(1) 生産者	(2) 死産者	(3) 多胎出産の者 (うち1人でも死産だった者)
① 妊	1H2H3	人	人	人
② うち育児休業制度 が適用される者	1H3	人	人	人
③ うち育児休業制度 利用者	1H3	人	人	人

(注) 1. 多胎児出産とは、ふた児以上の出産をいいます。
2. 多胎出産の場合、児の全體が死産だった者は「(1)生産者」へ、児の全部が死産だった者は「(2)死産者」へ、児のうち1人でも死産だった者は「(3)多胎出産の者」へと記入してください。
3. 育児休業制度とは、産休休業後引続き育児のため一定期間休業を認める制度。

4. 産前休暇取扱者、分娩予定期より計算し労働者が請求した休業日数(休業中に死亡又は退職した者及び分娩予定期6週間に前に出産した者は除外して下さい。)

産前休業をとった 者の合計	休業請求日数が6週間(42日)以内の者				休業請求日数 6週間(42日) をこえる者	休業請求日数 6週間(42日) をこえる者	休業請求日数 6週間(42日) をこえる者
	小計	7日以内	8~21日	22~35日	36~42日		
人	人	人	人	人	人	人	人

(注) 休業日数は、日賃賃率日を含め履日にして計算してください。(以下 同じ) 分娩予定期は通常に含めてください。

5 産前休暇取扱者、休業日数(休業中に死亡又は退職した者は除いて下さい。分娩予定期6週間に前に出産した者は含めて下さい。)

産前休業をとった 者の合計	6週間(42日)以内の者				6週間(42日) をこえる者	休業日数 6週間(42日) をこえる者	休業日数 6週間(42日) をこえる者
	小計	7日以内	8~21日	22~35日	36~42日		
人	人	人	人	人	人	人	人

(注) 出産当日は通常前に含めてください。

6 産後休暇取扱者、休業日数(休業中に死亡又は退職した者は除いて下さい。)

産後休業をとった 者の合計	6週間(42日)以内の者				6週間(42日) をこえる者	休業日数 6週間(42日) をこえる者	休業日数 6週間(42日) をこえる者
	小計	7日以内	8~21日	22~35日	36~42日		
人	人	人	人	人	人	人	人

(注) 休業日数は、日賃賃率日を含め履日にして計算してください。

7 有給・出産による退職者

1 あり → 2 なし	出産前に退職した者				出産後に退職した者	出産前に退職した者	出産後に退職した者
	小計	出産前に退職した者 に退職した者	出産中に退 職した者	出産中に退 職した者			
人	人	人	人	人	人	人	人

8. 1.1~12.31の間に出産予定だった者について

序号	抽样单位	抽样所用工具	被抽样分项		抽样率	被抽样番号
			大	中		
1	1	1	1	1	1	1 2 3

□事業所における母性保護制度等(昭和57年2月1日現在)該当する欄項に○印をつけても、1行に上る者複数を記入して下さい。

制度等の概要		制度の概要		制度の内容	
		休業期間		休業中の賃金	
1 労働協約		1 産前産後各6週間		1 無給(社会保険料のみ)	
2 就業規則		2 程度産後通算して12週間		2 有給	
3 労働協約と就業規則		3 その他		1 会期間について100%支給する	
4 内規のみ		1 産前()日 産後()日		2 その他	
5 その他		2 産前産後通算して()日		具体的に	
6 規定なし		多胎の場合の休業期間の特別扱い		賃金以外の名目で事業者が支給する出産祝金等の有無	
1 なし 2 あり →		具体的に		1 なし 2 あり → 名称、金額等	
2 寂免時間		解説の適用範囲		期間	
1 労働協約		1 女子のみ請求できる		1 生後1年間	
2 就業規則		2 男女ともに請求できる		2 その他 生後()年()月から	
3 労働協約と就業規則		3 一日の時間		休業中の賃金	
4 内規のみ		1 1日毎回各30分		1 無給	
5 その他		2 1日毎回各45分		2 有給	
6 規定なし		3 その他		1 全期間について100%支給する	
1 なし 2 あり →		4 1日()回()分		2 その他	
具体的に		具体的に		具体的に	
3 生理休暇		休業中の賃金		休業中の賃金	
1 労働協約		1 無給		1 無給	
2 就業規則		2 1日のみ有給		2 有給	
3 労働協約と就業規則		3 2日のみ有給		1 全期間について100%支給する	
4 内規のみ		4 3日以上有給()日		2 その他	
5 その他		5 必要日数有給		3 その他	
6 規定なし		6 実現通じて1日まで有給		4 固体的	
以下は実施しているものについてだけ内容を記入して下さい					
4 妊娠中及び分娩後の通院休暇制度		休暇回数		休暇中の賃金	
母子保健法に基づく定期検診を受けるための通院に要する時間の休暇を認める制度		1 勞働協約		1 無給	
1 なし 2 あり →		2 就業規則		2 有給	
3 労働協約と就業規則		3 産前産後各6週間		1 全期間について100%支給する	
4 内規のみ		4 その他		2 その他	
5 損害行為		6 その他		3 その他	
7 産婦の休業時間と待遇		決め方及び回数等具体的に		具体的に	
妊娠の通院休暇と待遇		勤務時間の短縮		短縮した時間の賃金	
妊娠の通院休暇と待遇		1 勤務時間女性縮短する		1 無給	
妊娠の通院休暇と待遇		1日の通勤時間 1 30分以内		2 有給	
妊娠の通院休暇と待遇		2 30分をこえ60分以内		1 短縮時間について100%支給する	
妊娠の通院休暇と待遇		3 60分をこえる		2 その他	
妊娠の通院休暇と待遇		2 勤務時間の短縮はない(待機出勤のみ)		3 その他	
6 妊娠障害休暇		休暇日数		休業中の賃金	
つわりのための休暇等、名前の細かいと聞かず妊娠中の障害に対して休暇を認める制度		1 7日以内		1 無給	
1 なし 2 あり →		2 8日以上14日以内		2 有給	
3 内規のみ		3 15日以上21日以内		1 全日数について100%支給する	
4 倒産		4 22日以上		2 その他	
5 必要日数		5 必要日数		3 その他	
6 その他		具体的に		具体的に	
7 妊娠の休業時間と待遇		1 通院なし 2 通院あり			
8 妊娠中の時間外労働の制度又は免除の措置		妊娠への措置 1 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月から			
妊娠への措置		妊娠への措置 1 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月まで			
9 妊娠中の労災保険の制度又は免除の措置		1 女子の深夜勤怠 2 女子の深夜勤怠		1 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月から	
妊娠者なし		妊娠者あり		2 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月まで	
10 妊娠中の交替勤務の制度又は免除の措置		1 女子の交替勤怠 2 女子の交替勤務		1 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月から	
妊娠者なし		妊娠者あり		2 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月まで	
妊娠者なし		妊娠者あり		3 なし 2 あり → 妊娠()ヶ月まで	

地點番号	事象番号	監視分類 大 中	抽出番号	規範番号
1	1	1	1	1 2 3
2	2	2	2	

制度等の種類		制度の特徴	制度の内容			
			制度の適用範囲		休業期間	
11	育児休業制度	1 男女協約 2 競業規則 3 労働監視と就業規則 4 内規のみ 5 惩行 6 その他	1 女子のみに認められる 2. 男女ともに認められる		休業期間	
	【達成休業扶引保育児のため一定期間休業を認める制度（育児時間とは別の制度です。）】		1 いく通りか定めて選択させる その範囲は （ メ月）（ カ月）（ カ月） （ メ月）（ カ月）（ カ月）		1 本入負担 → [1 雇保、共済定期等 2 年半、共済定期等 2 事業所負担 → [1 雇保、失業保険等 2 年半、共済定期等 3 その他（具体的）	
		1なし 2あり →	2 最长期間だけを定めている （ ヶ月） 3 その他 具体的に		上記社会保険料（労働者負担分）相当分割りの範囲での取扱い 1 無給 → 休業中の生活資本の賃貸料制度 1 あり 2なし 2 有給 1 全休業期間100%支給 2 その他 1 支給期間及び支給割合を具体的に	
	今後の育児休業の実施予定	1なし 2あり →	1 なし 2あり → 1 2年内に実施の予定		2 具体的に検討中	
12	看護休暇制度		制度の適用範囲		休暇日数	
	【家族が病気の場合に看護するために与えられる休暇であり、配偶者の出産に伴う休暇は該当される。】	1 女子のみに認められる 2 男女ともに認められる	1 最長付与日数　年間（　　）日 2 照看がなく必要日数を付与している 3 その他（具体的）		休暇中の賃金	
		【看護休暇の対象となる家族の範囲（該当するものすべてに○印をつけてください）】	1 子供（　　）歳まで 2 親 3 配偶者 4 その他（具体的）		1 休憩 2 有給 3 全日数100%支給する 4 その他 具体的に	
13	女子の外に適用される育児用制度	利用するための資格・条件（該当する項目に○印をつけて、記入してください）	育児用休の見通			
	【勤務・出産等により妊娠した女子を保護する制度】	1 対象労働者 （具体的に） 2 勤続年数 （具体的に） 3 退職前の勤務状況 （具体的に） 4 解職期間 （具体的に） 5 再雇用時の年齢 （具体的に） 6 その他 （具体的に）	1 退職前との比較（変化の有無と、変化する場合はその内容） 1 地位・資格 （具体的に） 2 仕事の内容 （具体的に） 3 賃金 （具体的に）			
		1なし 2あり →	1 周間外労働の割当に関する措置 2 文書制勤務の割当に関する措置 3 遠隔勤務の割当に関する措置 4 労働時間を超過する措置 5 出張に関する措置 6 駆動に関する措置 7 駐場位置・配置場所に関する措置 8 配偶者の出産に関する措置 9 子供の授業参観日等に関する措置 10 その他（具体的）		1 女子のみ 2 男女とも 1 女子のみ 2 男女とも	
14	育成や性などの健康を扶養・看護する責任を有する者に対する特別措置	実施しているものについて○印をつけて、回答してください。	1 周間外労働の割当に関する措置 2 文書制勤務の割当に関する措置 3 遠隔勤務の割当に関する措置 4 労働時間を超過する措置 5 出張に関する措置 6 駆動に関する措置 7 駐場位置・配置場所に関する措置 8 配偶者の出産に関する措置 9 子供の授業参観日等に関する措置 10 その他（具体的）		1 女子のみ 2 男女とも 1 女子のみ 2 男女とも	
15	医療所内保育施設	1なし 2あり →	現在その施設で保育されている児童児童数（　　）人 → 施設担当者数（　　）人、うち女性（　　）人			